ー 目　次 ー

人口・世帯

1　総人口 …… 1
2　人口密度 …… 2
3　年少人口の割合 …… 3
4　生産年齢人口の割合 …… 4
5　老年人口の割合 …… 5
6　将来推計人口 …… 6
7　1 世帯当たり人員（一般世帯） …… 7
8　3 世代世帯の割合 …… 8
9　65 歳以上世帯員の単独世帯の割合 …… 9
10　在留外国人数 …… 10
11　昼夜間人口比率 …… 11
12　人口増減率 …… 12
13　社会増減率 …… 13
14　自然増減率 …… 14
15　出生率 …… 15
16　死亡率 …… 16
17　合計特殊出生率 …… 17
18　婚姻率 …… 18
19　離婚率 …… 19
20　平均年齢 …… 20
21-1　平均寿命（男） …… 21
21-2　平均寿命（女） …… 22
22-1　健康寿命（男） …… 23
22-2　健康寿命（女） …… 24

産業・労働

23　総農家数 …… 25
24　経営耕地面積 …… 26
25　基幹的農業従事者数(個人経営体) …… 27
26　農業産出額 …… 28
27　民営事業所数 …… 29
28　従業者数 …… 30
29　製造品出荷額等 …… 31
30　卸売業,小売業年間商品販売額 …… 32
31-1　労働力率（男） …… 33
31-2　労働力率（女） …… 34
32　若年者の就業率（20～34 歳） …… 35
33　女性の就業率（30～39 歳） …… 36
34　高齢者の就業率（65 歳以上） …… 37
35　完全失業率 …… 38

医療・福祉

36　1 人当たり医療費（国民健康保険事業） …… 39
37　人口 10 万人当たり病床数（病院） …… 40
38　人口 10 万人当たり病床数（一般診療所） …… 41
39　人口 10 万人当たり医師数 …… 42
40　人口 10 万人当たり就業看護師数 …… 43
41　要介護（要支援）認定率・認定者数 …… 44
42　保護率（生活保護） …… 45

教育・文化

43　人口 1 人当たりの年間図書貸出冊数 …… 46
44　人口千人当たり社会教育学級・講座の開設数 …… 47

くらし・環境

45　1 人 1 日当たりのごみ排出量 …… 48
46　温室効果ガス排出量 …… 49
47　下水道普及率 …… 50
48　市町村道舗装率 …… 51
49　1 人当たり都市公園面積 …… 52
50　人口千人当たり普通自動車等保有車両数 …… 53
51　人口千人当たり軽自動車保有車両数 …… 54
52　NPO法人数 …… 55

安　全

53　犯罪率 …… 56
54　自主防犯活動団体数 …… 57
55　交通事故（人身事故）発生率 …… 58
56　出火率 …… 59
57　自主防災組織組織率 …… 60

行政・財政

58-1　市町村内総生産（第 1 次産業） …… 61
58-2　市町村内総生産（第 2 次産業） …… 62
58-3　市町村内総生産（第 3 次産業） …… 63
59　1 人当たり市町村民所得 …… 64
60　雇用者 1 人当たり雇用者報酬 …… 65
61　経常収支比率 …… 66
62　実質公債費比率 …… 67
63　将来負担比率 …… 68
64　市町村税納税率 …… 69
65　議会における女性の議員の割合 …… 70
66　審議会等における女性の委員の割合 …… 71

1 総人口

順位	市町村	総人口（人）
	全県	7,321,033
1	さいたま市	1,353,045
2	川口市	595,011
3	川越市	354,241
4	所沢市	340,466
5	越谷市	338,486
6	草加市	250,297
7	上尾市	228,003
8	春日部市	225,654
9	熊谷市	188,998
10	新座市	166,176
11	久喜市	148,660
12	狭山市	146,506
13	朝霞市	144,079
14	戸田市	142,303
15	三郷市	141,354
16	入間市	141,264
17	深谷市	138,738
18	鴻巣市	116,279
19	ふじみ野市	113,593
20	富士見市	113,239
21	加須市	110,634
22	坂戸市	99,254
23	八潮市	94,649
24	東松山市	92,589
25	和光市	84,469
26	飯能市	78,858
27	本庄市	77,135
28	行田市	75,748
29	志木市	75,132
30	蕨市	74,966
31	桶川市	73,655
32	吉川市	71,112
33	鶴ヶ島市	69,900
34	北本市	64,252
35	蓮田市	60,981
36	秩父市	55,201
37	日高市	53,228
38	白岡市	52,119
39	羽生市	51,987
40	幸手市	48,328
41	伊奈町	44,936
42	杉戸町	42,737
43	三芳町	37,624
44	毛呂山町	34,037
45	宮代町	33,618
46	寄居町	30,864
47	上里町	29,867
48	松伏町	27,029
49	小川町	26,608
50	滑川町	20,039
51	川島町	18,254
52	嵐山町	17,446
53	吉見町	17,024
54	鳩山町	12,793
55	神川町	12,663
56	美里町	10,581
57	越生町	10,315
58	ときがわ町	9,798
59	小鹿野町	9,638
60	皆野町	8,576
61	横瀬町	7,380
62	長瀞町	6,259
63	東秩父村	2,358

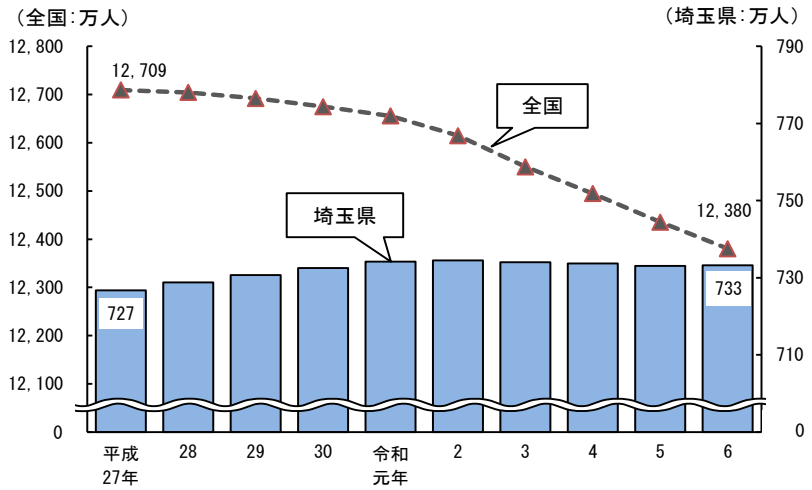
令和7年4月1日現在
資料：県統計課「埼玉県推計人口」

■埼玉県の総人口は、前年に比べ増加

県統計課「埼玉県推計人口」によると、令和7年4月1日現在、総人口は7,321,033 人でした。

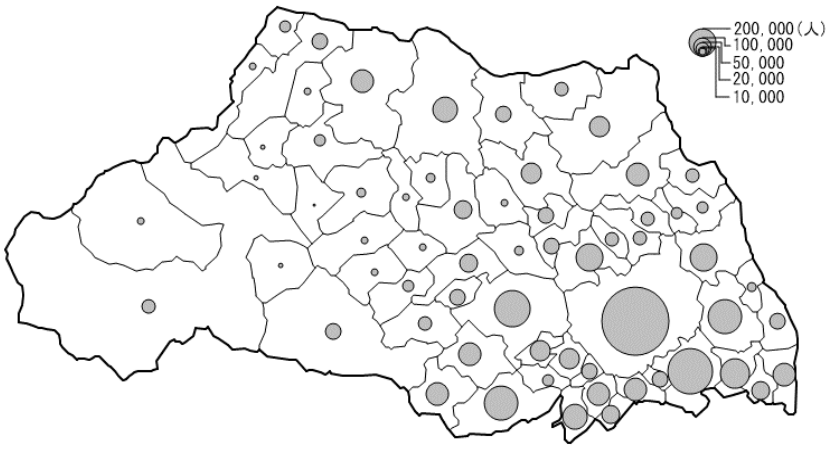
総務省統計局「人口推計」でみると、平成27年からの総人口の推移は、全国は減少が続いているのに対し、埼玉県は緩やかな増加が続いていました。埼玉県は令和3年に減少となり減少が続いていましたが、令和6年は4年ぶりの増加となりました。

総人口の推移（全国・県）



注）平成27年及び令和2年は国勢調査による人口。
資料：総務省統計局「人口推計」

人口の分布



●推計人口（総人口）とは

直近の国勢調査確定人口を基に、その後の人口増減（出生・死亡・転入・転出）を住民基本台帳から得て、毎月1日現在の人口として算出したもの。

2　人口密度

順位	市町村	人口密度（人/㎢）
	全県	1,929.9
1	蕨市	14,680.2
2	川口市	9,598.9
3	草加市	9,096.7
4	志木市	8,298.5
5	朝霞市	7,851.0
6	戸田市	7,814.3
7	ふじみ野市	7,754.9
8	和光市	7,684.1
9	新座市	7,295.6
10	さいたま市	6,214.1
11	富士見市	5,724.4
12	越谷市	5,625.3
13	八潮市	5,237.5
14	上尾市	5,007.6
15	所沢市	4,725.8
16	三郷市	4,697.1
17	鶴ヶ島市	3,969.9
18	春日部市	3,427.4
19	北本市	3,254.2
20	川越市	3,248.7
21	入間市	3,180.5
22	伊奈町	3,043.3
23	狭山市	3,002.2
24	桶川市	2,905.4
25	三芳町	2,459.3
26	坂戸市	2,429.2
27	吉川市	2,248.2
28	蓮田市	2,239.3
29	宮代町	2,111.0
30	白岡市	2,097.5
31	久喜市	1,807.7
32	鴻巣市	1,724.9
33	松伏町	1,678.7
34	杉戸町	1,432.7
35	幸手市	1,430.6
36	東松山市	1,416.7
37	熊谷市	1,188.2
38	行田市	1,131.4
39	日高市	1,125.1
40	上里町	1,027.9
41	毛呂山町	1,007.2
42	深谷市	1,006.3
43	羽生市	890.0
44	本庄市	864.4
45	加須市	830.6
46	滑川町	674.4
47	嵐山町	586.3
48	鳩山町	500.6
49	寄居町	483.5
50	小川町	445.2
51	吉見町	444.8
52	川島町	441.2
53	飯能市	410.2
54	美里町	319.2
55	神川町	268.9
56	越生町	258.5
57	長瀞町	207.7
58	ときがわ町	176.4
59	横瀬町	151.3
60	皆野町	136.9
61	秩父市	96.4
62	東秩父村	64.5
63	小鹿野町	57.1

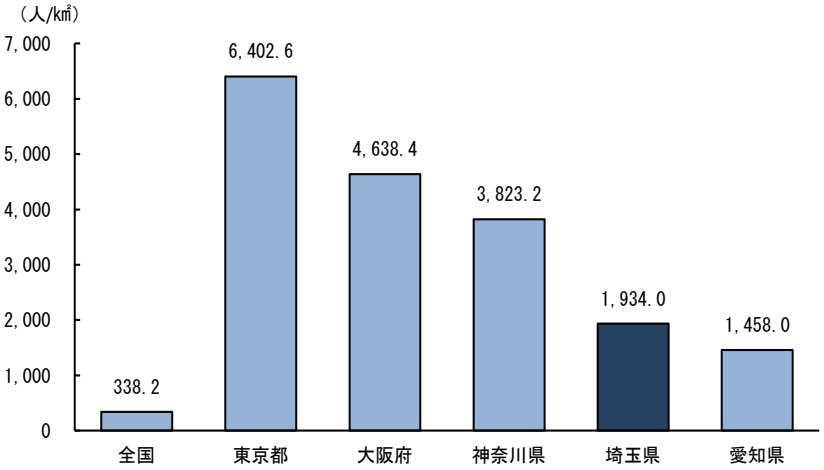
令和6年10月1日現在
資料：県統計課「埼玉県推計人口」

■埼玉県の人口密度は、全国値の約5.7倍(令和2年国勢調査)

県統計課「埼玉県推計人口」によると、令和6年10月1日現在、人口密度は1,929.9人/k㎡でした。

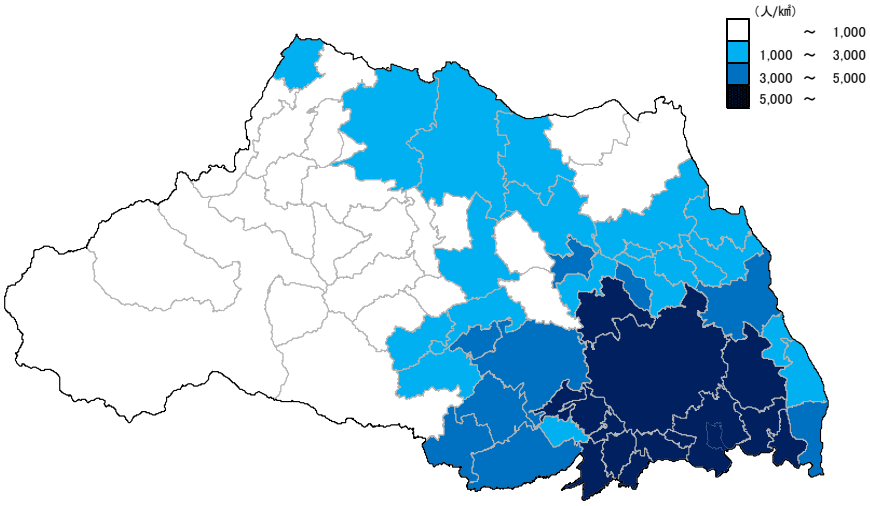
総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、全国順位は東京都、大阪府、神奈川県に次ぐ第4位で、全国値（338.2人/k㎡）の約5.7倍になります。また、蕨市は、特別区を除く全国の市町村の中で第1位となっています。

人口密度の都道府県別比較（全国第1位～第5位）



資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」

人口密度の分布（令和6年10月1日現在）



●人口密度とは

1k㎡当たりの人口。

※人口密度計算資料の面積については、国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」（令和6年7月1日）による。

3 年少人口の割合

順位	市町村	割合(%)	人数(人)
	全県	11.2	826,318
1	滑川町	14.6	2,885
2	戸田市	13.2	18,747
3	朝霞市	12.9	18,827
4	吉川市	12.6	9,133
5	さいたま市	12.5	169,005
6	和光市	12.3	10,457
7	志木市	12.3	9,340
8	三郷市	12.1	17,244
9	富士見市	11.9	13,469
10	新座市	11.9	19,728
11	ふじみ野市	11.8	13,505
12	白岡市	11.8	6,177
13	越谷市	11.8	40,290
14	伊奈町	11.8	5,296
15	八潮市	11.5	10,772
16	川越市	11.3	39,989
17	川口市	11.3	68,812
18	上尾市	11.3	25,998
19	東松山市	11.2	10,182
20	三芳町	11.0	4,093
21	深谷市	10.9	15,393
22	桶川市	10.8	8,019
23	宮代町	10.8	3,614
24	所沢市	10.7	36,686
25	本庄市	10.7	8,210
26	草加市	10.7	26,858
27	鴻巣市	10.6	12,454
28	上里町	10.6	3,232
29	久喜市	10.4	15,697
30	加須市	10.4	11,597
31	熊谷市	10.3	19,627
32	飯能市	10.3	7,997
33	蓮田市	10.2	6,242
34	坂戸市	10.2	10,158
35	蕨市	10.2	7,782
36	入間市	10.2	14,597
37	鶴ヶ島市	10.1	7,079
38	羽生市	10.1	5,423
39	美里町	10.1	1,075
40	秩父市	9.9	5,662
41	狭山市	9.9	14,660
42	春日部市	9.8	22,528
43	横瀬町	9.7	737
44	日高市	9.7	5,246
45	行田市	9.5	7,416
46	杉戸町	9.5	4,145
47	北本市	9.4	6,130
48	松伏町	9.4	2,615
49	寄居町	9.1	2,868
50	幸手市	9.0	4,378
51	皆野町	8.7	770
52	神川町	8.6	1,098
53	嵐山町	8.3	1,437
54	長瀞町	8.0	509
55	川島町	7.9	1,477
56	吉見町	7.7	1,356
57	毛呂山町	7.5	2,412
58	ときがわ町	7.5	768
59	越生町	7.4	800
60	小鹿野町	7.1	712
61	小川町	7.0	1,919
62	鳩山町	6.8	866
63	東秩父村	5.0	120

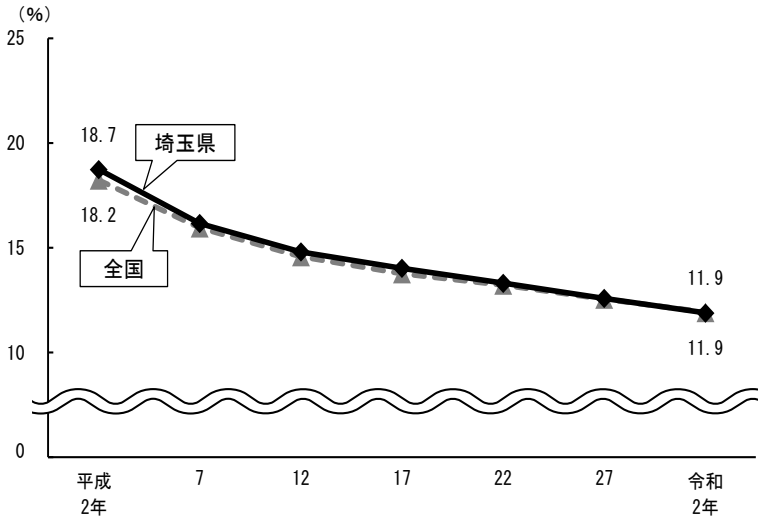
令和7年1月1日現在
資料:県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」

■埼玉県の年少人口の割合は、30年間で6.8ポイント低下

県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」によると、令和7年1月1日現在、年少人口は826,318人で、総人口に占める割合は11.2%でした。

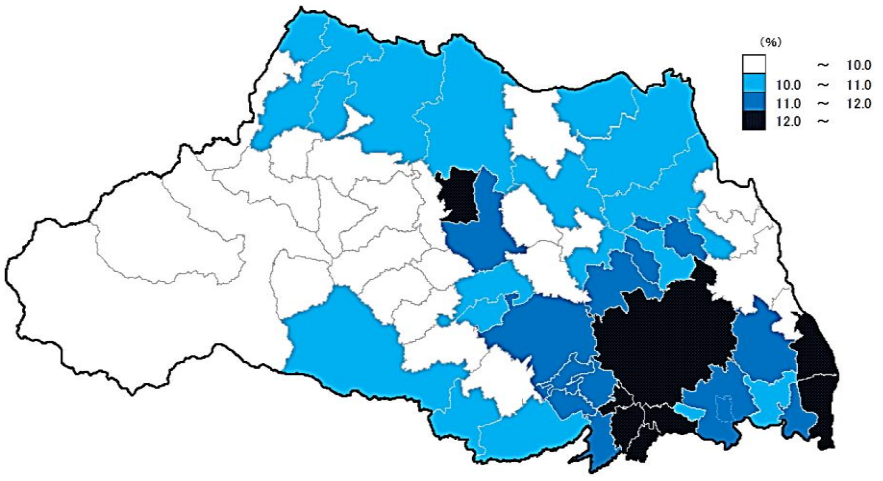
総務省統計局「国勢調査」でみると、令和2年は、30年前(平成2年)から6.8ポイント低下し、全国平均と同じになっています。

年少人口割合の推移(全国・県)



注)平成27年及び令和2年は不詳補完値により算出。平成22年以前は分母から不詳を除いて算出。
資料:総務省統計局「国勢調査」

年少人口割合の分布



●年少人口割合とは
総人口のうち、0～14歳人口の割合。

4 生産年齢人口の割合

順位	市町村	割合(%)	人数(人)
	全　　県	61.8	4,559,459
1	戸　田　市	69.9	99,289
2	和　光　市	69.6	59,084
3	朝　霞　市	67.4	98,408
4	蕨　　市	67.0	51,126
5	八　潮　市	66.2	61,978
6	川　口　市	65.8	399,454
7	草　加　市	64.9	163,591
8	富 士 見 市	64.2	72,820
9	伊　奈　町	64.2	28,899
10	さいたま市	64.2	866,357
11	志　木　市	62.9	47,866
12	吉　川　市	62.8	45,499
13	ふじみ野市	62.8	71,909
14	新　座　市	62.6	104,197
15	越　谷　市	62.6	214,167
16	滑　川　町	62.0	12,256
17	所　沢　市	61.6	210,915
18	川　越　市	61.5	217,138
19	上　尾　市	61.1	140,640
20	三　郷　市	60.7	86,239
21	三　芳　町	60.3	22,540
22	鶴 ヶ 島 市	60.2	42,040
23	上　里　町	60.2	18,371
24	松　伏　町	60.1	16,749
25	坂　戸　市	59.6	59,418
26	白　岡　市	59.6	31,219
27	本　庄　市	59.5	45,705
28	桶　川　市	59.0	43,750
29	熊　谷　市	58.9	112,413
30	春 日 部 市	58.8	135,068
31	入　間　市	58.7	84,256
32	羽　生　市	58.7	31,546
33	東 松 山 市	58.7	53,559
34	深　谷　市	58.7	82,614
35	鴻　巣　市	58.4	68,668
36	加　須　市	58.2	65,177
37	久　喜　市	57.9	87,417
38	狭　山　市	57.9	85,757
39	蓮　田　市	57.8	35,315
40	北　本　市	57.5	37,501
41	神　川　町	57.4	7,324
42	行　田　市	57.4	44,660
43	飯　能　市	57.0	44,406
44	嵐　山　町	56.7	9,823
45	宮　代　町	56.6	18,932
46	杉　戸　町	56.6	24,638
47	毛 呂 山 町	56.5	18,090
48	日　高　市	56.4	30,590
49	寄　居　町	55.7	17,634
50	美　里　町	55.6	5,938
51	幸　手　市	55.1	26,899
52	吉　見　町	55.0	9,690
53	横　瀬　町	54.4	4,138
54	秩　父　市	54.4	31,132
55	川　島　町	53.9	10,063
56	越　生　町	53.7	5,776
57	皆　野　町	51.0	4,528
58	長　瀞　町	50.9	3,239
59	小　川　町	50.4	13,834
60	ときがわ町	50.4	5,147
61	小 鹿 野 町	50.2	5,052
62	東 秩 父 村	46.4	1,116
63	鳩　山　町	46.1	5,895

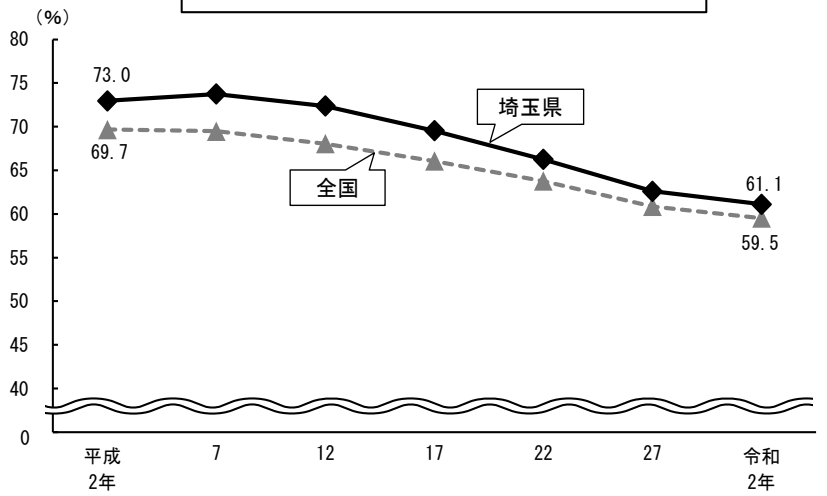
令和7年1月1日現在
資料:県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」

■埼玉県の生産年齢人口の割合は、低下傾向

県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」によると、令和7年1月1日現在、生産年齢人口は4,559,459人で、総人口に占める割合は61.8%でした。

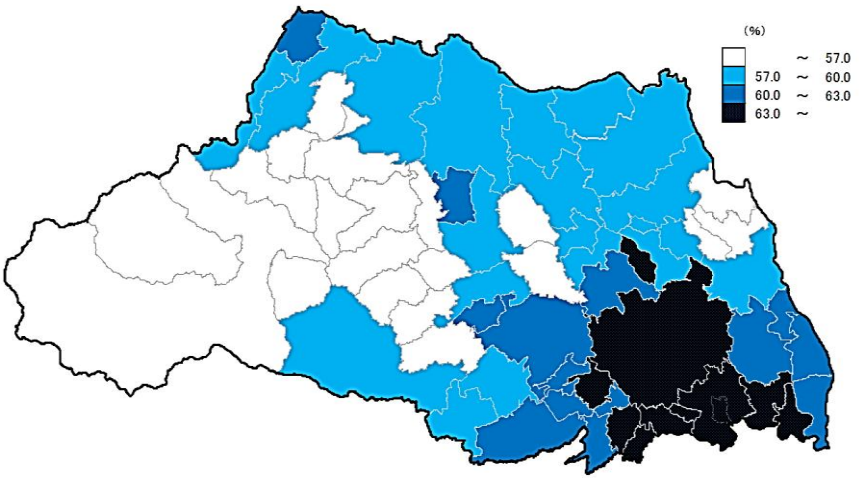
総務省統計局「国勢調査」でみると、全国平均を上回りながら推移しているものの、低下が続いています。

生産年齢人口割合の推移(全国・県)



注)平成27年及び令和2年は不詳補完値により算出。平成22年以前は分母から不詳を除いて算出。
資料:総務省統計局「国勢調査」

生産年齢人口割合の分布



●生産年齢人口割合とは
総人口のうち、15～64歳人口の割合。

5　老年人口の割合

順位	市町村	割合(%)	人数(人)
	全　　県	27.0	1,988,521
1	東秩父村	48.6	1,170
2	鳩山町	47.1	6,021
3	小鹿野町	42.7	4,297
4	小川町	42.6	11,704
5	ときがわ町	42.1	4,305
6	長瀞町	41.1	2,619
7	皆野町	40.3	3,580
8	越生町	38.9	4,181
9	川島町	38.2	7,131
10	吉見町	37.3	6,574
11	毛呂山町	36.0	11,541
12	幸手市	35.9	17,524
13	横瀬町	35.9	2,726
14	秩父市	35.7	20,418
15	寄居町	35.3	11,173
16	嵐山町	35.0	6,068
17	美里町	34.4	3,672
18	神川町	34.0	4,337
19	杉戸町	33.9	14,779
20	日高市	33.9	18,356
21	北本市	33.2	21,643
22	行田市	33.1	25,778
23	飯能市	32.8	25,560
24	宮代町	32.6	10,925
25	狭山市	32.3	47,804
26	蓮田市	32.0	19,554
27	久喜市	31.7	47,862
28	加須市	31.5	35,244
29	春日部市	31.4	72,060
30	羽生市	31.2	16,727
31	入間市	31.1	44,563
32	鴻巣市	31.0	36,442
33	熊谷市	30.9	58,910
34	松伏町	30.5	8,490
35	深谷市	30.4	42,802
36	桶川市	30.2	22,403
37	坂戸市	30.2	30,056
38	東松山市	30.2	27,515
39	本庄市	29.8	22,868
40	鶴ヶ島市	29.7	20,717
41	上里町	29.2	8,927
42	三芳町	28.7	10,744
43	白岡市	28.6	15,002
44	所沢市	27.7	94,919
45	上尾市	27.6	63,428
46	三郷市	27.2	38,669
47	川越市	27.1	95,678
48	越谷市	25.7	87,870
49	新座市	25.5	42,487
50	ふじみ野市	25.4	29,145
51	志木市	24.9	18,947
52	吉川市	24.5	17,764
53	草加市	24.4	61,543
54	伊奈町	24.1	10,847
55	富士見市	23.9	27,115
56	滑川町	23.4	4,616
57	さいたま市	23.3	315,138
58	川口市	22.9	139,181
59	蕨市	22.8	17,434
60	八潮市	22.3	20,882
61	朝霞市	19.7	28,703
62	和光市	18.1	15,349
63	戸田市	16.9	24,034

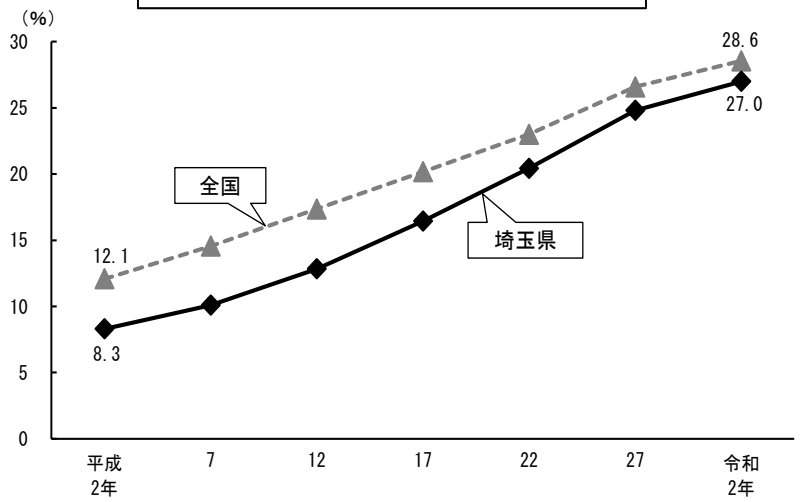
令和7年1月1日現在
資料:県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」

■埼玉県の老年人口の割合は、30年間で3倍以上に

県統計課「埼玉県町(丁)字別人口調査」によると、令和7年1月1日現在、老年人口は1,988,521人で、総人口に占める割合は27.0%でした。

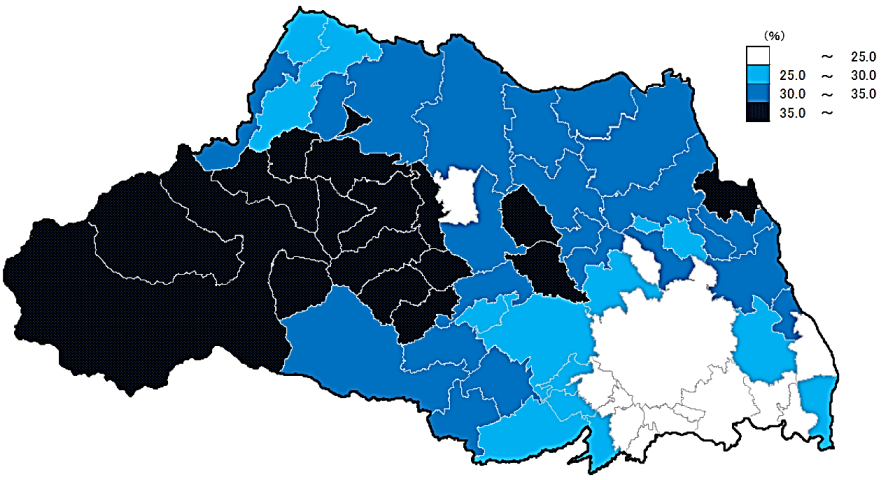
総務省統計局「国勢調査」でみると、全国平均と比べ低く推移していますが、平成2年からの30年間で3倍以上に上昇しています。

老年人口割合の推移(全国・県)



注)平成27年及び令和2年は不詳補完値により算出。平成22年以前は分母から不詳を除いて算出。
資料:総務省統計局「国勢調査」

老年人口割合の分布



●老年人口割合とは
総人口のうち、65歳以上人口の割合。

6 将来推計人口

順位	市町村	増減率（%）	2050年推計人口(人)	2020年総人口(人)
	全　　県	△9.7	6,633,932	7,344,765
1	滑　川　町	11.0	21,904	19,732
2	八　潮　市	9.3	102,076	93,363
3	戸　田　市	7.0	150,760	140,899
4	吉　川　市	6.8	76,872	71,979
5	朝　霞　市	4.2	146,963	141,083
6	志　木　市	1.7	76,611	75,346
7	さいたま市	1.2	1,339,475	1,324,025
8	川　口　市	0.9	599,667	594,274
9	和　光　市	0.4	84,333	83,989
10	伊　奈　町	△0.2	44,770	44,841
11	三　郷　市	△1.1	140,552	142,145
12	蕨　　市	△1.8	72,917	74,283
13	新　座　市	△1.9	162,926	166,017
14	ふじみ野市	△2.3	111,025	113,597
15	越　谷　市	△3.3	330,327	341,621
16	富 士 見 市	△4.9	106,340	111,859
17	白　岡　市	△5.4	49,395	52,214
18	川　越　市	△6.4	331,749	354,571
19	草　加　市	△7.5	229,624	248,304
20	所　沢　市	△10.1	307,906	342,464
21	三　芳　町	△11.3	34,102	38,434
22	上　尾　市	△11.3	201,253	226,940
23	桶　川　市	△13.3	64,820	74,748
24	東 松 山 市	△14.2	78,779	91,791
25	坂　戸　市	△16.2	84,008	100,275
26	鶴 ヶ 島 市	△16.9	58,252	70,117
27	本　庄　市	△17.2	65,077	78,569
28	宮　代　町	△17.9	28,029	34,147
29	日　高　市	△18.2	44,637	54,571
30	蓮　田　市	△18.4	50,194	61,499
31	飯　能　市	△20.8	63,609	80,361
32	鴻　巣　市	△21.4	91,849	116,828
33	入　間　市	△22.2	113,303	145,651
34	久　喜　市	△22.2	117,103	150,582
35	上　里　町	△22.2	23,596	30,343
36	加　須　市	△22.4	86,600	111,623
37	美　里　町	△22.7	8,537	11,039
38	熊　谷　市	△22.9	149,959	194,415
39	深　谷　市	△22.9	108,952	141,268
40	狭　山　市	△25.4	110,891	148,699
41	春 日 部 市	△25.5	171,185	229,792
42	羽　生　市	△27.1	38,541	52,862
43	嵐　山　町	△29.2	12,674	17,889
44	北　本　市	△29.9	45,682	65,201
45	神　川　町	△30.7	9,260	13,359
46	杉　戸　町	△30.9	30,307	43,845
47	毛 呂 山 町	△32.6	23,847	35,366
48	松　伏　町	△32.7	19,035	28,266
49	幸　手　市	△32.9	33,617	50,066
50	寄　居　町	△36.4	20,587	32,374
51	行　田　市	△36.4	49,980	78,617
52	秩　父　市	△39.9	35,846	59,674
53	横　瀬　町	△40.1	4,779	7,979
54	川　島　町	△43.1	11,022	19,378
55	越　生　町	△43.7	6,206	11,029
56	皆　野　町	△44.5	5,160	9,302
57	長　瀞　町	△45.9	3,685	6,807
58	鳩　山　町	△46.2	7,290	13,560
59	吉　見　町	△46.8	9,671	18,192
60	ときがわ町	△47.5	5,535	10,540
61	小　川　町	△50.0	14,269	28,524
62	小 鹿 野 町	△55.1	4,907	10,928
63	東 秩 父 村	△59.2	1,105	2,709

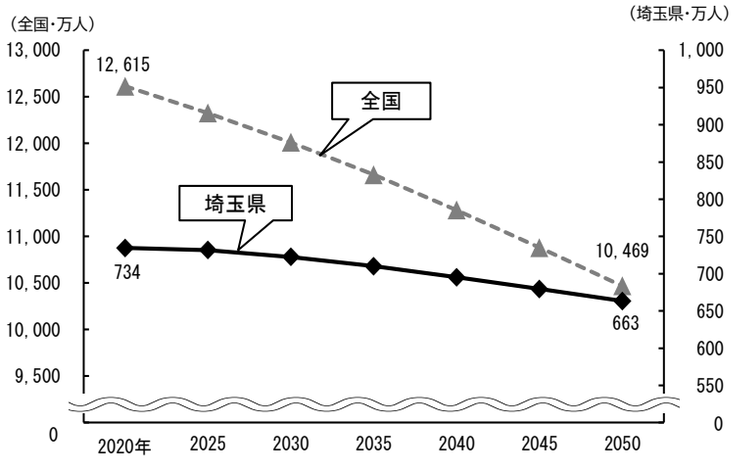
令和5年12月1日現在
資料:国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」

■埼玉県の人口は、2050年までに約9.7%減少する見込み

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」によると、2050年の推計人口は6,633,932人となり、令和2年(2020年)国勢調査時の7,344,765人から、約9.7%（約71万人）減少すると推計されています。

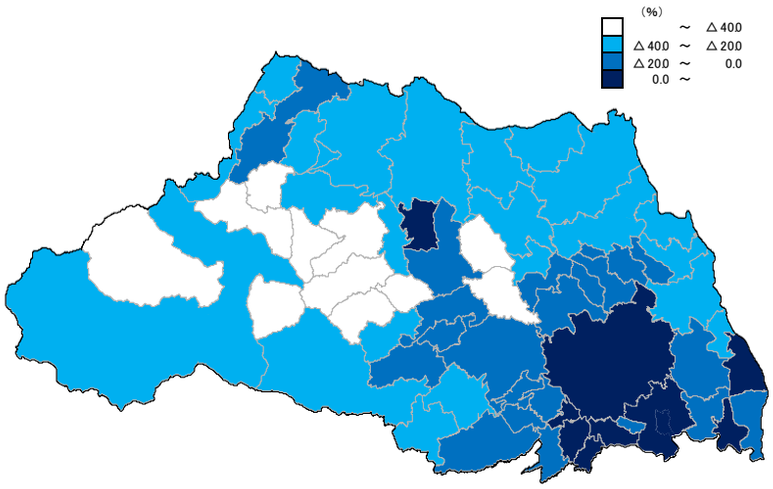
全国でみると、2050年の推計人口は1億469万人となり、令和2年(2020年)国勢調査時の1億2,615万人と比べ、約2,100万人の減少となり、2056年には1億人を割ると推計されています。

将来推計人口の推移（全国・県）



資料:国立社会保障・人口問題研究所
「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」

将来推計による人口増減率の分布（2020年→2050年）



●将来推計人口（令和5年推計）とは

令和2年国勢調査を基に、将来の出生、死亡ならびに国際人口移動について仮定を設け、これらに基づいて将来の人口等を推計したもの。

7　1世帯当たり人員（一般世帯）

順位	市町村	1世帯当たり人員（人）	一般世帯数
	全　　県	2.28	3,157,627
1	美　里　町	2.69	3,833
2	川　島　町	2.61	7,263
3	吉　見　町	2.61	6,856
4	松　伏　町	2.58	10,728
5	東 秩 父 村	2.57	988
6	小 鹿 野 町	2.55	4,156
7	吉　川　市	2.55	27,876
8	横　瀬　町	2.53	3,076
9	長　瀞　町	2.53	2,599
10	皆　野　町	2.51	3,576
11	滑　川　町	2.51	7,640
12	白　岡　市	2.50	20,484
13	上　里　町	2.49	11,824
14	加　須　市	2.48	44,204
15	伊　奈　町	2.47	17,793
16	深　谷　市	2.47	55,713
17	三　芳　町	2.46	15,014
18	ときがわ町	2.45	4,193
19	杉　戸　町	2.44	17,680
20	秩　父　市	2.44	23,872
21	神　川　町	2.44	5,182
22	羽　生　市	2.43	21,094
23	鴻　巣　市	2.42	47,443
24	行　田　市	2.42	31,821
25	日　高　市	2.40	22,351
26	鳩　山　町	2.39	5,379
27	小　川　町	2.38	11,759
28	桶　川　市	2.38	30,842
29	寄　居　町	2.38	13,239
30	越　生　町	2.37	4,578
31	久　喜　市	2.37	62,497
32	蓮　田　市	2.36	25,439
33	越　谷　市	2.36	142,590
34	熊　谷　市	2.35	79,976
35	幸　手　市	2.35	20,823
36	入　間　市	2.34	61,159
37	北　本　市	2.34	27,378
38	上　尾　市	2.32	96,347
39	春 日 部 市	2.32	97,528
40	飯　能　市	2.31	33,516
41	嵐　山　町	2.31	7,389
42	宮　代　町	2.31	14,558
43	本　庄　市	2.31	32,949
44	三　郷　市	2.31	60,711
45	川　越　市	2.27	153,192
46	狭　山　市	2.27	63,702
47	志　木　市	2.27	32,702
48	東 松 山 市	2.26	39,647
49	ふじみ野市	2.26	49,338
50	鶴 ヶ 島 市	2.25	30,502
51	さいたま市	2.24	581,501
52	新　座　市	2.23	73,634
53	朝　霞　市	2.22	62,564
54	坂　戸　市	2.21	44,495
55	所　沢　市	2.21	152,510
56	草　加　市	2.20	111,692
57	川　口　市	2.19	266,756
58	八　潮　市	2.18	42,054
59	富 士 見 市	2.17	50,908
60	戸　田　市	2.16	64,182
61	毛 呂 山 町	2.11	15,722
62	和　光　市	2.07	39,826
63	蕨　　市	2.00	36,784

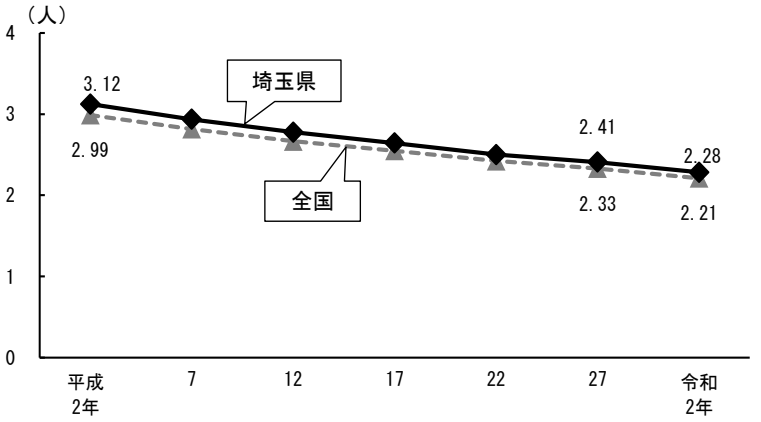
令和2年10月1日現在
資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」

■埼玉県の1世帯当たり人員は、減少が続いている

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、一般世帯の1世帯当たり人員は、前回調査より0.13人減少して2.28人でした。

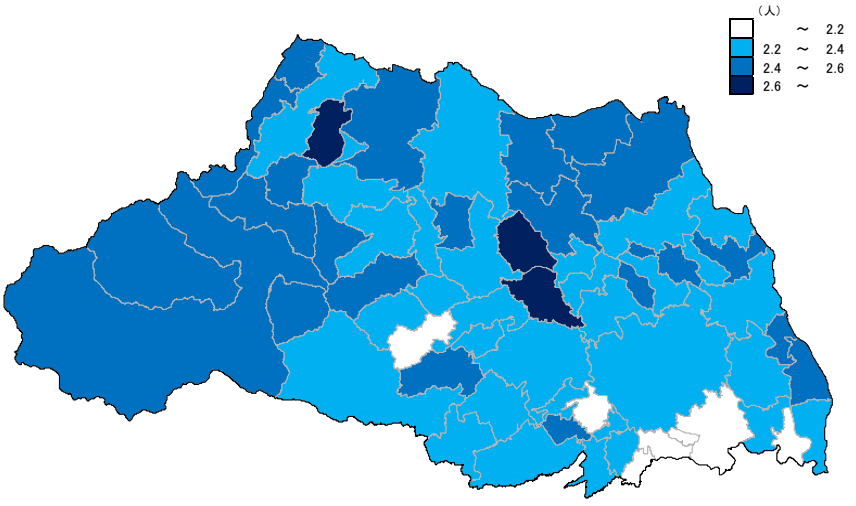
5年ごとの推移をみると、全国、埼玉県ともに世帯の小規模化が進んでおり、平成2年の埼玉県3.12人、全国2.99人から、それぞれ0.84人、0.78人減少しています。

1世帯当たり人員の推移（全国・県）



資料：総務省統計局「国勢調査」

1世帯当たり人員の分布



●一般世帯とは
住居と生計を共にしている人の集まり又は一戸を構えて住んでいる単身者等のことで、寮・寄宿舎の学生・生徒や病院・療養所の入院者など「施設等の世帯」以外の世帯。

8　3世代世帯の割合

順位	市町村	割合（%）	3世代世帯数
	全　　県	3.3	105,717
1	東秩父村	12.6	124
2	小鹿野町	10.2	425
3	美里町	10.2	391
4	長瀞町	9.8	256
5	皆野町	8.9	318
6	川島町	8.9	643
7	吉見町	8.4	573
8	横瀬町	8.2	252
9	ときがわ町	7.3	307
10	秩父市	7.3	1,740
11	羽生市	6.8	1,443
12	神川町	6.6	340
13	加須市	6.4	2,847
14	寄居町	6.3	835
15	松伏町	6.3	676
16	小川町	6.2	729
17	上里町	6.1	727
18	深谷市	6.1	3,401
19	越生町	5.9	268
20	行田市	5.7	1,816
21	嵐山町	5.5	406
22	杉戸町	5.3	945
23	鳩山町	5.1	274
24	滑川町	5.0	383
25	本庄市	5.0	1,651
26	日高市	4.7	1,050
27	吉川市	4.7	1,300
28	熊谷市	4.6	3,717
29	白岡市	4.5	923
30	幸手市	4.5	937
31	久喜市	4.5	2,787
32	鴻巣市	4.4	2,078
33	宮代町	4.0	586
34	三芳町	4.0	597
35	毛呂山町	4.0	623
36	伊奈町	3.9	692
37	飯能市	3.9	1,301
38	東松山市	3.8	1,492
39	蓮田市	3.6	908
40	越谷市	3.6	5,066
41	三郷市	3.5	2,128
42	狭山市	3.5	2,226
43	北本市	3.5	953
44	春日部市	3.4	3,341
45	桶川市	3.4	1,048
46	入間市	3.3	2,047
47	八潮市	3.3	1,402
48	川越市	3.2	4,938
49	坂戸市	3.2	1,416
50	上尾市	2.9	2,792
51	川口市	2.9	7,673
52	草加市	2.9	3,192
53	ふじみ野市	2.7	1,324
54	富士見市	2.6	1,339
55	鶴ヶ島市	2.5	766
56	さいたま市	2.4	13,811
57	所沢市	2.2	3,422
58	新座市	2.2	1,631
59	志木市	2.2	719
60	蕨市	2.0	754
61	戸田市	2.0	1,260
62	朝霞市	1.8	1,141
63	和光市	1.4	567

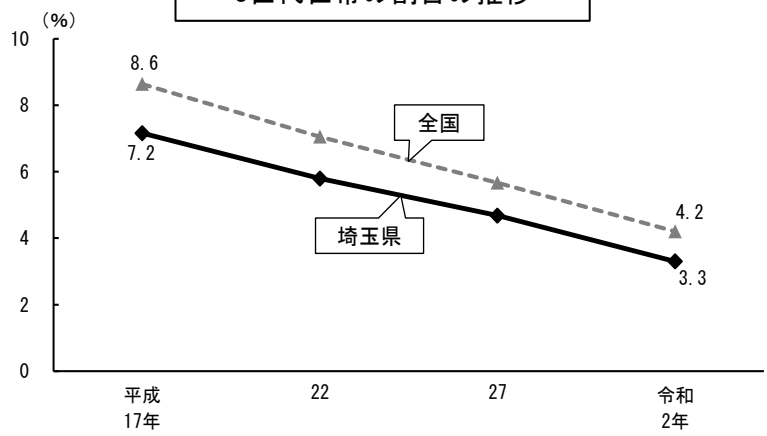
令和2年10月1日現在
資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」

■埼玉県の3世代世帯の割合は、3.3%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、一般世帯の総世帯数3,157,627世帯のうち、3世代世帯は105,717世帯で、全体の3.3%でした。

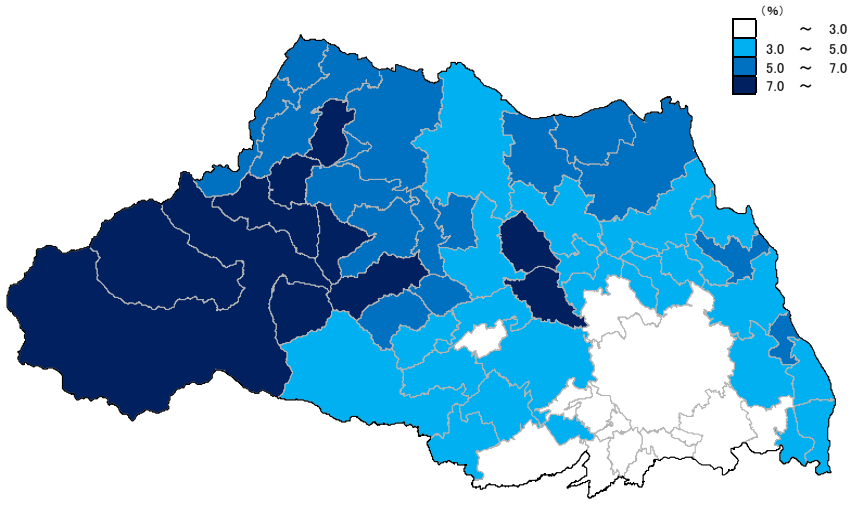
平成17年からの推移をみると、3世代世帯の割合は、全国と同様に低下が続いており、平成17年の埼玉県7.2%、全国8.6%から、それぞれ3.9ポイント、4.4ポイント低下しています。

3世代世帯の割合の推移



資料：総務省統計局「国勢調査」

3世代世帯の割合の分布



●3世代世帯とは

世帯主との続柄が、祖父母、世帯主の父母（又は世帯主の配偶者の父母）、世帯主（又は世帯主の配偶者）、子（又は子の配偶者）及び孫の直系世代のうち、三つ以上の世代が同居している世帯。

9　65歳以上世帯員の単独世帯の割合

順位	市町村	割合（%）	65歳以上単独世帯数
	全　　県	10.5	332,963
1	東秩父村	17.7	175
2	小鹿野町	16.1	668
3	皆野町	15.7	562
4	秩父市	15.4	3,665
5	長瀞町	15.2	394
6	ときがわ町	14.6	614
7	鳩山町	14.1	756
8	小川町	14.0	1,646
9	幸手市	13.7	2,845
10	越生町	13.7	625
11	寄居町	13.3	1,762
12	北本市	13.1	3,584
13	横瀬町	12.7	391
14	嵐山町	12.7	939
15	狭山市	12.7	8,064
16	日高市	12.4	2,771
17	毛呂山町	12.2	1,913
18	坂戸市	12.2	5,409
19	ふじみ野市	12.1	5,960
20	飯能市	12.0	4,029
21	行田市	11.9	3,796
22	入間市	11.8	7,224
23	神川町	11.8	612
24	本庄市	11.8	3,891
25	三郷市	11.7	7,076
26	春日部市	11.6	11,361
27	蓮田市	11.6	2,943
28	熊谷市	11.5	9,218
29	三芳町	11.5	1,727
30	杉戸町	11.4	2,023
31	草加市	11.4	12,716
32	蕨市	11.3	4,153
33	桶川市	11.3	3,470
34	新座市	11.2	8,274
35	鶴ヶ島市	11.2	3,421
36	久喜市	11.0	6,865
37	上尾市	10.9	10,520
38	鴻巣市	10.9	5,154
39	吉見町	10.7	736
40	美里町	10.6	408
41	宮代町	10.5	1,529
42	松伏町	10.5	1,126
43	加須市	10.5	4,624
44	深谷市	10.4	5,787
45	羽生市	10.4	2,186
46	富士見市	10.3	5,256
47	川口市	10.3	27,514
48	東松山市	10.2	4,061
49	越谷市	10.1	14,355
50	川島町	10.1	731
51	志木市	10.1	3,287
52	上里町	9.8	1,153
53	さいたま市	9.6	55,934
54	所沢市	9.6	14,590
55	川越市	9.4	14,439
56	朝霞市	9.4	5,863
57	白岡市	9.4	1,919
58	吉川市	9.0	2,502
59	八潮市	8.4	3,531
60	滑川町	8.3	632
61	和光市	8.2	3,251
62	伊奈町	7.8	1,394
63	戸田市	7.7	4,939

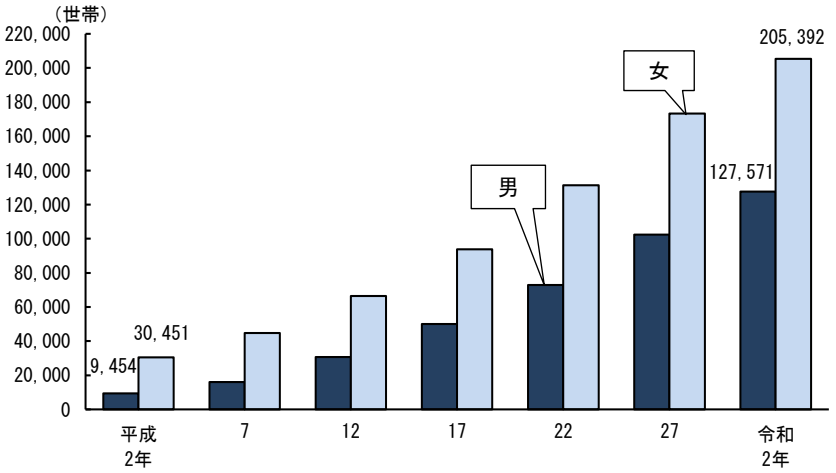
令和2年10月1日現在
資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」

■埼玉県の65歳以上世帯員の単独世帯の割合は、10.5%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、一般世帯の総世帯数3,157,627世帯のうち、65歳以上世帯員の単独世帯は332,963世帯で、10.5%を占めています。

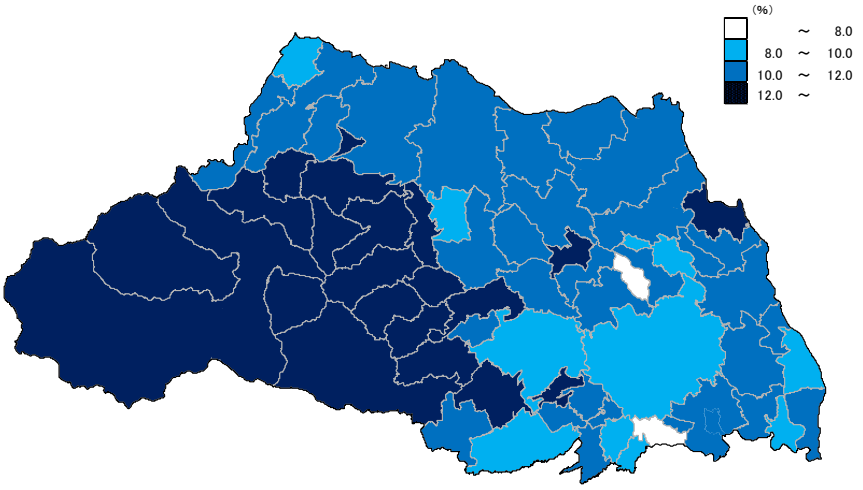
全国の割合（12.1%）と比較すると、1.6ポイント低くなっています。また、男女別でみると、女性の65歳以上世帯員の単独世帯（205,392世帯）は男性（127,571世帯）の約1.6倍となっています。

65歳以上世帯員の単独世帯数の推移（男女別・全県）



資料：総務省統計局「国勢調査」

65歳以上世帯員の単独世帯の割合の分布



●65歳以上世帯員の単独世帯とは
65歳以上の人一人のみの一般世帯。

10 在留外国人数

順位	市町村	人数(人)	割合(%)
	全　　県	234,698	3.2
1	川　口　市	43,706	7.4
2	さいたま市	32,112	2.4
3	川　越　市	10,226	2.9
4	草　加　市	10,133	4.1
5	蕨　　市	8,620	11.6
6	越　谷　市	8,335	2.5
7	戸　田　市	8,244	5.8
8	所　沢　市	7,147	2.1
9	三　郷　市	6,357	4.5
10	春日部市	5,862	2.6
11	上　尾　市	5,064	2.2
12	熊　谷　市	4,841	2.5
13	朝　霞　市	4,697	3.3
14	新　座　市	4,536	2.7
15	八　潮　市	4,517	4.8
16	久　喜　市	4,021	2.7
17	深　谷　市	3,860	2.8
18	東松山市	3,703	4.0
19	坂　戸　市	3,464	3.5
20	加　須　市	3,445	3.1
21	狭　山　市	3,373	2.3
22	ふじみ野市	3,352	3.0
23	富士見市	3,278	2.9
24	本　庄　市	3,150	4.0
25	入　間　市	3,006	2.1
26	和　光　市	2,811	3.3
27	鴻　巣　市	2,439	2.1
28	羽　生　市	2,341	4.5
29	志　木　市	2,247	3.0
30	吉　川　市	2,143	3.0
31	行　田　市	2,111	2.8
32	鶴ヶ島市	1,868	2.7
33	幸　手　市	1,465	3.0
34	飯　能　市	1,458	1.8
35	上　里　町	1,372	4.6
36	桶　川　市	1,207	1.6
37	日　高　市	1,167	2.2
38	三　芳　町	1,022	2.7
39	蓮　田　市	933	1.5
40	北　本　市	925	1.4
41	白　岡　市	922	1.8
42	寄　居　町	852	2.7
43	毛呂山町	785	2.3
44	杉　戸　町	767	1.8
45	秩　父　市	734	1.3
46	伊　奈　町	707	1.6
47	嵐　山　町	695	3.9
48	滑　川　町	672	3.4
49	神　川　町	633	4.9
50	宮　代　町	549	1.6
51	松　伏　町	536	2.0
52	小　川　町	437	1.6
53	川　島　町	424	2.3
54	吉　見　町	237	1.4
55	ときがわ町	231	2.3
56	美　里　町	224	2.1
57	越　生　町	181	1.7
58	小鹿野町	159	1.6
59	鳩　山　町	143	1.1
60	皆　野　町	106	1.2
61	横　瀬　町	92	1.2
62	長　瀞　町	43	0.7
63	東秩父村	11	0.4

令和5年12月末現在
資料：出入国在留管理庁「在留外国人統計」
注）割合の算出に用いた人口は県統計課「埼玉県推計人口」（令和6年1月1日現在）による。

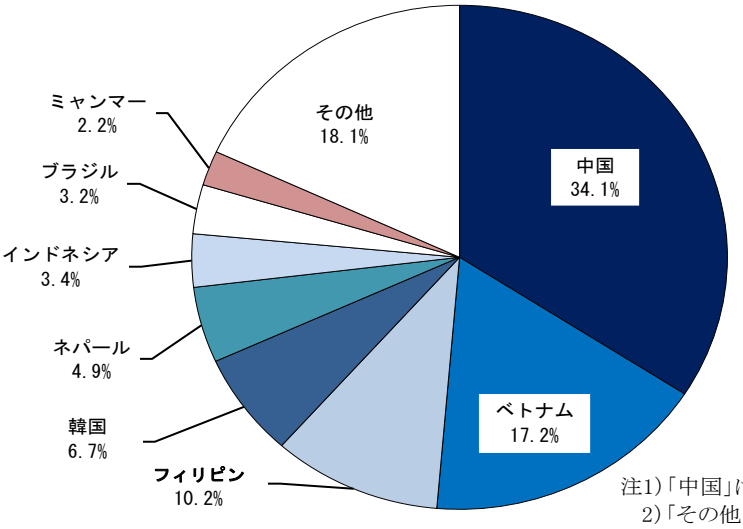
■埼玉県の在留外国人数は、総人口の約3.2%

出入国在留管理庁「在留外国人統計」によると、令和5年12月末現在、在留外国人数は234,698人で、総人口（7,330,093人）の約3.2%を占めています。国籍・地域別でみると、中国が34.1%で最も多く、次いでベトナム、フィリピンと続いています。

なお、在留外国人数が県内第1位の川口市は、全国の市町村(東京都特別区部を含む。)別では第9位でした。

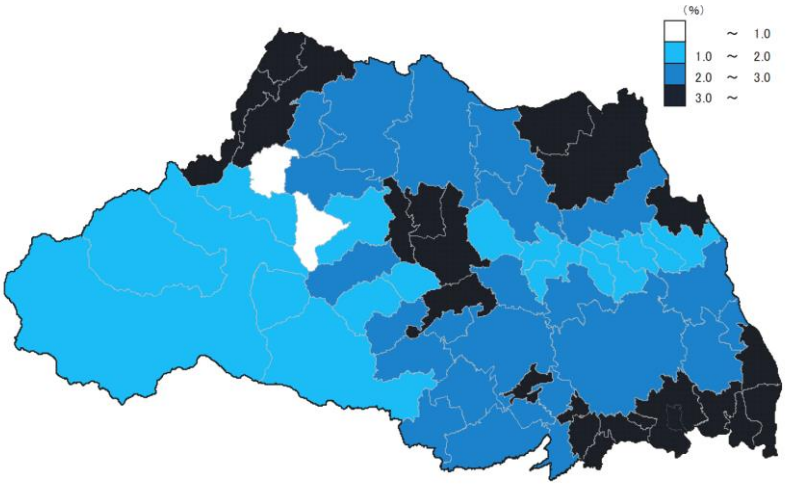
＊東京23区を、東京都特別区部として1自治体でカウントしている。

在留外国人の国籍・地域別割合（全県）



注1）「中国」は台湾を除く。
2）「その他」には無国籍を含む。
資料：県国際課

人口に占める在留外国人の割合の分布



●在留外国人数とは

中長期在留者(入管法上の在留資格をもって我が国に中長期在留する外国人)及び特別永住者を集計した数。

注）平成24年7月に改正出入国管理及び難民認定法が施行され、新しい 在留管理制度が導入されたため、従来の外国人登録者数とは単純に比較できない。

11　昼夜間人口比率

順位	市町村	比率
	全　　県	87.6
1	三　芳　町	119.9
2	川　島　町	112.3
3	美　里　町	109.1
4	嵐　山　町	104.6
5	東　松　山　市	102.5
6	本　庄　市	101.2
7	寄　居　町	100.7
8	日　高　市	99.9
9	鳩　山　町	99.6
10	羽　生　市	98.2
11	伊　奈　町	97.7
12	熊　谷　市	97.5
13	秩　父　市	96.7
14	毛　呂　山　町	96.0
15	狭　山　市	95.7
16	加　須　市	95.5
17	吉　見　町	94.9
18	川　越　市	94.8
19	滑　川　町	94.5
20	小　鹿　野　町	94.3
21	深　谷　市	94.2
22	と　き　が　わ　町	94.1
23	久　喜　市	92.8
24	坂　戸　市	92.5
25	行　田　市	92.3
26	杉　戸　町	92.0
27	飯　能　市	91.9
28	越　生　町	91.7
29	八　潮　市	91.3
30	さ　い　た　ま　市	90.9
31	皆　野　町	90.6
32	神　川　町	89.0
33	戸　田　市	88.9
34	幸　手　市	88.7
35	入　間　市	88.4
36	三　郷　市	88.2
37	上　里　町	85.7
38	長　瀞　町	85.6
39	越　谷　市	85.5
40	東　秩　父　村	85.2
41	小　川　町	85.0
42	新　座　市	84.7
43	和　光　市	84.0
44	蓮　田　市	83.9
45	桶　川　市	83.9
46	所　沢　市	83.8
47	横　瀬　町	82.8
48	春　日　部　市	82.6
49	上　尾　市	81.3
50	鶴　ヶ　島　市	80.5
51	宮　代　町	80.4
52	北　本　市	80.3
53	草　加　市	79.5
54	鴻　巣　市	79.4
55	ふ　じ　み　野　市	79.4
56	白　岡　市	79.2
57	朝　霞　市	78.7
58	吉　川　市	78.7
59	川　口　市	78.3
60	蕨　市	76.8
61	松　伏　町	76.7
62	志　木　市	76.6
63	富　士　見　市	68.9

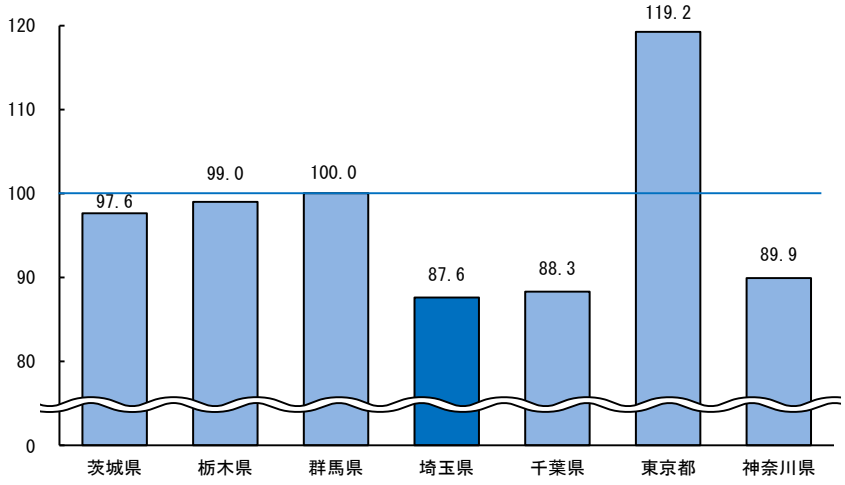
令和2年10月1日現在
資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」
注）集計結果（原数値）に含まれる労働力状態や従業地・通学地の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

■埼玉県の昼夜間人口比率は、全国で最も低い

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、昼夜間人口比率は87.6で、全国で最も低くなっています。

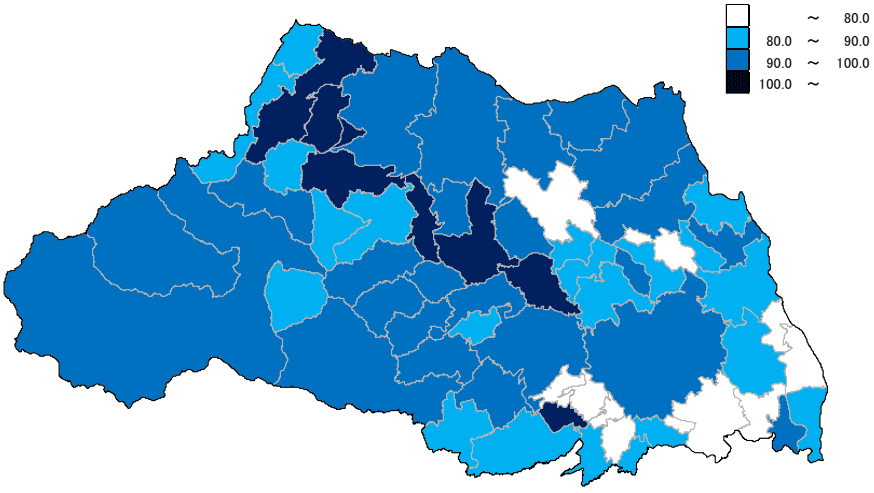
昼夜間人口比率が100を超える市町村は、埼玉県では三芳町をはじめとする7市町のみとなっています。

都道府県別昼夜間人口比率（関東）



注）不詳補完値による。
資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」

昼夜間人口比率の分布



●昼夜間人口比率とは

夜間人口（常住人口）100人当たりの昼間人口（従業地・通学地による人口）の比率。

12 人口増減率

順位	市町村	増減率（人口千対）	増減数（人）
	全　　県	△0.79	△5,771
1	八　潮　市	6.15	579
2	蕨　　市	6.03	449
3	滑　川　町	4.31	86
4	さいたま市	4.08	5,498
5	和　光　市	3.50	295
6	朝　霞　市	3.10	445
7	草　加　市	2.56	639
8	東 松 山 市	2.40	222
9	新　座　市	2.06	341
10	ふじみ野市	1.47	167
11	川　口　市	1.28	763
12	戸　田　市	1.14	162
13	富 士 見 市	1.03	117
14	上　尾　市	0.81	184
15	三　郷　市	0.67	95
16	志　木　市	0.47	35
17	三　芳　町	△0.16	△6
18	宮　代　町	△0.21	△7
19	川　越　市	△0.30	△105
20	久　喜　市	△0.34	△50
21	鴻　巣　市	△0.92	△107
22	所　沢　市	△1.13	△385
23	坂　戸　市	△1.30	△129
24	伊　奈　町	△1.36	△61
25	越　谷　市	△1.98	△673
26	加　須　市	△2.28	△253
27	上　里　町	△2.90	△87
28	桶　川　市	△2.96	△219
29	蓮　田　市	△3.07	△188
30	吉　川　市	△3.27	△233
31	鶴 ヶ 島 市	△3.46	△243
32	白　岡　市	△4.37	△229
33	狭　山　市	△4.40	△648
34	春 日 部 市	△4.47	△1,013
35	羽　生　市	△4.54	△237
36	北　本　市	△4.69	△303
37	深　谷　市	△4.90	△683
38	日　高　市	△5.21	△279
39	熊　谷　市	△5.42	△1,029
40	幸　手　市	△5.60	△272
41	飯　能　市	△7.00	△556
42	本　庄　市	△7.64	△594
43	川　島　町	△8.80	△162
44	行　田　市	△9.22	△705
45	毛 呂 山 町	△9.52	△327
46	神　川　町	△9.54	△122
47	入　間　市	△9.71	△1,385
48	杉　戸　町	△10.97	△474
49	寄　居　町	△11.37	△355
50	嵐　山　町	△12.40	△219
51	松　伏　町	△12.86	△352
52	美　里　町	△13.15	△141
53	越　生　町	△13.49	△141
54	鳩　山　町	△13.72	△178
55	吉　見　町	△15.95	△276
56	秩　父　市	△17.01	△955
57	長　瀞　町	△17.73	△113
58	ときがわ町	△17.74	△177
59	小　川　町	△18.01	△488
60	横　瀬　町	△20.83	△157
61	小 鹿 野 町	△24.99	△247
62	皆　野　町	△25.23	△222
63	東 秩 父 村	△26.02	△63

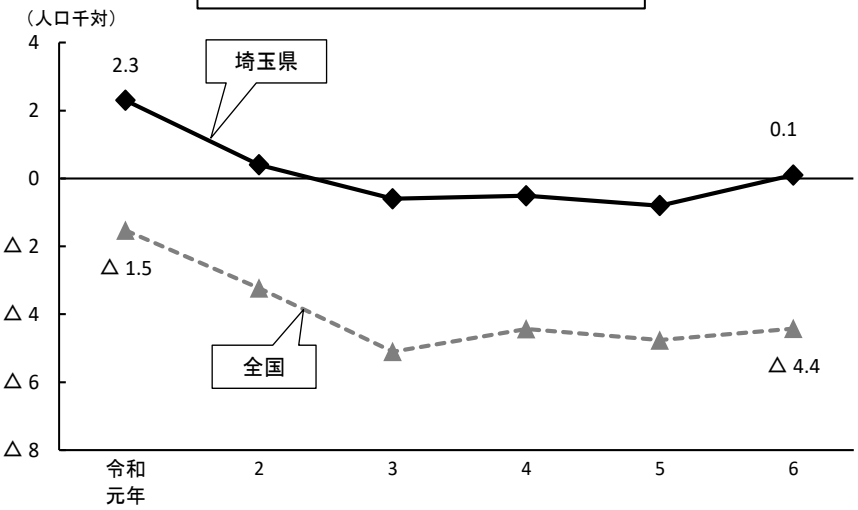
令和7年4月1日現在
資料：県統計課「埼玉県推計人口」

■埼玉県の人口増減率は、4年ぶりに増加

県統計課「埼玉県推計人口」によると、令和7年4月1日現在、前年同月と比較した人口増減率（人口千人当たり）は△0.79でした。

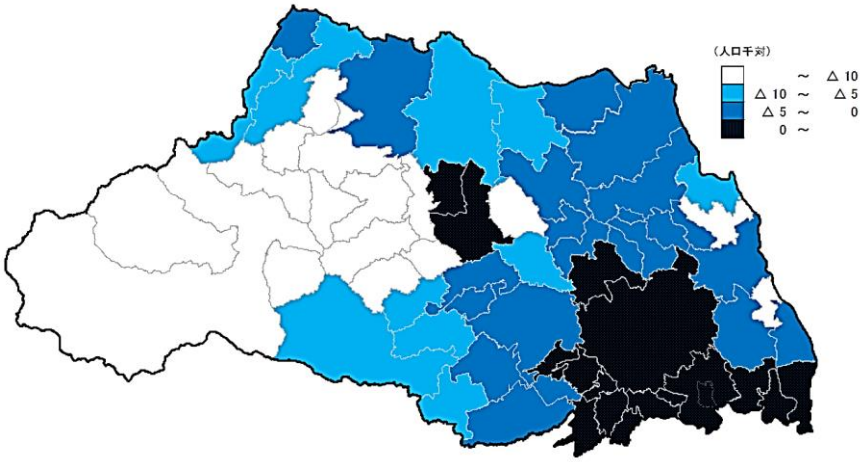
総務省統計局「人口推計」によると、近年の人口増減率は、全国はマイナスで推移していますが、埼玉県は令和6年10月1日現在、4年ぶりにプラスとなりました。

人口増減率の推移（全国・県）



注）各年とも前年10月から当年9月まで
資料：総務省統計局「人口推計」

人口増減率の分布



●人口増減率とは

一定期間における人口増減数（自然増減＋社会増減）の人口に占める割合。

※本項においては、1年間における人口増減数の4月1日現在人口に占める割合(千人当たりで算出)。ただし、グラフは10月1日現在人口に占める割合。

13 社会増減率

順位	市町村	増減率（人口千対）	増減数（人）
	全　　県	5.64	41,376
1	蕨　　市	16.30	1,208
2	上　里　町	10.33	310
3	坂　戸　市	10.05	999
4	久　喜　市	9.63	1,432
5	八　潮　市	9.05	849
6	ふじみ野市	8.84	1,001
7	新　座　市	8.64	1,431
8	宮　代　町	8.58	289
9	朝　霞　市	8.26	1,181
10	北　本　市	8.14	526
11	さいたま市	7.88	10,596
12	川　口　市	7.81	4,628
13	美　里　町	7.71	83
14	川　越　市	7.34	2,600
15	東 松 山 市	7.30	675
16	羽　生　市	7.11	372
17	三　郷　市	7.06	998
18	草　加　市	6.70	1,670
19	加　須　市	6.66	738
20	行　田　市	6.17	473
21	富 士 見 市	5.91	667
22	上　尾　市	5.78	1,318
23	幸　手　市	5.42	265
24	鴻　巣　市	5.36	624
25	毛 呂 山 町	5.30	183
26	日　高　市	5.20	279
27	狭　山　市	5.17	764
28	深　谷　市	5.04	704
29	神　川　町	4.81	62
30	春 日 部 市	4.79	1,088
31	三　芳　町	4.53	171
32	伊　奈　町	4.33	195
33	蓮　田　市	3.84	235
34	飯　能　市	3.77	300
35	嵐　山　町	3.73	66
36	杉　戸　町	3.48	151
37	鶴 ヶ 島 市	2.96	208
38	所　沢　市	2.74	937
39	本　庄　市	2.65	207
40	熊　谷　市	2.36	452
41	白　岡　市	2.36	124
42	和　光　市	2.27	192
43	越　生　町	2.08	22
44	ときがわ町	1.99	20
45	小　川　町	1.69	46
46	桶　川　市	1.63	121
47	越　谷　市	1.60	543
48	滑　川　町	1.20	24
49	志　木　市	1.17	88
50	吉　見　町	0.86	15
51	寄　居　町	0.83	26
52	皆　野　町	0.45	4
53	川　島　町	△0.22	△4
54	戸　田　市	△0.35	△50
55	吉　川　市	△0.46	△33
56	入　間　市	△0.74	△106
57	松　伏　町	△2.33	△64
58	鳩　山　町	△2.60	△34
59	長　瀞　町	△2.63	△17
60	横　瀬　町	△3.81	△29
61	秩　父　市	△5.84	△332
62	小 鹿 野 町	△8.08	△81
63	東 秩 父 村	△13.79	△34

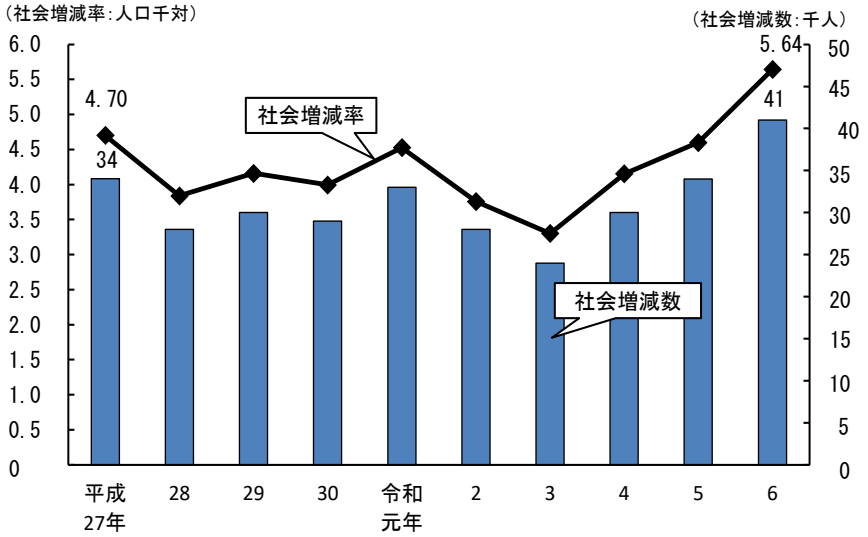
令和6年10月1日現在
資料：県統計課「埼玉県推計人口」

■埼玉県の社会増減率は、5.64

県統計課「埼玉県推計人口」によると、令和6年10月1日現在、前年同月と比較した社会増減数は41,376人増で、社会増減率（人口千人当たり）は5.64でした。社会増減率は、埼玉県の11の市町村でマイナス、52の市町でプラスとなりました。

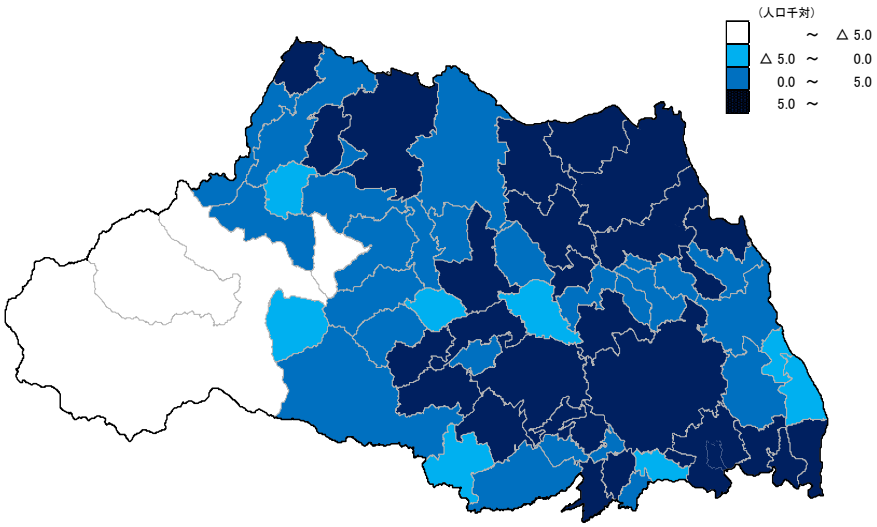
平成27年からの全県の推移をみると、令和元年までは増減を繰り返していました。その後、コロナ禍の令和2年から令和3年にかけて減少しましたが、令和4年以降は上昇傾向にあります。

社会増減率の推移（全県）



注）各年とも前年10月1日から当年9月末までの値。
資料：県統計課「埼玉県推計人口」

社会増減率の分布



●社会増減率とは

一定期間における社会増減数（転入者数－転出者数）の人口に占める割合。

※本項においては、1年間における社会増減数の10月1日現在人口に占める割合（千人当たりで算出）。

14 自然増減率

順位	市町村	増減率（人口千対）	増減数（人）
	全　　県	△5.8	△41,489
1	和光市	0.3	29
2	滑川町	△0.7	△15
3	戸田市	△0.8	△112
4	朝霞市	△1.4	△199
5	八潮市	△2.1	△199
6	さいたま市	△3.0	△3,975
7	富士見市	△3.6	△410
8	志木市	△3.7	△282
9	吉川市	△4.1	△294
10	越谷市	△4.5	△1,521
11	伊奈町	△4.5	△202
12	草加市	△4.9	△1,215
13	川口市	△4.9	△2,896
14	新座市	△5.0	△836
15	三郷市	△5.2	△729
16	蕨市	△5.3	△396
17	鶴ヶ島市	△5.4	△383
18	上尾市	△5.5	△1,254
19	川越市	△5.6	△1,968
20	所沢市	△5.6	△1,911
21	東松山市	△6.0	△552
22	白岡市	△6.0	△314
23	ふじみ野市	△6.1	△693
24	蓮田市	△6.7	△411
25	鴻巣市	△6.8	△791
26	入間市	△6.9	△993
27	狭山市	△7.0	△1,037
28	坂戸市	△7.5	△744
29	三芳町	△7.6	△288
30	桶川市	△7.8	△579
31	加須市	△7.9	△874
32	宮代町	△8.0	△270
33	春日部市	△8.2	△1,852
34	日高市	△8.2	△438
35	飯能市	△8.4	△666
36	深谷市	△8.4	△1,174
37	久喜市	△8.5	△1,270
38	熊谷市	△8.8	△1,673
39	杉戸町	△9.0	△392
40	羽生市	△9.1	△476
41	本庄市	△9.2	△719
42	松伏町	△9.3	△255
43	北本市	△9.4	△608
44	上里町	△9.6	△287
45	行田市	△10.1	△776
46	寄居町	△10.7	△337
47	毛呂山町	△10.7	△371
48	嵐山町	△10.7	△190
49	幸手市	△11.9	△581
50	吉見町	△12.6	△219
51	秩父市	△13.1	△744
52	越生町	△13.6	△144
53	鳩山町	△13.7	△180
54	川島町	△13.9	△258
55	小川町	△14.0	△382
56	皆野町	△14.4	△128
57	横瀬町	△14.7	△112
58	美里町	△14.9	△160
59	神川町	△16.0	△207
60	ときがわ町	△18.3	△184
61	小鹿野町	△20.2	△202
62	長瀞町	△20.6	△133
63	東秩父村	△23.1	△57

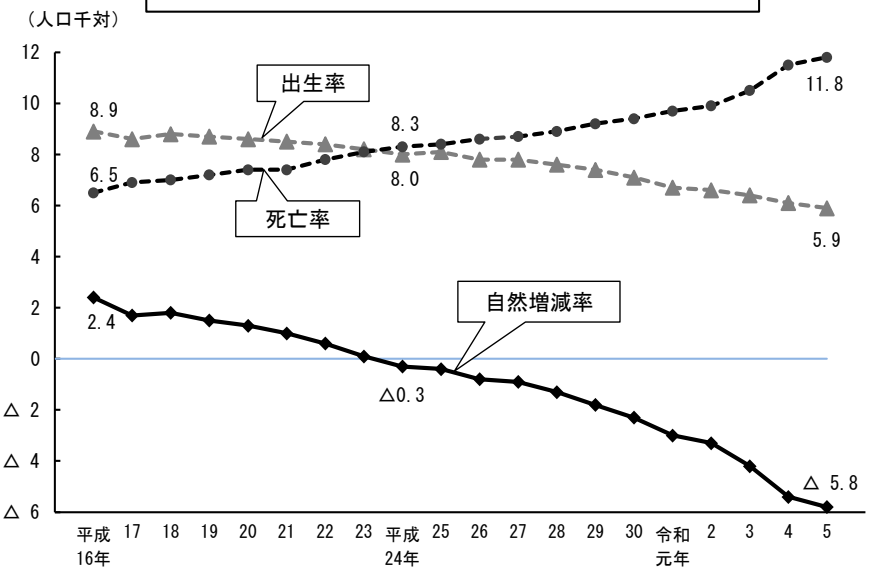
令和5年
資料：県保健医療政策課「令和5年埼玉県の人口動態概況」

■埼玉県の自然増減率は、平成24年からマイナスに

県保健医療政策課「埼玉県の人口動態概況」によると、令和5年の自然増減率（人口千人当たり）は△5.8でした。

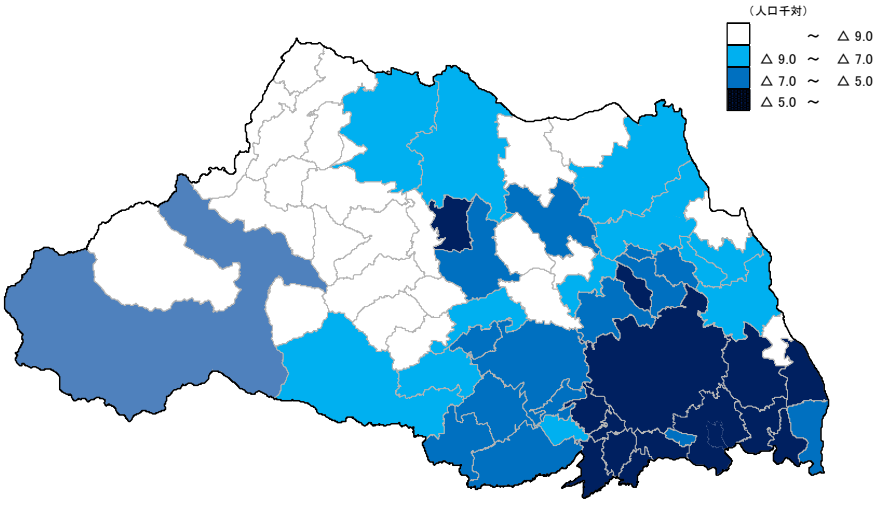
平成16年からの推移をみると、自然増減率はプラスで推移してきましたが、平成24年に死亡率が出生率を上回ったためマイナスに転じ、以降、12年連続してマイナスで推移しています。

出生率・死亡率・自然増減率の推移（全県）



資料：県保健医療政策課「令和5年埼玉県の人口動態概況」

自然増減率の分布



●自然増減率とは

一定期間における自然増減数（出生数－死亡数）の人口に占める割合。

※本項においては、1年間における自然増減数の10月1日現在人口に占める割合（千人当たりで算出）。

15 出生率

順位	市町村	出生率（人口千対）	出生数（人）
	全　　県	5.9	42,108
1	朝　霞　市	7.6	1,086
2	戸　田　市	7.4	1,050
3	八　潮　市	7.2	680
4	和　光　市	7.2	607
5	さいたま市	7.0	9,389
6	富士見市	6.9	783
7	滑　川　町	6.6	132
8	白　岡　市	6.5	342
9	志　木　市	6.1	459
10	越　谷　市	6.1	2,058
11	新　座　市	6.0	992
12	上　尾　市	5.9	1,356
13	川　口　市	5.9	3,497
14	三　郷　市	5.9	831
15	吉　川　市	5.8	418
16	草　加　市	5.7	1,421
17	川　越　市	5.7	2,005
18	鶴ヶ島市	5.6	396
19	所　沢　市	5.5	1,891
20	東松山市	5.5	508
21	宮　代　町	5.5	184
22	蕨　　市	5.5	405
23	深　谷　市	5.4	755
24	伊　奈　町	5.4	243
25	ふじみ野市	5.3	601
26	蓮　田　市	5.3	324
27	横　瀬　町	5.3	40
28	鴻　巣　市	5.2	605
29	本　庄　市	5.1	396
30	狭　山　市	5.0	742
31	桶　川　市	5.0	370
32	行　田　市	4.9	379
33	春日部市	4.9	1,110
34	加　須　市	4.8	532
35	北　本　市	4.8	308
36	熊　谷　市	4.8	909
37	寄　居　町	4.7	149
38	上　里　町	4.7	140
39	秩　父　市	4.5	258
40	飯　能　市	4.5	361
41	久　喜　市	4.5	674
42	入　間　市	4.5	648
43	羽　生　市	4.5	236
44	美　里　町	4.5	48
45	杉　戸　町	4.4	189
46	三　芳　町	4.3	161
47	坂　戸　市	4.1	403
48	日　高　市	4.0	216
49	嵐　山　町	4.0	70
50	越　生　町	3.9	41
51	松　伏　町	3.8	104
52	吉　見　町	3.4	60
53	神　川　町	3.4	44
54	皆　野　町	3.4	30
55	幸　手　市	3.3	159
56	毛呂山町	2.9	101
57	鳩　山　町	2.7	35
58	小　川　町	2.6	72
59	長　瀞　町	2.6	17
60	ときがわ町	2.4	24
61	川　島　町	2.3	42
62	小鹿野町	2.0	20
63	東秩父村	0.8	2

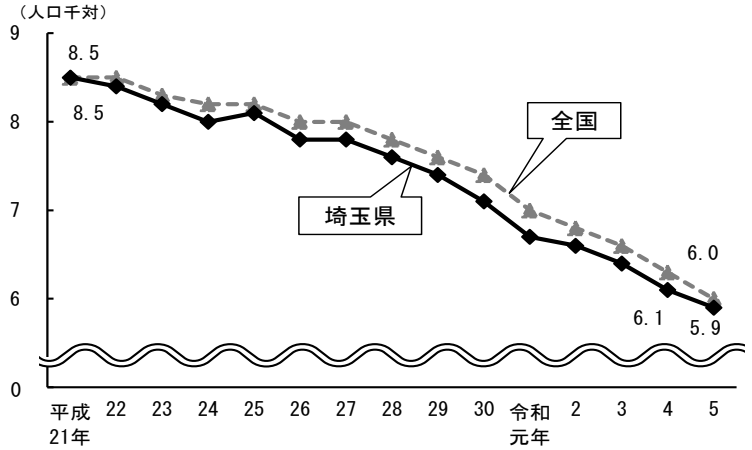
令和5年
資料：県保健医療政策課「令和5年埼玉県の人口動態概況」

■埼玉県の出生率は、5.9

県保健医療政策課「埼玉県の人口動態概況」によると、令和5年の出生数は42,108人で、前年と比べ1,343人減少しました。また、出生率（人口千人当たり）は、前年の6.1から5.9に低下しました。

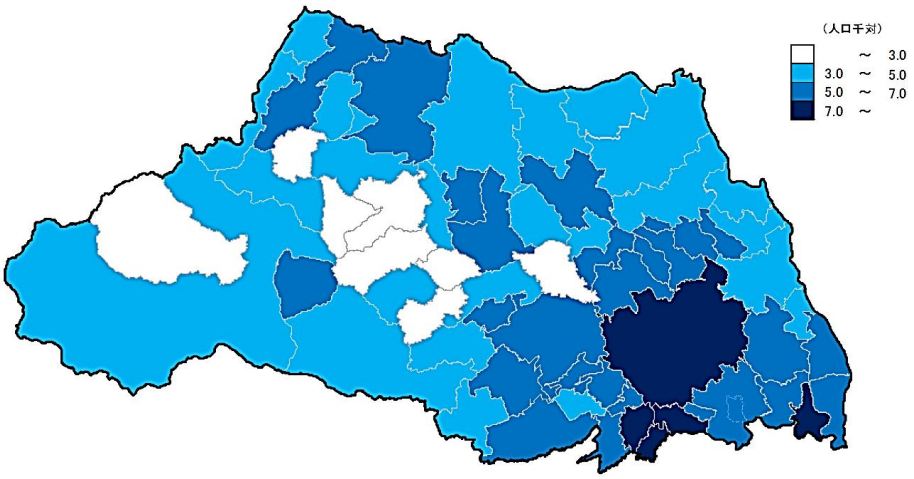
平成21年からの推移をみると、埼玉県の出生率は、全国を下回って推移しています。

出生率の推移（全国・県）



資料：県保健医療政策課「令和5年埼玉県の人口動態概況」

出生率の分布



●出生率とは
一定期間における出生数の人口に占める割合。
※本項においては、1年間における出生数の10月1日現在人口に占める割合（千人当たりで算出）。

16 死亡率

順位	市町村	死亡率（人口千対）	死亡数（人）
	全　　県	11.8	83,597
1	東秩父村	23.9	59
2	長　瀞　町	23.2	150
3	小鹿野町	22.1	222
4	ときがわ町	20.7	208
5	横　瀬　町	20.0	152
6	神　川　町	19.5	251
7	美　里　町	19.3	208
8	皆　野　町	17.8	158
9	秩　父　市	17.6	1,002
10	越　生　町	17.5	185
11	小　川　町	16.7	454
12	鳩　山　町	16.4	215
13	川　島　町	16.1	300
14	吉　見　町	16.0	279
15	寄　居　町	15.5	486
16	幸　手　市	15.1	740
17	行　田　市	15.1	1,155
18	嵐　山　町	14.7	260
19	本　庄　市	14.3	1,115
20	上　里　町	14.2	427
21	北　本　市	14.2	916
22	深　谷　市	13.8	1,929
23	毛呂山町	13.7	472
24	羽　生　市	13.6	712
25	熊　谷　市	13.5	2,582
26	宮　代　町	13.5	454
27	杉　戸　町	13.4	581
28	久　喜　市	13.1	1,944
29	松　伏　町	13.0	359
30	春日部市	13.0	2,962
31	飯　能　市	12.9	1,027
32	桶　川　市	12.8	949
33	加　須　市	12.7	1,406
34	白　岡　市	12.5	656
35	日　高　市	12.2	654
36	狭　山　市	12.0	1,779
37	蓮　田　市	12.0	735
38	鴻　巣　市	12.0	1,396
39	三　芳　町	11.9	449
40	坂　戸　市	11.5	1,147
41	東松山市	11.5	1,060
42	上　尾　市	11.5	2,610
43	入　間　市	11.4	1,641
44	ふじみ野市	11.4	1,294
45	川　越　市	11.2	3,973
46	所　沢　市	11.1	3,802
47	鶴ヶ島市	11.1	779
48	三　郷　市	11.0	1,560
49	新　座　市	11.0	1,828
50	蕨　　市	10.8	801
51	川　口　市	10.8	6,393
52	草　加　市	10.6	2,636
53	富士見市	10.6	1,193
54	越　谷　市	10.5	3,579
55	吉　川　市	10.0	712
56	さいたま市	9.9	13,364
57	伊　奈　町	9.9	445
58	志　木　市	9.8	741
59	八　潮　市	9.4	879
60	朝　霞　市	9.0	1,285
61	戸　田　市	8.2	1,162
62	滑　川　町	7.3	147
63	和　光　市	6.8	578

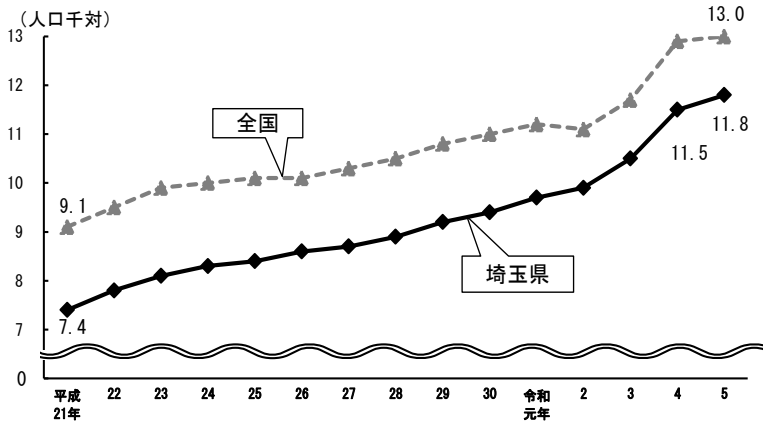
令和5年
資料：県保健医療政策課「令和5年埼玉県の人口動態概況」

■埼玉県の死亡率は、11.8

県保健医療政策課「埼玉県の人口動態概況」によると、令和5年の死亡数は83,597人でした。また、死亡率（人口千人当たり）は、前年の11.5から11.8に上昇しました。

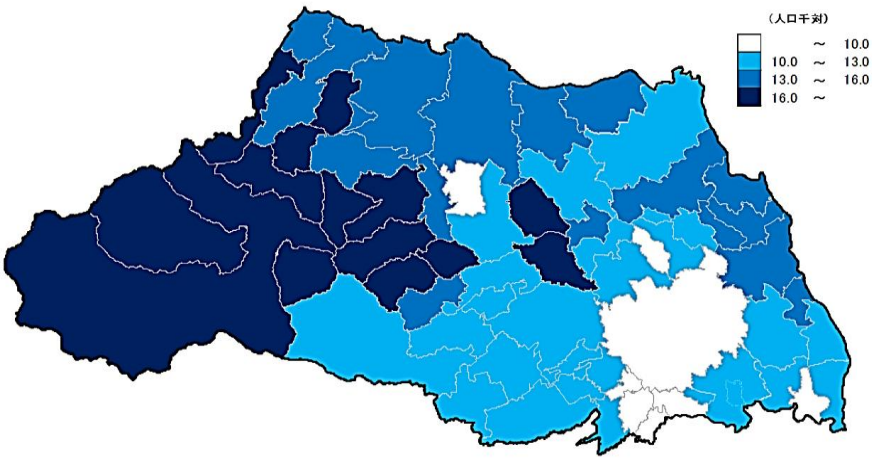
平成21年からの推移をみると、埼玉県の死亡率は全国を下回って推移しています。令和5年は全国で6番目に低い率となったものの、全国と同様に上昇傾向にあります。

死亡率の推移（全国・県）



資料：県保健医療政策課「令和5年埼玉県の人口動態概況」

死亡率の分布



●死亡率とは
一定期間における死亡数の人口に占める割合。
※本項においては、1年間における死亡数の10月1日現在人口に占める割合（千人当たりで算出）。

17 合計特殊出生率

順位	市町村	合計特殊出生率
	全　　県	1.14
1	横　瀬　町	1.42
2	滑　川　町	1.23
3	宮　代　町	1.20
4	白　岡　市	1.20
5	八　潮　市	1.18
6	朝　霞　市	1.15
7	さいたま市	1.14
8	東松山市	1.14
9	新　座　市	1.14
10	深　谷　市	1.13
11	伊　奈　町	1.12
12	美　里　町	1.12
13	鶴ヶ島市	1.12
14	上　尾　市	1.11
15	富士見市	1.10
16	蓮　田　市	1.09
17	越　谷　市	1.08
18	三　郷　市	1.07
19	寄　居　町	1.07
20	秩　父　市	1.07
21	川　越　市	1.07
22	行　田　市	1.06
23	狭　山　市	1.06
24	本　庄　市	1.05
25	杉　戸　町	1.05
26	志　木　市	1.05
27	戸　田　市	1.04
28	鴻　巣　市	1.04
29	越　生　町	1.04
30	吉　川　市	1.04
31	草　加　市	1.02
32	北　本　市	1.02
33	飯　能　市	1.01
34	ふじみ野市	1.01
35	春日部市	1.01
36	桶　川　市	1.01
37	所　沢　市	1.01
38	和　光　市	1.01
39	上　里　町	1.00
40	加　須　市	0.99
41	熊　谷　市	0.99
42	日　高　市	0.98
43	皆　野　町	0.97
44	三　芳　町	0.96
45	入　間　市	0.95
46	川　口　市	0.95
47	久　喜　市	0.94
48	嵐　山　町	0.91
49	羽　生　市	0.91
50	坂　戸　市	0.89
51	松　伏　町	0.87
52	吉　見　町	0.83
53	鳩　山　町	0.82
54	長　瀞　町	0.81
55	幸　手　市	0.80
56	神　川　町	0.80
57	蕨　　市	0.78
58	毛呂山町	0.75
59	ときがわ町	0.74
60	小　川　町	0.70
61	小鹿野町	0.59
62	川　島　町	0.54
63	東秩父村	0.28

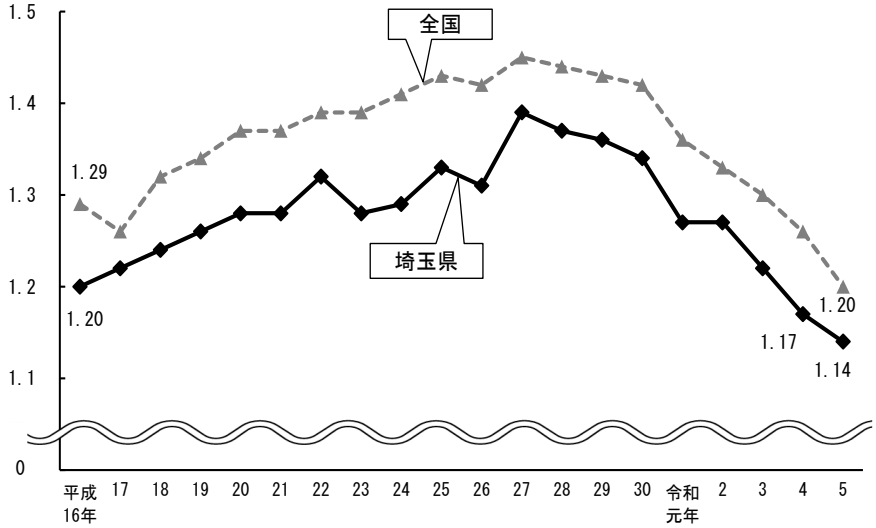
令和5年
資料：県保健医療政策課「令和5年埼玉県の人口動態概況」
注）算出に用いた市町村の人口は県総務部統計課「埼玉県町（丁）字別人口調査（令和5年1月1日現在）」による。

■埼玉県の合計特殊出生率は、1.14

県保健医療政策課「埼玉県の人口動態概況」によると、令和5年の合計特殊出生率は1.14で、前年(1.17)と比べ0.03ポイント低下しました。

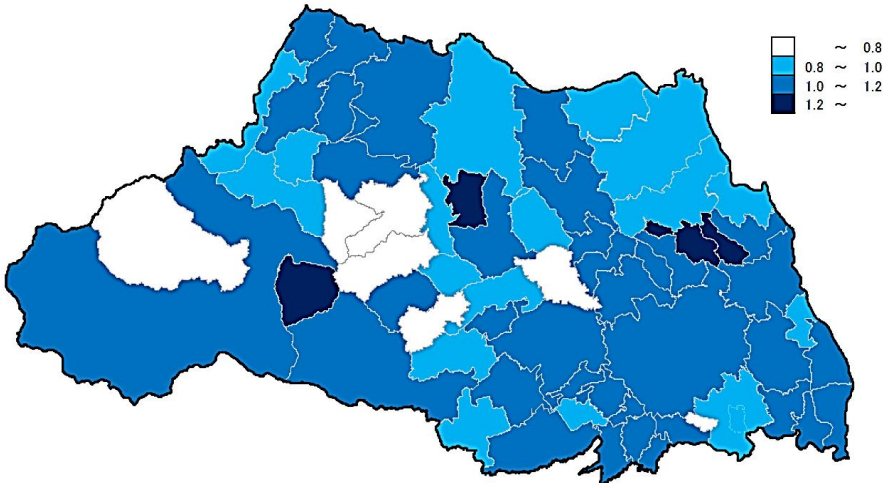
合計特殊出生率は、平成17年以降おおむね上昇傾向で推移していましたが、平成28年以降は低下傾向に転じ、令和5年は過去最低となりました。

合計特殊出生率の推移（全国・県）



資料：県保健医療政策課「令和5年埼玉県の人口動態概況」

合計特殊出生率の分布



●合計特殊出生率とは

15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計した数値で、一人の女性がその年齢出生率で一生の間に生むとしたときの子供の数に相当する。

※本項においては、1年間における母の年齢別出生数の1月1日現在の年齢別女性人口に占める割合の15歳から49歳までの合計。

18 婚姻率

順位	市町村	婚姻率（人口千対）	婚姻件数（組）
	全　　県	3.9	27,531
1	和光市	6.4	545
2	八潮市	5.8	546
3	戸田市	5.6	792
4	蕨　市	5.4	397
5	朝霞市	5.1	725
6	川口市	4.6	2,717
7	さいたま市	4.3	5,825
8	草加市	4.1	1,034
9	越谷市	4.1	1,410
10	富士見市	4.1	465
11	蓮田市	4.0	242
12	白岡市	3.9	204
13	志木市	3.8	290
14	所沢市	3.7	1,278
15	川越市	3.7	1,310
16	三郷市	3.6	508
17	上尾市	3.5	799
18	熊谷市	3.4	650
19	吉川市	3.4	242
20	狭山市	3.4	495
21	本庄市	3.3	255
22	春日部市	3.3	739
23	新座市	3.2	533
24	鶴ヶ島市	3.2	222
25	ふじみ野市	3.1	353
26	深谷市	3.1	429
27	久喜市	3.1	456
28	横瀬町	3.0	23
29	北本市	3.0	194
30	伊奈町	3.0	135
31	東松山市	3.0	275
32	桶川市	2.9	218
33	羽生市	2.9	152
34	加須市	2.9	321
35	越生町	2.8	30
36	鴻巣市	2.8	328
37	入間市	2.8	403
38	坂戸市	2.7	270
39	滑川町	2.7	54
40	飯能市	2.7	211
41	上里町	2.6	79
42	杉戸町	2.6	114
43	行田市	2.6	201
44	松伏町	2.6	72
45	寄居町	2.5	78
46	皆野町	2.5	22
47	宮代町	2.5	83
48	秩父市	2.4	136
49	嵐山町	2.4	42
50	幸手市	2.4	116
51	三芳町	2.3	88
52	川島町	2.2	41
53	日高市	2.2	118
54	毛呂山町	2.1	72
55	神川町	2.0	26
56	吉見町	2.0	35
57	美里町	1.9	20
58	小川町	1.8	50
59	小鹿野町	1.8	18
60	鳩山町	1.6	21
61	長瀞町	1.4	9
62	ときがわ町	1.3	13
63	東秩父村	0.8	2

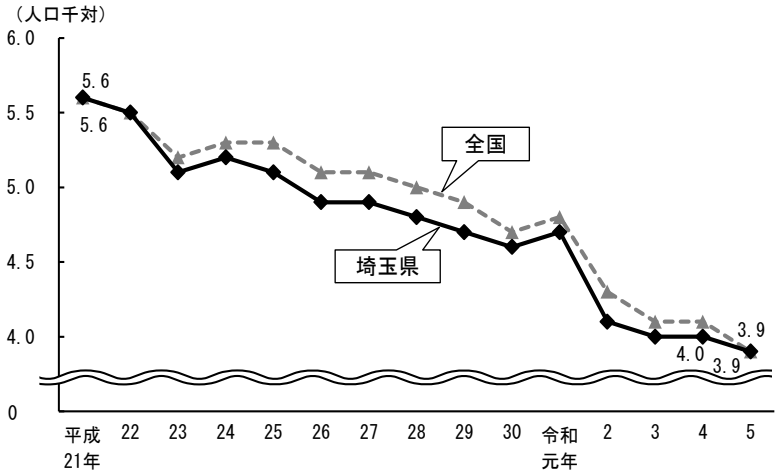
令和5年
資料：県保健医療政策課「令和5年埼玉県の人口動態概況」

■埼玉県の婚姻率は、3.9

県保健医療政策課「埼玉県の人口動態概況」によると、令和5年の婚姻件数は27,531組、婚姻率（人口千人当たり）は前年の4.0から3.9に低下しました。

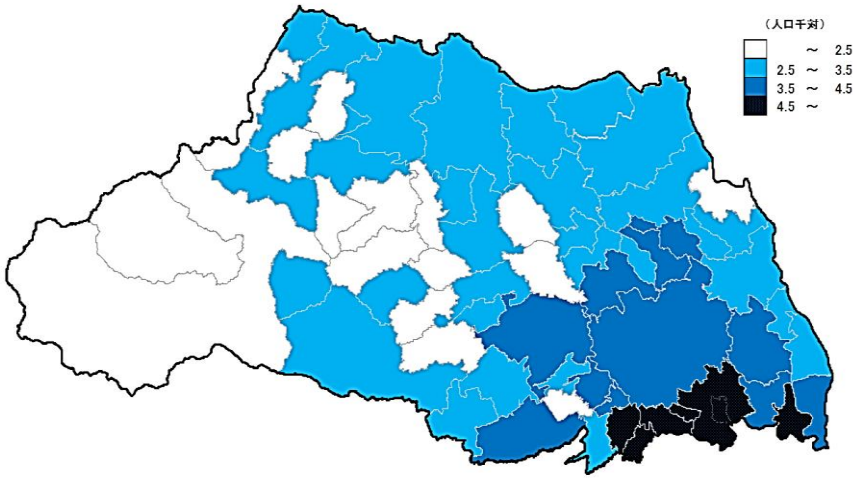
平成21年からの推移をみると、埼玉県の婚姻率は、平成21年、22年は全国と同率でしたが、平成23年以降は全国を下回って推移し、令和5年は再び同率となりました。

婚姻率の推移（全国・県）



資料：県保健医療政策課「令和5年埼玉県の人口動態概況」

婚姻率の分布



●婚姻率とは
一定期間における婚姻件数の人口に占める割合。
※本項においては、1年間における婚姻件数の10月1日現在人口に占める割合（千人当たりで算出）。

19 離婚率

順位	市町村	離婚率（人口千対）	離婚件数（組）
	全　　県	1.50	10,697
1	東秩父村	2.03	5
2	吉川市	1.92	137
3	三郷市	1.87	264
4	和光市	1.75	148
5	坂戸市	1.71	170
6	草加市	1.68	420
7	戸田市	1.67	238
8	春日部市	1.67	379
9	八潮市	1.63	153
10	行田市	1.63	125
11	川口市	1.63	965
12	神川町	1.63	21
13	毛呂山町	1.62	56
14	加須市	1.60	177
15	寄居町	1.56	49
16	伊奈町	1.53	69
17	松伏町	1.53	42
18	越谷市	1.52	518
19	志木市	1.51	114
20	所沢市	1.50	513
21	滑川町	1.50	30
22	鶴ヶ島市	1.49	105
23	東松山市	1.49	138
24	飯能市	1.48	118
25	日高市	1.47	79
26	羽生市	1.47	77
27	朝霞市	1.46	209
28	上里町	1.43	43
29	狭山市	1.42	210
30	越生町	1.42	15
31	川越市	1.40	495
32	小鹿野町	1.40	14
33	熊谷市	1.40	267
34	ふじみ野市	1.40	158
35	秩父市	1.39	79
36	深谷市	1.38	193
37	富士見市	1.37	155
38	幸手市	1.37	67
39	さいたま市	1.37	1,841
40	上尾市	1.36	309
41	蕨市	1.35	100
42	桶川市	1.35	100
43	鴻巣市	1.35	157
44	入間市	1.34	192
45	本庄市	1.33	104
46	吉見町	1.32	23
47	北本市	1.32	85
48	白岡市	1.32	69
49	蓮田市	1.31	80
50	ときがわ町	1.29	13
51	川島町	1.29	24
52	新座市	1.21	201
53	美里町	1.21	13
54	久喜市	1.18	175
55	嵐山町	1.13	20
56	宮代町	1.13	38
57	杉戸町	1.08	47
58	小川町	1.03	28
59	三芳町	0.98	37
60	長瀞町	0.93	6
61	皆野町	0.90	8
62	鳩山町	0.76	10
63	横瀬町	0.26	2

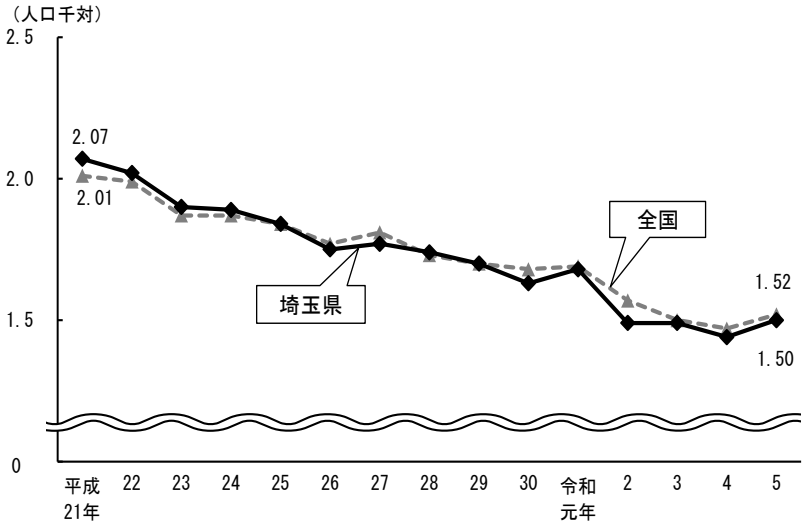
令和5年
資料：県保健医療政策課「令和5年埼玉県の人口動態概況」

■埼玉県の離婚率は、1.50

県保健医療政策課「埼玉県の人口動態概況」によると、令和5年の離婚件数は10,697組、離婚率は人口千人に対し1.50でした。

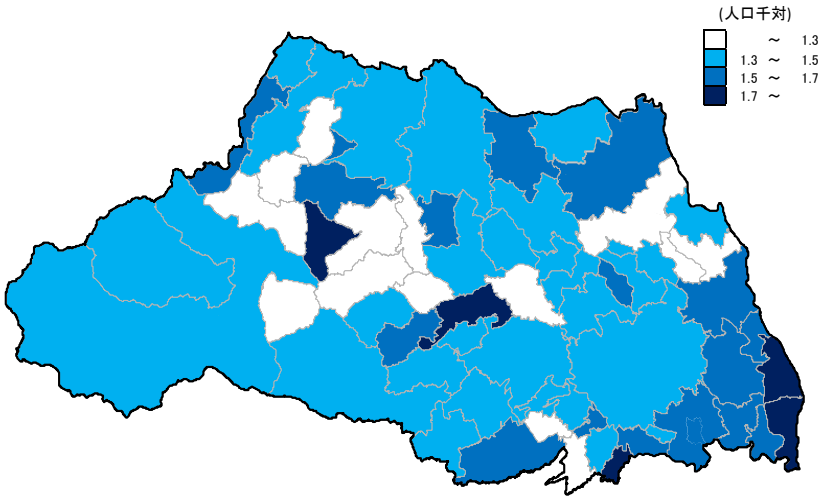
平成21年からの推移をみると、埼玉県の離婚率は、全国とほぼ同率で推移し、おおむね低下傾向でしたが、令和5年は増加に転じました。

離婚率の推移（全国・県）



資料：県保健医療政策課「令和5年埼玉県の人口動態概況」

離婚率の分布



●離婚率とは
一定期間における離婚件数の人口に占める割合。
※本項においては、1年間における離婚件数の10月1日現在人口に占める割合（千人当たりで算出）。

20 平均年齢

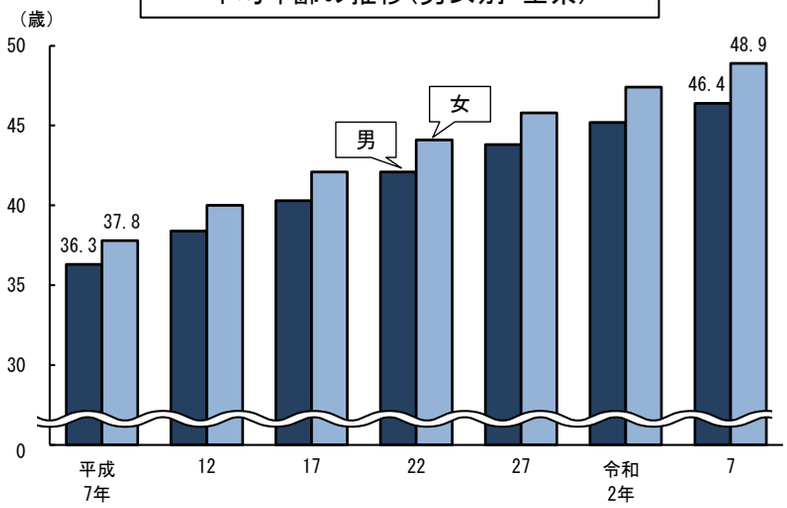
順位	市町村	平均年齢（歳）
	全県	47.6
1	東秩父村	58.9
2	鳩山町	57.3
3	小鹿野町	55.7
4	小川町	55.5
5	ときがわ町	55.3
6	長瀞町	55.2
7	越生町	54.2
8	皆野町	54.1
9	吉見町	53.5
10	川島町	53.2
11	毛呂山町	52.5
12	横瀬町	52.2
13	幸手市	52.0
14	秩父市	52.0
15	嵐山町	51.8
16	寄居町	51.8
17	杉戸町	51.2
18	神川町	51.2
19	美里町	51.1
20	北本市	51.0
21	日高市	50.8
22	行田市	50.7
23	飯能市	50.5
24	狭山市	50.3
25	春日部市	50.1
26	宮代町	50.1
27	蓮田市	50.0
28	松伏町	49.9
29	入間市	49.8
30	久喜市	49.7
31	熊谷市	49.5
32	加須市	49.4
33	羽生市	49.4
34	鴻巣市	49.4
35	桶川市	49.3
36	本庄市	49.0
37	深谷市	49.0
38	坂戸市	49.0
39	三芳町	48.9
40	鶴ヶ島市	48.8
41	東松山市	48.6
42	上里町	48.6
43	所沢市	48.2
44	白岡市	48.1
45	上尾市	48.0
46	川越市	47.6
47	三郷市	47.3
48	ふじみ野市	47.2
49	新座市	47.1
50	越谷市	47.1
51	草加市	46.9
52	志木市	46.6
53	伊奈町	46.1
54	富士見市	46.1
55	川口市	45.9
56	吉川市	45.9
57	蕨市	45.8
58	さいたま市	45.7
59	八潮市	45.3
60	滑川町	44.6
61	朝霞市	44.1
62	和光市	43.0
63	戸田市	42.6

令和7年1月1日現在
資料：県統計課「埼玉県町（丁）字別人口調査」

■埼玉県の平均年齢は、男女共に上昇が続く

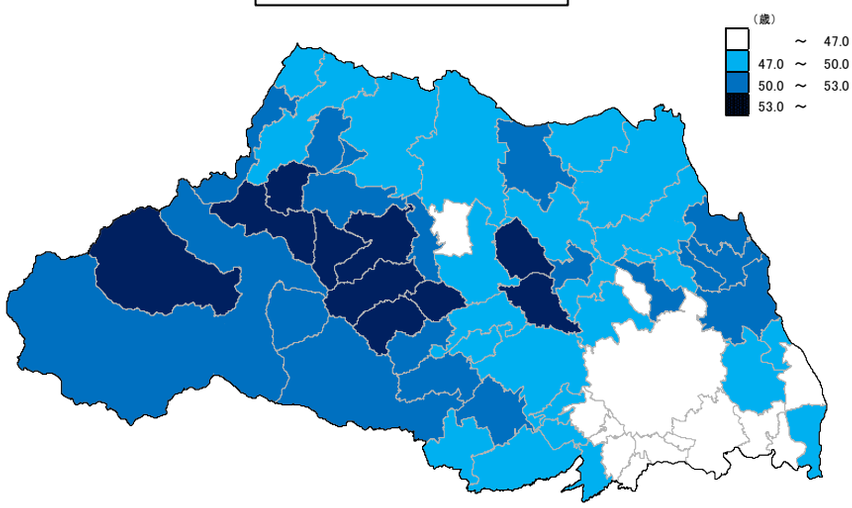
県統計課「埼玉県町（丁）字別人口調査」によると、令和7年1月1日現在、平均年齢は47.6歳でした。5年ごとの推移をみると、昭和54年の調査開始以来、一貫して上昇を続けており、令和7年は平成7年（37.1歳）に比べて10.5歳上昇しています。男女別では、男性が46.4歳、女性が48.9歳で、女性が男性より2.5歳高くなっています。

平均年齢の推移（男女別・全県）



資料：県統計課「埼玉県町（丁）字別人口調査」

平均年齢の分布



●平均年齢とは
（年齢（各歳）＋0.5）×各歳別人口÷総人口の式で求められる。
※年齢に0.5を加える理由：X歳と0日から364日までの人がいることを考慮し、平均である半年分（0.5歳）を加えている。

21-1 平均寿命（男）

順位	市町村	平均寿命（年）
	全県	81.4
1	上尾市	82.1
1	和光市	82.1
1	鳩山町	82.1
4	さいたま市	82.0
4	伊奈町	82.0
6	所沢市	81.9
6	狭山市	81.9
6	鴻巣市	81.9
6	入間市	81.9
10	川越市	81.8
10	東松山市	81.8
10	新座市	81.8
10	久喜市	81.8
14	飯能市	81.7
14	志木市	81.7
14	白岡市	81.7
14	越生町	81.7
14	川島町	81.7
19	朝霞市	81.6
19	蓮田市	81.6
19	鶴ヶ島市	81.6
22	春日部市	81.5
22	北本市	81.5
22	坂戸市	81.5
22	吉川市	81.5
22	小川町	81.5
22	宮代町	81.5
22	杉戸町	81.5
29	桶川市	81.4
29	八潮市	81.4
29	ふじみ野市	81.4
29	毛呂山町	81.4
29	滑川町	81.4
29	嵐山町	81.4
29	ときがわ町	81.4
29	皆野町	81.4
29	長瀞町	81.4
29	東秩父村	81.4
39	草加市	81.3
39	富士見市	81.3
39	小鹿野町	81.3
39	寄居町	81.3
43	加須市	81.2
43	越谷市	81.2
43	三郷市	81.2
43	幸手市	81.2
43	日高市	81.2
43	吉見町	81.2
43	松伏町	81.2
50	三芳町	81.1
50	上里町	81.1
52	熊谷市	80.9
52	秩父市	80.9
52	羽生市	80.9
52	蕨市	80.9
52	戸田市	80.9
57	行田市	80.7
57	横瀬町	80.7
59	美里町	80.6
60	深谷市	80.5
61	川口市	80.4
61	本庄市	80.4
63	神川町	80.3

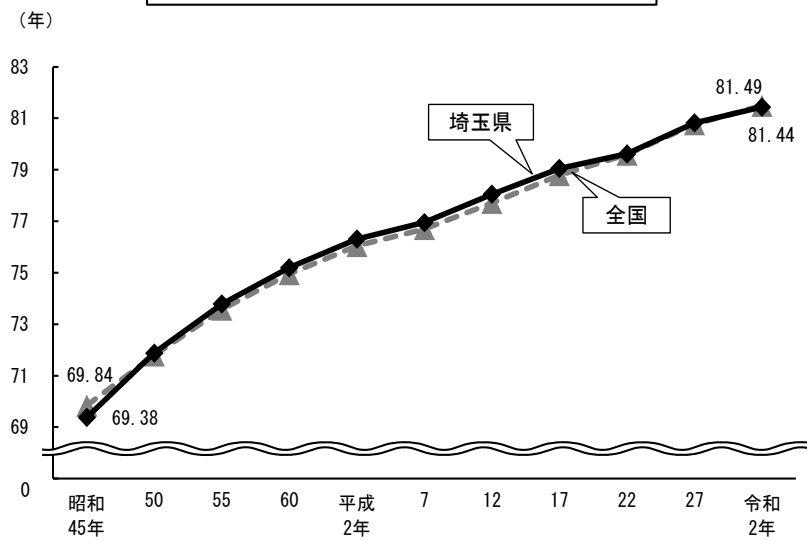
令和2年
資料:厚生労働省「令和2年市区町村別生命表」

■埼玉県の男性の平均寿命は、50年間で12.06年の延び

厚生労働省「都道府県別生命表」によると、令和2年の男性の平均寿命は81.44年でした。

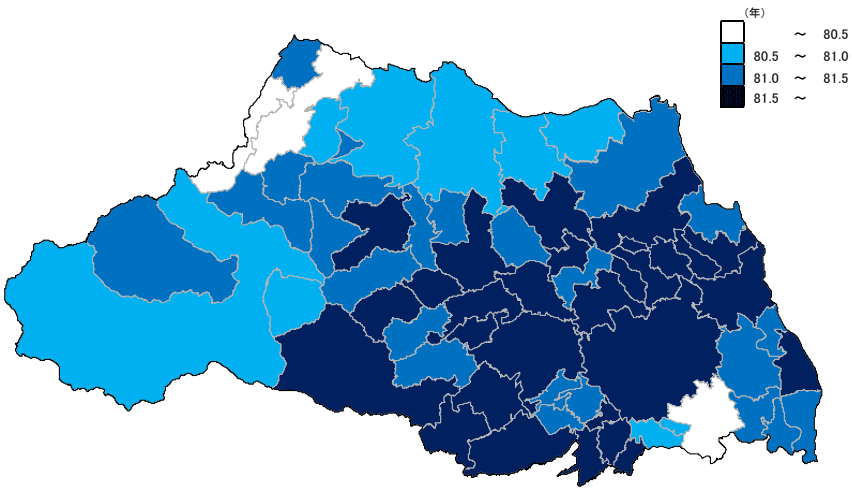
昭和45年からの推移をみると、男性の平均寿命は、昭和50年以降は全国を上回りましたが、令和2年は若干下回りました。昭和45年から令和2年の50年間の延びをみると、全国を0.41年上回る12.06年となりました。

平均寿命(男)の推移(全国・県)



資料:厚生労働省「都道府県別生命表」

平均寿命(男)の分布



●平均寿命とは
0歳の平均余命。
※平均余命とは、ある期間における死亡状況が今後変化しないと仮定したときに、各年齢の人が平均してあと何年生きられるかという期待値。

21-2 平均寿命（女）

順位	市町村	平均寿命（年）
	全県	87.3
1	志木市	88.0
2	さいたま市	87.9
2	所沢市	87.9
2	和光市	87.9
2	ふじみ野市	87.9
6	蓮田市	87.8
6	三芳町	87.8
8	狭山市	87.7
8	白岡市	87.7
10	朝霞市	87.5
10	新座市	87.5
10	鶴ヶ島市	87.5
10	日高市	87.5
10	川島町	87.5
15	蕨市	87.4
15	桶川市	87.4
15	久喜市	87.4
15	八潮市	87.4
15	坂戸市	87.4
15	滑川町	87.4
15	東秩父村	87.4
15	宮代町	87.4
23	秩父市	87.3
23	加須市	87.3
23	越谷市	87.3
23	戸田市	87.3
23	入間市	87.3
23	伊奈町	87.3
23	小鹿野町	87.3
30	飯能市	87.2
30	本庄市	87.2
30	鴻巣市	87.2
30	深谷市	87.2
30	北本市	87.2
30	越生町	87.2
30	小川町	87.2
30	鳩山町	87.2
30	皆野町	87.2
30	長瀞町	87.2
30	杉戸町	87.2
41	川越市	87.1
41	羽生市	87.1
41	上尾市	87.1
41	草加市	87.1
41	富士見市	87.1
41	三郷市	87.1
41	幸手市	87.1
41	吉川市	87.1
41	寄居町	87.1
50	行田市	87.0
50	東松山市	87.0
50	毛呂山町	87.0
50	ときがわ町	87.0
50	松伏町	87.0
55	春日部市	86.8
55	横瀬町	86.8
55	神川町	86.8
55	上里町	86.8
59	吉見町	86.7
59	美里町	86.7
61	熊谷市	86.6
61	川口市	86.6
61	嵐山町	86.6

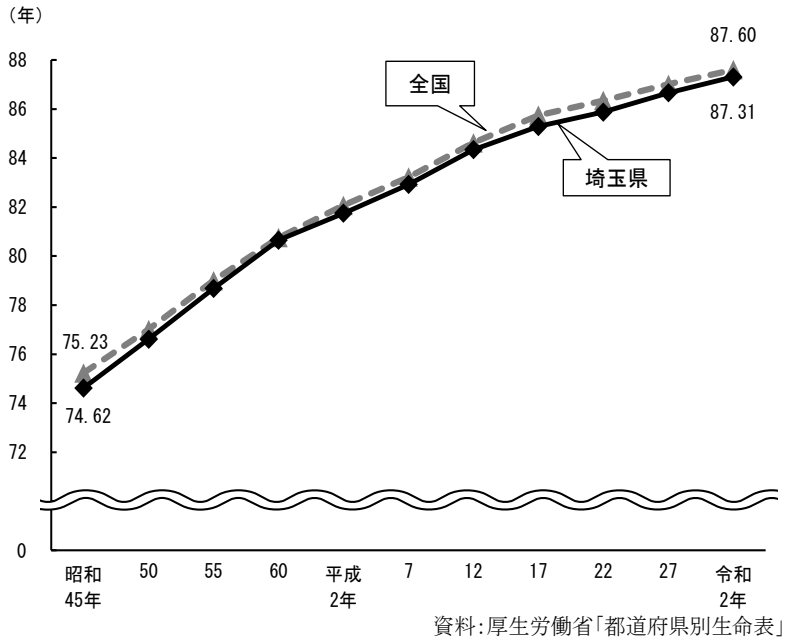
令和2年
資料:厚生労働省「令和2年市区町村別生命表」

■埼玉県の女性の平均寿命は、50年間で12.69年の延び

厚生労働省「都道府県別生命表」によると、令和2年の女性の平均寿命は87.31年でした。

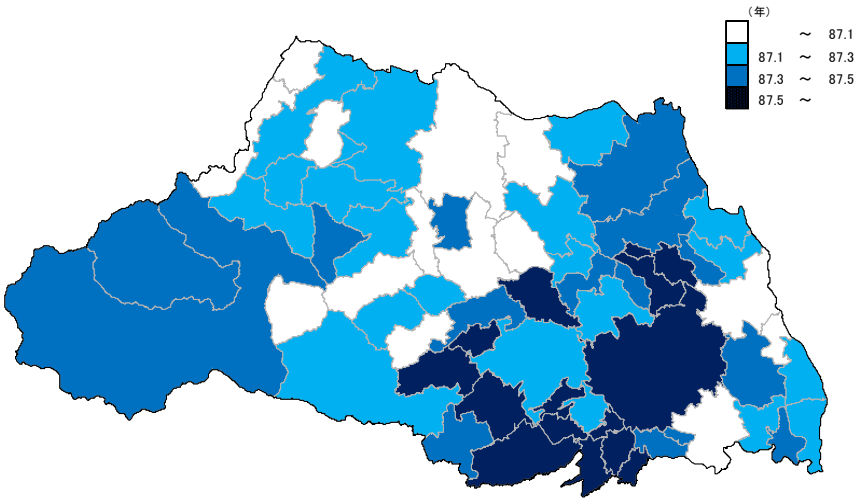
昭和45年からの推移をみると、女性の平均寿命は各調査年では全国を下回りましたが、昭和45年から令和2年の50年間の延びをみると、全国を0.32年上回る12.69年となりました。

平均寿命(女)の推移(全国・県)



資料:厚生労働省「都道府県別生命表」

平均寿命(女)の分布



22-1 健康寿命（男）

順位	市町村	65歳健康寿命(年)	65歳平均余命(年)
	全　　県	18.12	19.86
1	鳩　山　町	19.52	20.86
2	北　本　市	19.06	20.40
3	入　間　市	18.87	20.38
4	東秩父村	18.75	20.05
5	伊　奈　町	18.75	20.55
6	飯　能　市	18.74	20.27
7	和　光　市	18.70	20.17
8	狭　山　市	18.67	20.22
9	鴻　巣　市	18.67	20.31
10	所　沢　市	18.60	20.32
11	川　島　町	18.58	20.45
12	久　喜　市	18.53	20.20
13	桶　川　市	18.51	20.20
14	長　瀞　町	18.47	20.01
15	蓮　田　市	18.43	20.48
16	志　木　市	18.43	19.98
17	幸　手　市	18.41	19.87
18	白　岡　市	18.41	20.17
19	三　芳　町	18.38	19.89
20	宮　代　町	18.38	20.33
21	毛呂山町	18.36	20.18
22	越　生　町	18.35	20.49
23	上　尾　市	18.35	20.15
24	朝　霞　市	18.31	19.84
25	東松山市	18.28	20.01
26	松　伏　町	18.26	19.68
27	鶴ヶ島市	18.25	20.10
28	小　川　町	18.23	19.78
29	皆　野　町	18.22	19.64
30	杉　戸　町	18.18	20.08
31	坂　戸　市	18.18	20.13
32	越　谷　市	18.18	19.85
33	さいたま市	18.17	19.92
34	行　田　市	18.16	19.72
35	日　高　市	18.13	20.02
36	新　座　市	18.12	19.81
37	吉　川　市	18.07	19.80
38	小鹿野町	18.07	20.29
39	川　越　市	18.05	19.90
40	富士見市	17.99	19.86
41	秩　父　市	17.99	19.75
42	熊　谷　市	17.96	19.66
43	加　須　市	17.96	19.75
44	ときがわ町	17.93	19.73
45	寄　居　町	17.92	19.48
46	嵐　山　町	17.89	19.77
47	春日部市	17.88	19.94
48	滑　川　町	17.85	19.70
49	ふじみ野市	17.84	19.53
50	羽　生　市	17.84	19.73
51	草　加　市	17.83	19.74
52	蕨　　市	17.76	19.16
53	吉　見　町	17.73	19.73
54	深　谷　市	17.69	19.46
55	上　里　町	17.66	19.02
56	八　潮　市	17.57	19.32
57	本　庄　市	17.47	18.89
58	三　郷　市	17.46	19.47
59	川　口　市	17.40	19.19
60	戸　田　市	17.27	19.07
61	横　瀬　町	17.07	18.64
62	神　川　町	16.50	17.72
63	美　里　町	15.74	17.31

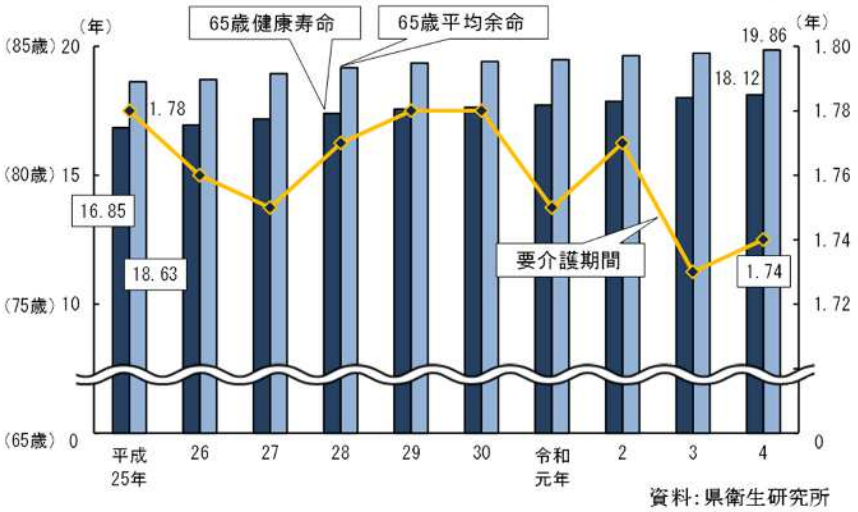
令和4年
資料:県衛生研究所

■埼玉県の男性の65歳健康寿命は、18.12年

県衛生研究所によると、令和4年の男性の65歳健康寿命は18.12年でした。

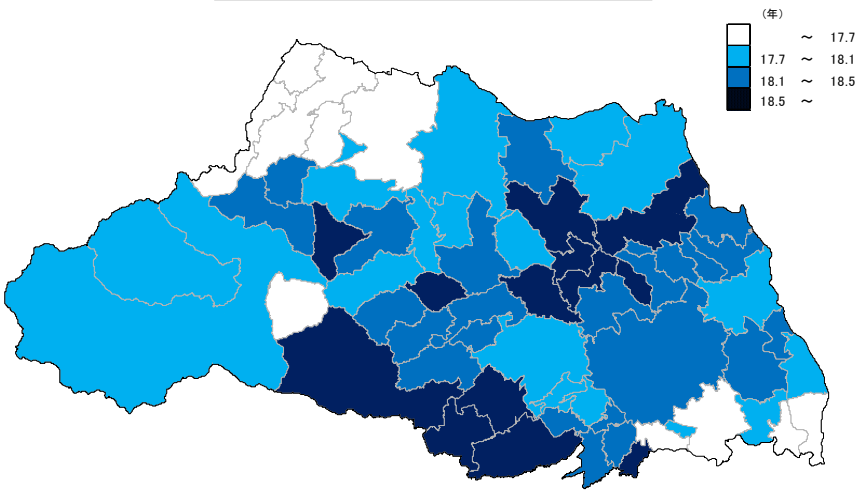
65歳健康寿命は、平成25年に比べ令和4年は1.27年延伸しました。また、65歳平均余命(65歳の人が平均してあと何年生きられるかという期待値)から65歳健康寿命を引いた期間が要介護期間で、令和4年は1.74年でした。

65歳平均余命・65歳健康寿命、要介護期間(男・全県)



資料:県衛生研究所

65歳健康寿命(男)の分布



●健康寿命とは

健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間。

埼玉県では、65歳に達した人が、健康で自立した生活を送ることができる期間とし、介護保険制度の「要介護2以上」になるまでの期間を算出している。

※厚生労働省による都道府県別健康寿命とは算出方法が異なる。

22-2 健康寿命（女）

順位	市町村	65歳健康寿命(年)	65歳平均余命(年)
	全　　県	21.03	24.68
1	鳩　山　町	21.87	24.57
2	越　生　町	21.80	25.12
3	入　間　市	21.75	24.88
4	狭　山　市	21.62	24.78
5	和　光　市	21.59	24.93
6	志　木　市	21.56	24.88
7	蕨　　市	21.49	24.85
8	滑　川　町	21.47	24.41
9	上　里　町	21.41	24.08
10	ときがわ町	21.39	24.84
11	飯　能　市	21.37	24.67
12	小　川　町	21.35	24.72
13	北　本　市	21.32	24.54
14	桶　川　市	21.32	24.87
15	所　沢　市	21.29	24.92
16	三　芳　町	21.28	24.94
17	越　谷　市	21.28	24.68
18	鴻　巣　市	21.28	24.94
19	新　座　市	21.27	24.95
20	松　伏　町	21.24	24.65
21	幸　手　市	21.24	24.59
22	鶴ヶ島市	21.24	24.72
23	川　島　町	21.22	24.90
24	朝　霞　市	21.18	24.71
25	長　瀞　町	21.17	24.75
26	皆　野　町	21.17	24.90
27	さいたま市	21.14	24.78
28	東松山市	21.11	24.87
29	白　岡　市	21.08	24.89
30	宮　代　町	21.08	24.87
31	ふじみ野市	21.07	24.74
32	行　田　市	21.04	24.41
33	坂　戸　市	20.99	24.69
34	八　潮　市	20.99	24.49
35	久　喜　市	20.99	24.69
36	本　庄　市	20.98	24.29
37	日　高　市	20.97	24.83
38	毛呂山町	20.92	24.54
39	横　瀬　町	20.89	24.05
40	小鹿野町	20.85	24.69
41	熊　谷　市	20.84	24.43
42	加　須　市	20.84	24.59
43	吉　川　市	20.83	24.51
44	東秩父村	20.83	24.67
45	蓮　田　市	20.83	25.05
46	深　谷　市	20.83	24.50
47	川　越　市	20.82	24.69
48	秩　父　市	20.80	24.49
49	伊　奈　町	20.80	24.51
50	嵐　山　町	20.79	24.61
51	杉　戸　町	20.78	24.76
52	草　加　市	20.77	24.64
53	上　尾　市	20.72	24.80
54	羽　生　市	20.68	24.51
55	三　郷　市	20.62	24.54
56	川　口　市	20.59	24.41
57	吉　見　町	20.58	24.41
58	富士見市	20.55	24.48
59	春日部市	20.55	24.68
60	戸　田　市	20.51	24.38
61	美　里　町	20.47	23.72
62	神　川　町	20.40	23.25
63	寄　居　町	20.35	24.14

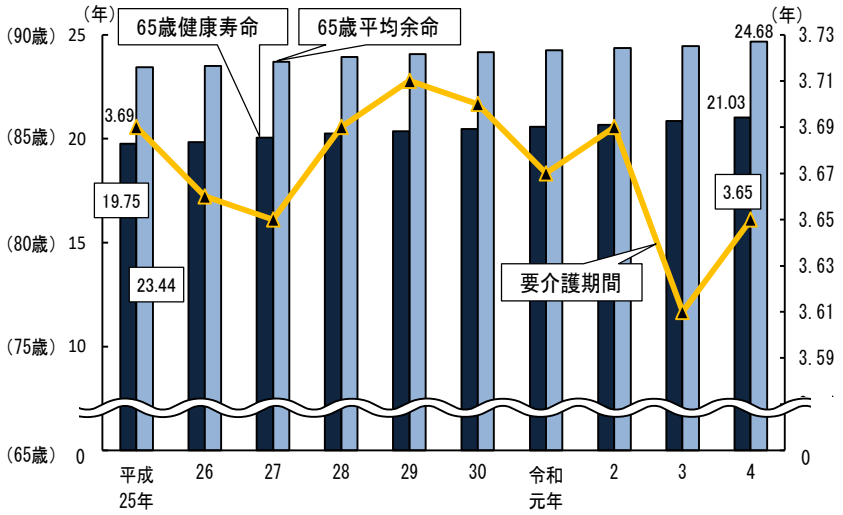
令和4年
資料:県衛生研究所

■埼玉県の女性の65歳健康寿命は、21.03年

県衛生研究所によると、令和4年の女性の65歳健康寿命は21.03年でした。

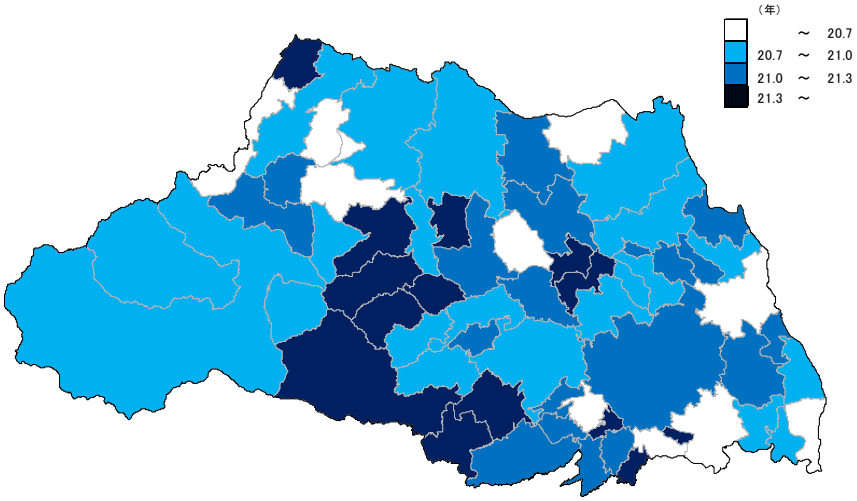
65歳健康寿命は、平成25年に比べ令和4年は1.28年延伸しました。また、65歳平均余命（65歳の人が平均してあと何年生きられるかという期待値）から65歳健康寿命を引いた期間が要介護期間で、令和4年は3.65年でした。

65歳平均余命・65歳健康寿命、要介護期間（女・全県）



資料:県衛生研究所

65歳健康寿命（女）の分布



●平均余命とは

ある期間における死亡状況が今後変化しないと仮定したときに、各年齢の人が平均してあと何年生きられるかという期待値。

0歳の平均余命を平均寿命という。

23　総農家数

順位	市町村	総農家数（戸）	増減率（%）（対平成27年）
	全　　県	46,463	△27.6
1	さいたま市	2,998	△19.6
2	加　須　市	2,314	△44.4
3	深　谷　市	2,134	△49.0
4	鴻　巣　市	1,644	△16.8
5	熊　谷　市	1,618	△60.1
6	行　田　市	1,474	△20.1
7	秩　父　市	1,419	△10.4
8	所　沢　市	1,356	△10.7
9	羽　生　市	1,312	△21.4
10	久　喜　市	1,253	△53.6
11	川　越　市	1,250	△57.5
12	本　庄　市	1,249	△17.0
13	寄　居　町	1,047	△8.2
14	東 松 山 市	993	△18.6
15	川　島　町	974	△20.8
16	春 日 部 市	958	△46.1
17	幸　手　市	916	△20.1
18	吉　見　町	888	△18.5
19	入　間　市	880	△14.7
20	越　谷　市	851	△30.1
21	狭　山　市	808	△14.0
22	上　尾　市	779	△15.8
23	美　里　町	758	△25.4
24	日　高　市	743	△19.1
25	小　川　町	714	△6.4
26	坂　戸　市	711	△19.9
27	杉　戸　町	697	△14.0
28	上　里　町	666	△13.2
29	富 士 見 市	665	△11.0
30	川　口　市	640	△26.0
31	飯　能　市	621	△10.8
32	三　郷　市	598	△16.9
33	吉　川　市	595	△24.6
34	小 鹿 野 町	588	△16.5
35	宮　代　町	580	△7.9
36	白　岡　市	577	△17.1
37	蓮　田　市	529	△21.4
38	桶　川　市	523	△7.1
39	神　川　町	506	△16.4
40	滑　川　町	505	△12.6
41	嵐　山　町	457	△5.8
42	ときがわ町	454	△8.1
43	新　座　市	434	△12.3
44	北　本　市	407	△5.8
45	毛 呂 山 町	371	△12.9
46	皆　野　町	370	△7.5
47	伊　奈　町	338	△13.1
48	鳩　山　町	335	△13.9
49	越　生　町	323	△12.2
50	ふじみ野市	290	△16.7
51	長　瀞　町	285	△11.2
52	三　芳　町	262	△0.4
53	鶴 ヶ 島 市	261	△9.4
54	八　潮　市	256	△14.4
55	松　伏　町	236	△13.9
56	横　瀬　町	223	△6.3
57	朝　霞　市	186	△20.5
58	東 秩 父 村	175	△40.3
59	志　木　市	142	△15.5
60	草　加　市	141	△53.9
61	和　光　市	129	△25.0
62	戸　田　市	36	△28.0
63	蕨　　市	21	△16.0

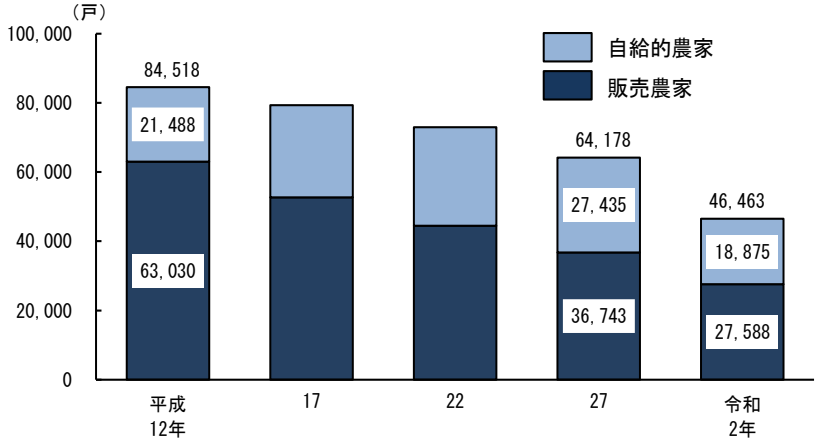
令和2年2月1日現在
資料：農林水産省「2020年農林業センサス」

■埼玉県の総農家数は、減少傾向

農林水産省「農林業センサス」によると、令和2年2月1日現在、総農家数（販売農家数及び自給的農家数）は46,463戸でした。

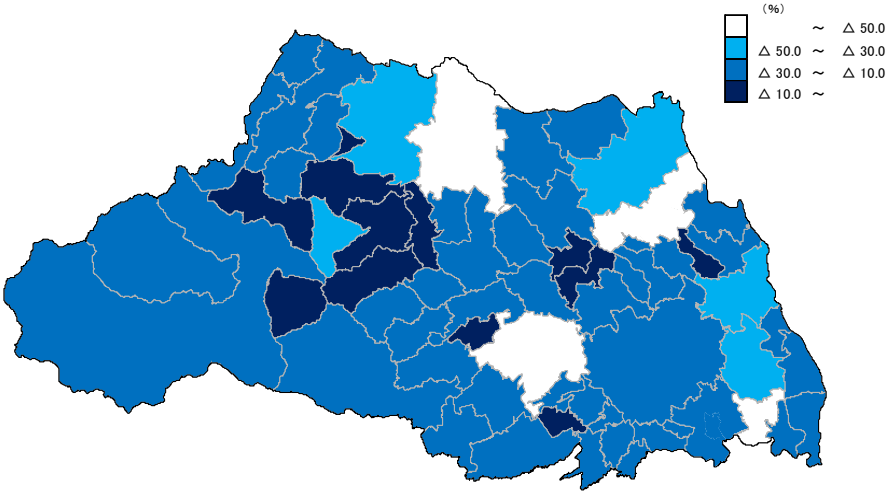
総農家数は減少傾向にあり、前回（平成27年）調査からは17,715戸減少しています。

総農家数の推移（全県）



資料：農林水産省「農林業センサス累年統計」

総農家数の増減率の分布（平成27年→令和2年）



●総農家数とは

販売農家数と自給的農家数を合わせた数。

※農家とは、経営耕地面積が10アール以上の農業を営む世帯又は経営耕地面積が10アール未満であっても、調査期日前1年間の農産物販売金額が15万円以上あった世帯をいう。

※販売農家とは、経営耕地面積が30アール以上又は調査期日前1年間の農産物販売金額が50万円以上の農家をいう。

※自給的農家とは、経営耕地面積が30アール未満かつ調査期日前1年間の農産物販売金額が50万円未満の農家をいう。

24 経営耕地面積

順位	市町村	面積（ha）	農業経営体数
	全県	51,525	28,112
1	加須市	4,840	2,332
2	熊谷市	4,462	1,650
3	深谷市	3,827	2,172
4	行田市	2,893	897
5	鴻巣市	2,488	1,092
6	羽生市	2,351	755
7	さいたま市	2,105	1,623
8	川越市	1,976	1,241
9	久喜市	1,902	1,252
10	春日部市	1,889	961
11	本庄市	1,874	646
12	川島町	1,396	562
13	吉見町	1,269	469
14	寄居町	1,221	327
15	杉戸町	1,063	502
16	吉川市	1,030	410
17	所沢市	992	740
18	東松山市	921	431
19	幸手市	918	697
20	上里町	770	409
21	越谷市	674	391
22	狭山市	651	434
23	美里町	552	356
24	富士見市	490	463
25	坂戸市	486	317
26	白岡市	468	347
27	入間市	451	340
27	蓮田市	451	327
29	嵐山町	434	155
30	三芳町	407	236
31	滑川町	397	257
32	桶川市	393	218
33	川口市	389	378
34	宮代町	384	332
35	神川町	366	266
36	日高市	365	295
37	松伏町	356	144
38	上尾市	350	306
39	三郷市	325	328
40	新座市	306	292
41	秩父市	304	303
42	小川町	302	266
43	北本市	300	234
44	鳩山町	219	173
45	伊奈町	190	165
46	ふじみ野市	154	181
47	飯能市	140	143
48	朝霞市	136	120
49	ときがわ町	128	112
50	毛呂山町	126	121
51	越生町	98	149
52	鶴ヶ島市	95	118
53	八潮市	82	129
54	志木市	77	89
55	小鹿野町	75	121
56	和光市	58	75
57	横瀬町	39	61
58	皆野町	32	63
59	草加市	29	57
60	東秩父村	26	24
61	長瀞町	21	41
62	戸田市	6	9
63	蕨市	5	8

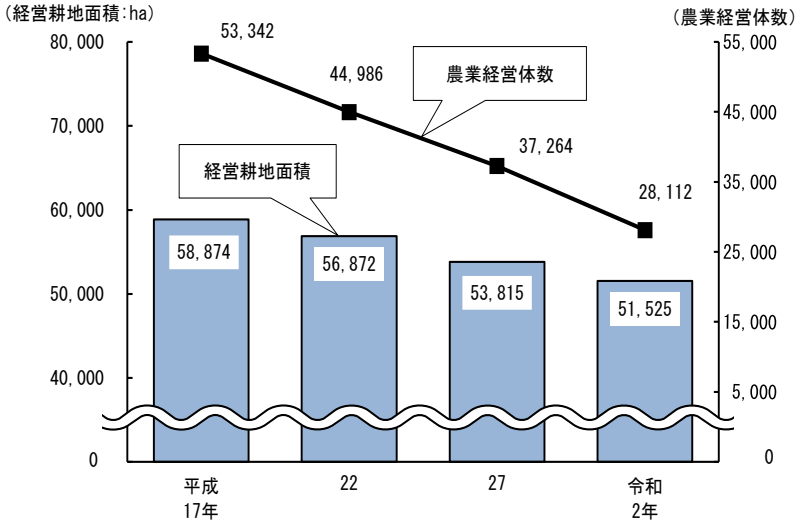
令和2年2月1日現在
資料：農林水産省「2020年農林業センサス」

■埼玉県の経営耕地面積は、減少傾向

農林水産省「2020年農林業センサス」によると、令和2年2月1日現在、経営耕地面積は51,525haでした。

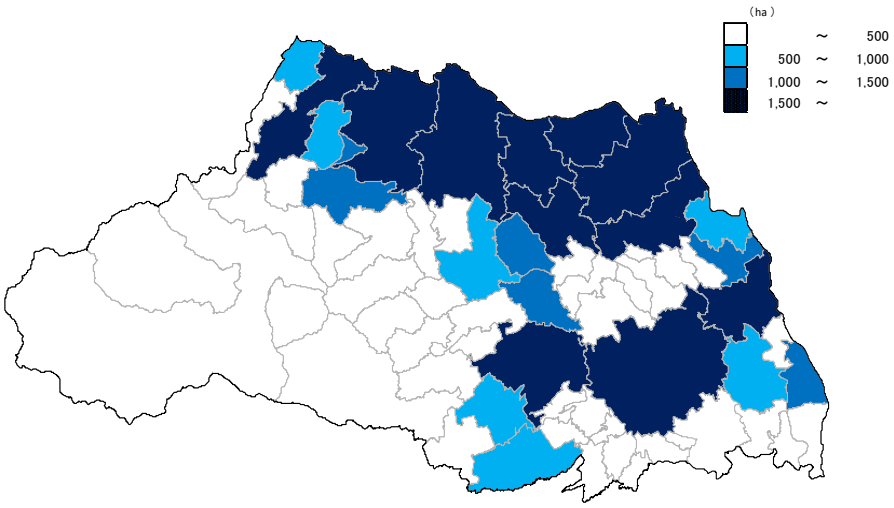
経営耕地面積は減少傾向にあり、前回（平成27年）調査からは約4%減少しています。

経営耕地面積と農業経営体数の推移（全県）



資料：農林水産省「農林業センサス累年統計」

経営耕地面積の分布



●経営耕地とは

農林業経営体が経営している耕地で、自作地と借入耕地の合計。

※ 農業経営体とは、農林業経営体のうち、農産物の生産を行うか又は委託を受けて農作業を行い、生産又は作業に係る面積・頭羽数が、規定に該当する事業を行う者。

25 基幹的農業従事者数（個人経営体）

順位	市町村	従事者数（人）
	全県	37,683
1	深谷市	3,686
2	加須市	2,508
3	さいたま市	2,404
4	熊谷市	1,884
5	川越市	1,743
6	鴻巣市	1,467
7	久喜市	1,418
8	所沢市	1,369
9	本庄市	1,142
10	春日部市	1,025
11	行田市	990
12	羽生市	810
13	狭山市	768
14	幸手市	682
15	川島町	645
16	川口市	643
17	富士見市	642
18	越谷市	625
19	上里町	616
20	杉戸町	605
21	吉見町	578
22	三郷市	566
23	三芳町	542
24	新座市	498
25	東松山市	483
26	吉川市	482
27	白岡市	481
28	美里町	453
29	寄居町	443
30	蓮田市	440
31	上尾市	439
32	入間市	420
33	日高市	383
33	宮代町	383
35	坂戸市	373
36	秩父市	363
37	神川町	348
38	北本市	322
39	桶川市	318
40	滑川町	299
41	ふじみ野市	294
42	小川町	274
43	八潮市	256
44	朝霞市	234
45	伊奈町	225
46	松伏町	188
47	和光市	183
48	鶴ヶ島市	176
49	飯能市	173
50	嵐山町	167
51	鳩山町	166
52	小鹿野町	163
53	ときがわ町	143
54	毛呂山町	136
55	越生町	130
56	志木市	125
57	草加市	105
58	横瀬町	77
59	皆野町	75
60	長瀞町	56
61	東秩父村	34
62	戸田市	9
63	蕨市	8

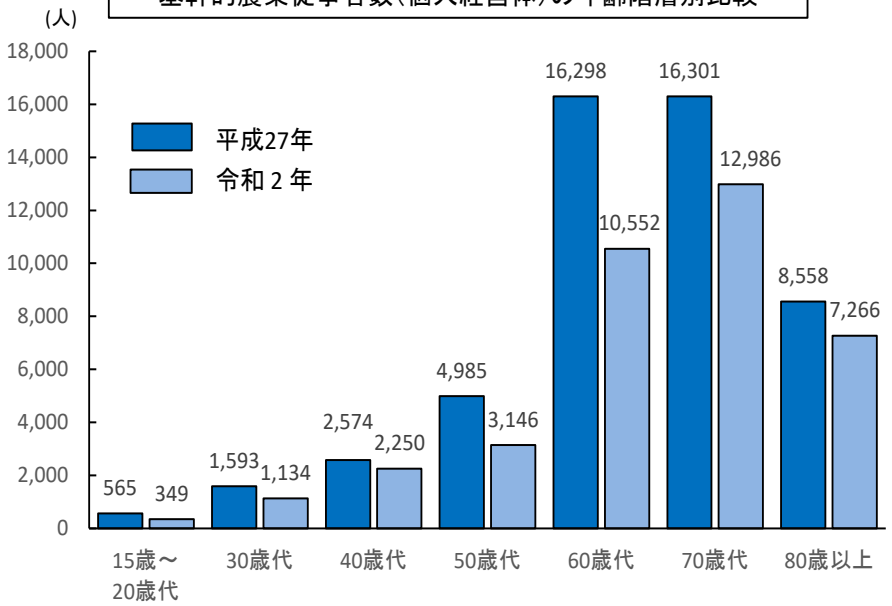
令和2年2月1日現在
資料：農林水産省「2020年農林業センサス」

■個人経営体の基幹的農業従事者数は、減少

県統計課「2020年農林業センサス」によると、令和2年2月1日現在、個人経営体の基幹的農業従事者数は37,683 人で、平成27年に比べ13,191人(25.9%)減少しました。

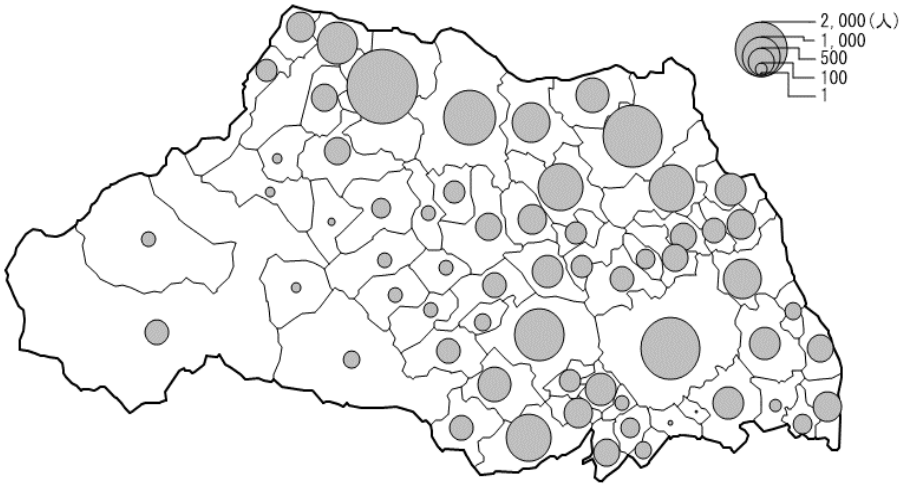
年齢階級別にみると、全ての階級で平成27年に比べ減少しています。

基幹的農業従事者数（個人経営体）の年齢階層別比較



資料：県統計課「2020年農林業センサス（確定値）」

基幹的農業従事者数（個人経営体）の分布



●基幹的農業従事者とは

15歳以上の世帯員のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している人。

※個人経営体とは、個人（世帯）で事業を行う経営体（法人化して事業を行う経営体は含まない）。

26 農業産出額

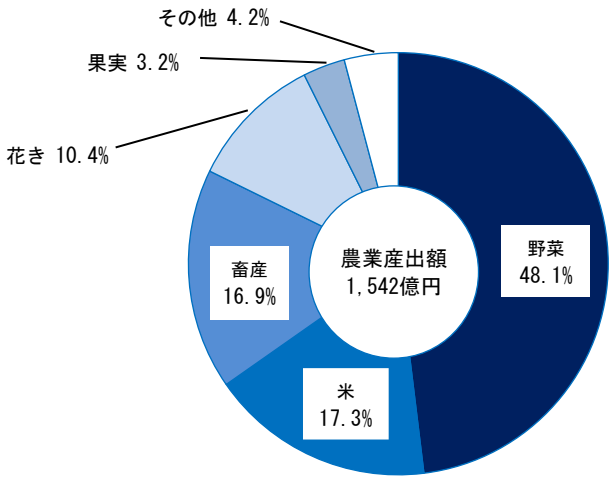
順位	市町村	農業産出額（千万円）	うち野菜の産出額（千万円）
	全　　県	15,445	7,447
1	深　谷　市	2,882	1,695
2	羽　生　市	1,127	15
3	本　庄　市	1,079	529
4	さいたま市	957	700
5	加　須　市	744	169
6	川　越　市	646	433
7	熊　谷　市	639	350
8	所　沢　市	533	427
9	上　里　町	455	316
10	寄　居　町	393	112
11	鴻　巣　市	390	49
12	狭　山　市	386	309
13	久　喜　市	328	118
14	行　田　市	247	45
15	春日部市	245	88
16	三　芳　町	241	200
17	越　谷　市	192	130
17	川　島　町	192	53
19	日　高　市	186	91
20	入　間　市	184	50
21	東松山市	177	17
22	秩　父　市	162	74
23	神　川　町	150	48
24	鶴ヶ島市	149	130
25	杉　戸　町	147	38
26	川　口　市	141	23
27	吉　見　町	140	60
28	吉　川　市	137	55
29	白　岡　市	130	54
30	新　座　市	127	103
31	美　里　町	122	54
32	ふじみ野市	121	75
33	上　尾　市	113	69
33	富士見市	113	75
33	幸　手　市	113	10
36	滑　川　町	102	74
37	桶　川　市	91	34
38	坂　戸　市	89	27
39	北　本　市	83	44
40	三　郷　市	82	67
41	嵐　山　町	80	23
42	小　川　町	66	41
43	蓮　田　市	65	13
44	宮　代　町	63	24
45	八　潮　市	61	59
46	鳩　山　町	58	12
47	朝　霞　市	52	37
47	和　光　市	52	39
49	小鹿野町	51	28
50	伊　奈　町	49	19
51	松　伏　町	48	15
52	飯　能　市	47	26
53	志　木　市	45	9
54	毛呂山町	41	20
55	越　生　町	26	7
55	横　瀬　町	26	18
57	草　加　市	23	16
58	ときがわ町	22	16
59	皆　野　町	14	8
60	東秩父村	11	1
61	長　瀞　町	8	4
62	蕨　　市	1	1
62	戸　田　市	1	1

令和4年
資料：農林水産省「令和4年市町村別農業産出額（推計）」
注）全県の値は各市町村の農業産出額の合計。市町村別農業産出額に按分できない品目があるため、都道府県別農業産出額とは一致しない。

■埼玉県の農業産出額に占める野菜の割合は、おおむね半分

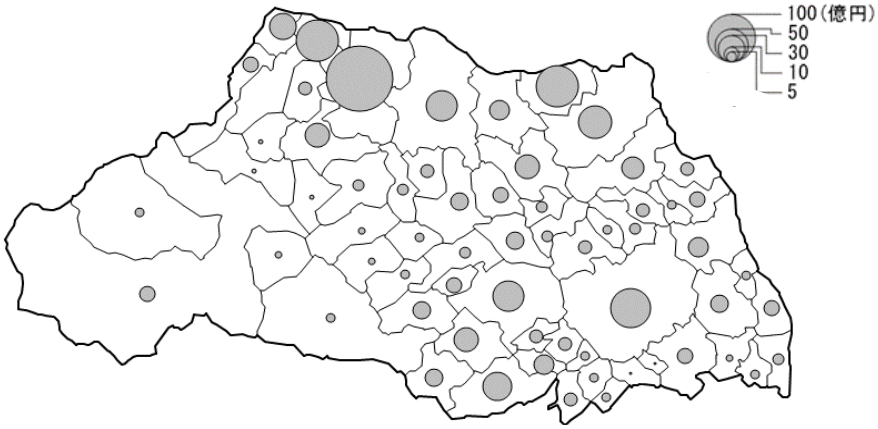
農林水産省「令和4年生産農業所得統計」によると、農業産出額は1,542億円でした。部門別にみると、野菜が最も多く741億円(48.1%)、次いで米266億円(17.3%)、畜産261億円(16.9%)の順でした。市町村別産出額では、深谷市が288億円で県内第1位でした。

農業産出額の構成比（全県）



注)市町村別農業産出額に按分できない品目を含む。
資料：農林水産省「令和4年生産農業所得統計」

農業産出額の分布



●農業産出額とは

農業産出額は、都道府県別の品目ごとの生産量に、品目ごとの農家庭先販売価格（消費税を含む。）を乗じて求めたもの。

※農家庭先販売価格とは、農業経営体が出荷した時点の価格。

※市町村別農業産出額（推計）は、生産農業所得統計（都道府県別推計）において推計した都道府県別農業産出額を 農林業センサス又は作物統 計調査を用いて市町村別に按分して作成したもの。

27 民営事業所数

順位	市町村	事業所数
	全県	261,920
1	さいたま市	47,427
2	川口市	22,229
3	川越市	12,413
4	越谷市	12,124
5	所沢市	10,995
6	草加市	8,471
7	熊谷市	8,426
8	春日部市	7,802
9	上尾市	6,719
10	戸田市	5,993
11	三郷市	5,766
12	深谷市	5,584
13	新座市	5,270
14	入間市	5,255
15	久喜市	5,197
16	八潮市	4,983
17	狭山市	4,757
18	朝霞市	4,293
19	加須市	4,084
20	東松山市	3,783
21	本庄市	3,506
22	鴻巣市	3,481
23	秩父市	3,250
24	富士見市	3,223
25	ふじみ野市	3,200
26	行田市	3,192
27	飯能市	2,999
28	坂戸市	2,994
29	蕨市	2,859
30	吉川市	2,436
31	桶川市	2,388
32	志木市	2,355
33	羽生市	2,275
34	和光市	2,255
35	鶴ヶ島市	2,244
36	北本市	2,077
37	幸手市	2,046
38	蓮田市	1,890
39	日高市	1,824
40	三芳町	1,722
41	杉戸町	1,521
42	白岡市	1,456
43	伊奈町	1,371
44	寄居町	1,266
45	毛呂山町	1,141
46	小川町	1,083
47	上里町	1,034
48	松伏町	1,030
49	宮代町	1,013
50	川島町	902
51	嵐山町	732
52	吉見町	635
53	ときがわ町	596
54	滑川町	587
55	小鹿野町	585
56	皆野町	495
57	神川町	484
58	越生町	448
59	鳩山町	440
60	美里町	431
61	長瀞町	425
62	横瀬町	326
63	東秩父村	132

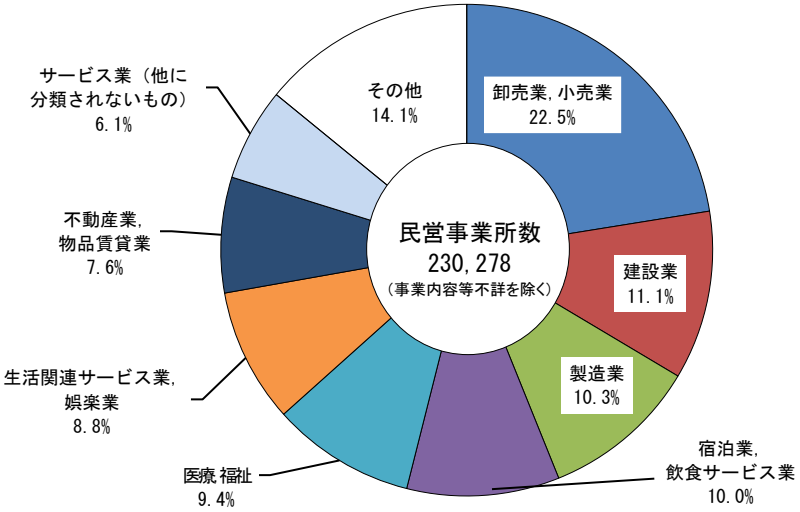
令和3年6月1日現在
資料:総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」
注)事業内容等不詳を含む。

■埼玉県の民営事業所数は、全国第5位

総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」によると、令和3年6月1日現在、民営事業所数は261,920事業所で、全国第5位でした。これは、全国の事業所(5,844,088事業所)の4.5%に当たります。

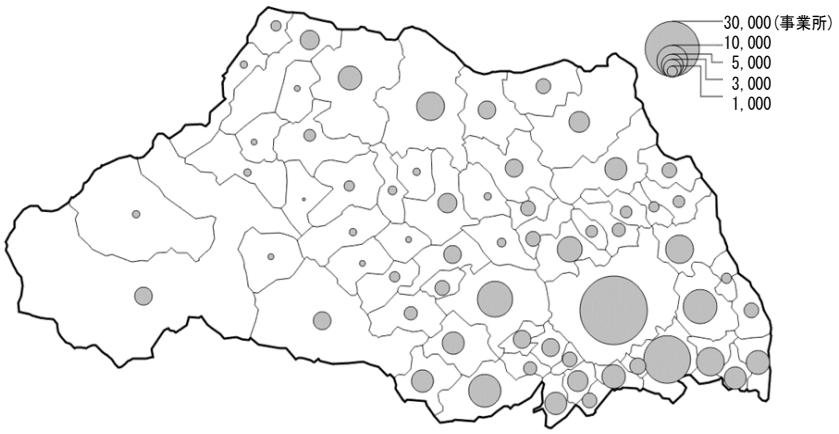
産業大分類別でみると、「卸売業,小売業」が22.5%を占め、次いで「建設業」11.1%、「製造業」10.3%と続いています。

産業大分類別民営事業所数の構成比(全県)



資料:総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

民営事業所数の分布



●事業所とは

経済活動が行われている場所ごとの単位で、原則として次の要件を備えているものをいう。

1 一定の場所(1区画)を占めて、単一の経営主体のもとで経済活動が行われていること。

2 従業者と設備を有して、物の生産や販売、サービスの提供が継続的に行われていること。

28 従業者数

順位	市町村	従業者数（人）
	全　　県	2,602,009
1	さいたま市	517,261
2	川　口　市	179,305
3	川　越　市	136,645
4	越　谷　市	112,120
5	所　沢　市	105,213
6	熊　谷　市	86,008
7	草　加　市	71,466
8	春　日　部　市	67,902
9	上　尾　市	67,522
10	戸　田　市	66,334
11	久　喜　市	58,633
12	深　谷　市	58,229
13	狭　山　市	57,256
14	三　郷　市	54,271
15	入　間　市	51,999
16	新　座　市	50,852
17	八　潮　市	45,901
18	朝　霞　市	44,746
19	加　須　市	44,011
20	東　松　山　市	41,175
21	本　庄　市	35,532
22	鴻　巣　市	30,854
23	行　田　市	30,658
24	ふじみ野市	29,512
25	坂　戸　市	29,442
26	和　光　市	29,101
27	三　芳　町	28,538
28	飯　能　市	26,909
29	富　士　見　市	26,592
30	日　高　市	24,682
31	羽　生　市	24,355
32	秩　父　市	24,295
33	桶　川　市	24,145
34	吉　川　市	23,200
35	鶴　ヶ　島　市	22,394
36	蕨　　市	22,306
37	北　本　市	19,238
38	蓮　田　市	18,521
39	幸　手　市	17,692
40	志　木　市	17,100
41	杉　戸　町	15,039
42	寄　居　町	14,233
43	伊　奈　町	14,190
44	白　岡　市	14,074
45	川　島　町	12,334
46	毛　呂　山　町	12,304
47	上　里　町	11,970
48	滑　川　町	9,366
49	嵐　山　町	9,034
50	小　川　町	8,755
51	松　伏　町	7,705
52	吉　見　町	7,664
53	宮　代　町	6,793
54	美　里　町	5,982
55	ときがわ町	5,082
56	神　川　町	4,719
57	小　鹿　野　町	4,425
58	皆　野　町	3,866
59	鳩　山　町	3,601
60	越　生　町	3,067
61	長　瀞　町	2,587
62	横　瀬　町	2,567
63	東　秩　父　村	737

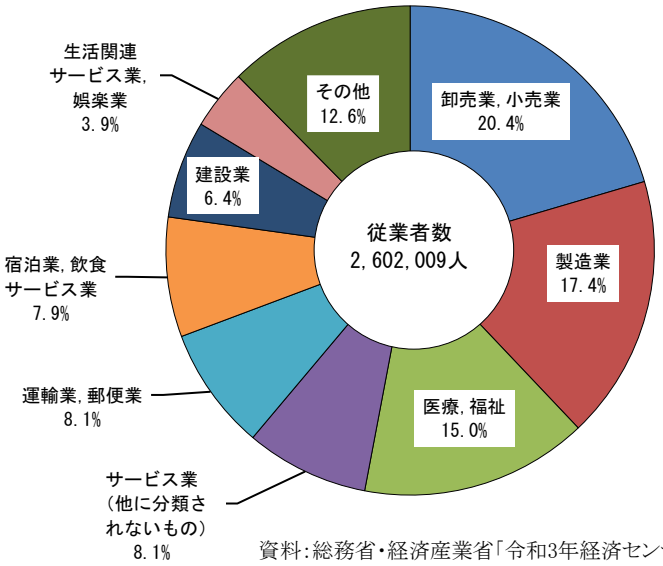
令和3年6月1日現在
資料：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」
注）事業内容等不詳を除く。男女別の不詳を含む。

■埼玉県の従業者数は「卸売業,小売業」が最も多く、全体の2割以上

総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」によると、令和3年6月1日現在、民営事業所の従業者数は2,602,009人で、全国第5位でした。

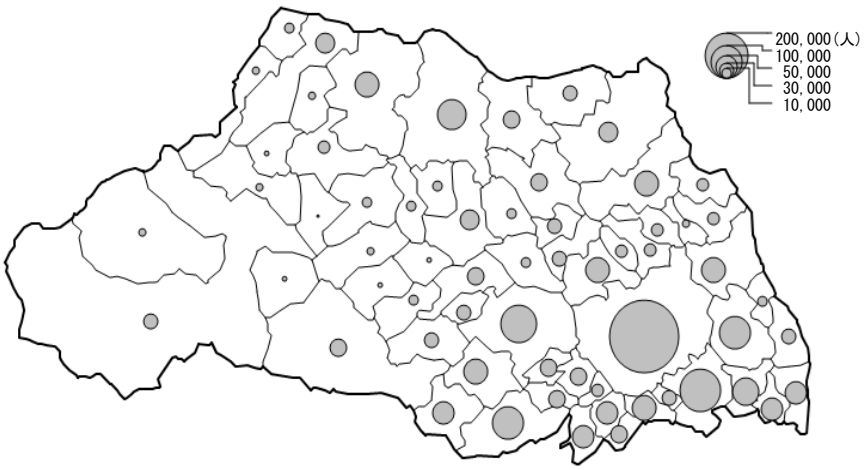
産業大分類別でみると、「卸売業,小売業」が最も多く、20.4%を占め、次いで「製造業」17.4%、「医療,福祉」が15.0%と続いています。

産業大分類別従業者数の構成比（全県）



資料：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

従業者数の分布



●従業者とは

調査の対象となる民営事業所に所属して働いている全ての人をいう。個人業主、無給家族従業者、有給役員、常用雇用者などを含む。

29　製造品出荷額等

順位	市町村	金額（百万円）	金額（百万円/㎢）
	全県	14,799,788	3,897
1	狭山市	1,159,612	23,670
2	熊谷市	1,075,137	6,727
3	さいたま市	929,489	4,275
4	川越市	849,696	7,786
5	草加市	618,059	22,508
6	入間市	551,583	12,342
7	川口市	547,847	8,843
8	加須市	499,050	3,744
9	久喜市	495,238	6,009
10	上尾市	490,468	10,777
11	深谷市	448,911	3,244
12	八潮市	437,177	24,261
13	寄居町	413,642	6,438
14	本庄市	382,347	4,263
15	行田市	363,986	5,393
16	東松山市	330,371	5,055
17	三芳町	313,780	20,468
18	羽生市	252,701	4,309
19	春日部市	247,772	3,754
20	戸田市	246,996	13,579
21	鴻巣市	232,200	3,443
22	越谷市	231,051	3,836
23	日高市	217,552	4,582
24	所沢市	185,867	2,578
25	嵐山町	177,525	5,933
26	坂戸市	168,438	4,106
27	蓮田市	154,129	5,650
28	上里町	142,263	4,875
29	吉見町	139,676	3,615
30	三郷市	139,295	4,623
31	ふじみ野市	136,526	9,326
32	飯能市	136,462	707
33	蕨市	136,442	26,701
34	川島町	135,763	3,261
35	秩父市	135,534	235
36	新座市	134,013	5,883
37	美里町	132,655	3,971
38	桶川市	130,859	5,162
39	滑川町	119,516	4,027
40	幸手市	119,339	3,517
41	小川町	116,372	1,928
42	伊奈町	101,664	6,874
43	吉川市	93,434	2,951
44	朝霞市	91,572	4,993
45	神川町	71,487	1,508
46	北本市	70,452	3,555
47	鶴ヶ島市	65,326	3,701
48	白岡市	64,182	2,576
49	ときがわ町	64,078	1,146
50	杉戸町	53,586	1,784
51	横瀬町	37,885	768
52	和光市	34,931	3,164
53	毛呂山町	33,066	971
54	松伏町	33,057	2,041
55	小鹿野町	24,261	142
56	志木市	23,440	2,590
57	富士見市	21,337	1,079
58	皆野町	9,912	156
59	長瀞町	9,160	301
60	越生町	8,138	201
61	宮代町	7,334	460
62	鳩山町	4,819	187
63	東秩父村	1,329	36

令和4年

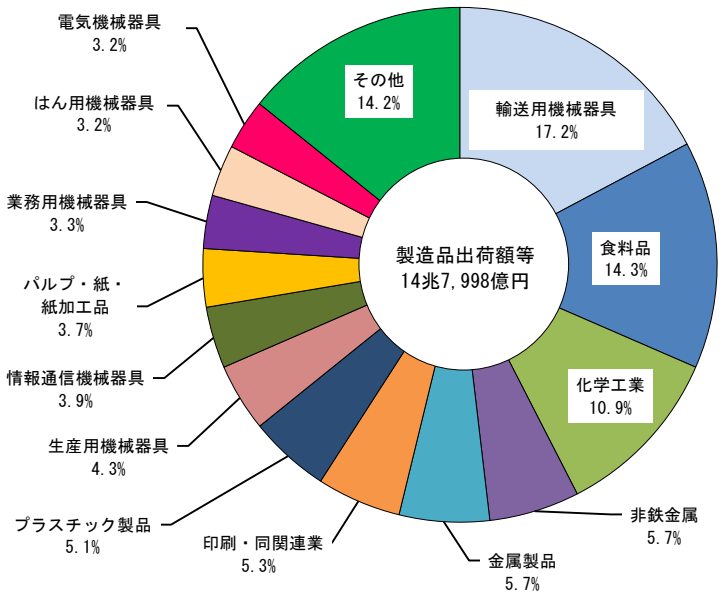
資料：総務省・経済産業省「2023年経済構造実態調査」　注1）面積は国土地理院「令和6年全国都道府県市区町村別面積調」（令和6年10月1日時点）による。
注2）製造業事業所調査と経済センサス-活動調査及び工業統計調査は集計範囲等が異なるため単純比較できない。

■埼玉県の製造品出荷額等は、全国第8位

総務省・経済産業省「経済構造実態調査（製造業事務所調査）」によると、令和4年の製造品出荷額等は14兆7,998億円で、全国第8位でした。

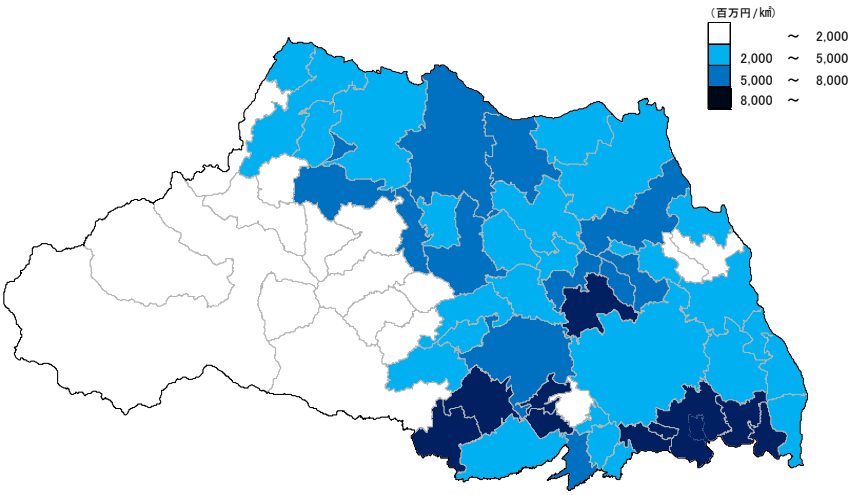
製造品出荷額等の構成比をみると、「輸送用機械器具製造業」が最も多く、17.2％を占め、次いで「食料品製造業」14.3％、「化学工業」10.9％と続いています。

製造品出荷額等の構成比（全県）



資料：総務省・経済産業省「2023年経済構造実態調査」

1㎢当たり製造品出荷額等の分布



●製造品出荷額等とは

個人経営を除く全ての事業所における1年間（1～12月）の製造品出荷額、加工賃収入額、くず廃物の出荷額及びその他収入額の合計であり、消費税、酒税、たばこ税、揮発油税及び地方揮発油税を含んだ額。

30　卸売業,小売業年間商品販売額

順位	市町村	金額（百万円）	金額（百万円/㎢）
	全　　県	16,642,337	4,382
1	さいたま市	5,221,818	24,016
2	川　口　市	1,015,680	16,395
3	越　谷　市	778,909	12,930
4	川　越　市	736,297	6,747
5	熊　谷　市	679,245	4,250
6	上　尾　市	667,705	14,672
7	戸　田　市	592,678	32,583
8	所　沢　市	523,043	7,253
9	草　加　市	458,808	16,708
10	三　郷　市	365,258	12,123
11	久　喜　市	348,702	4,231
12	春日部市	345,684	5,238
13	新　座　市	323,315	14,193
14	八　潮　市	304,262	16,885
15	深　谷　市	294,293	2,127
16	和　光　市	278,762	25,250
17	入　間　市	242,234	5,420
18	朝　霞　市	240,238	13,099
19	狭　山　市	230,973	4,715
20	加　須　市	190,090	1,426
21	東松山市	148,759	2,276
22	鴻　巣　市	143,383	2,126
23	三　芳　町	139,070	9,072
24	本　庄　市	137,595	1,534
25	行　田　市	136,526	2,023
26	桶　川　市	130,512	5,148
27	鶴ヶ島市	126,176	7,149
28	北　本　市	123,004	6,206
29	伊　奈　町	120,534	8,150
30	富士見市	115,026	5,818
31	坂　戸　市	107,781	2,628
32	ふじみ野市	103,760	7,087
33	羽　生　市	102,980	1,756
34	杉　戸　町	94,160	3,136
35	日　高　市	90,318	1,902
36	吉　川　市	88,223	2,787
37	蕨　　市	87,042	17,034
38	秩　父　市	77,035	133
39	蓮　田　市	74,831	2,743
40	飯　能　市	74,438	386
41	幸　手　市	70,537	2,079
42	白　岡　市	64,515	2,589
43	志　木　市	63,658	7,034
44	川　島　町	55,829	1,341
45	上　里　町	45,718	1,567
46	松　伏　町	39,915	2,464
47	滑　川　町	38,996	1,314
48	毛呂山町	36,488	1,071
49	寄　居　町	27,048	421
50	嵐　山　町	19,903	665
51	小　川　町	18,459	306
52	美　里　町	15,517	464
53	神　川　町	14,618	308
54	宮　代　町	13,865	869
55	鳩　山　町	9,792	381
56	皆　野　町	9,429	148
57	吉　見　町	8,332	216
58	越　生　町	7,637	189
59	ときがわ町	7,160	128
60	小鹿野町	7,075	41
61	長　瀞　町	3,986	131
62	横　瀬　町	3,972	80
63	東秩父村	738	20

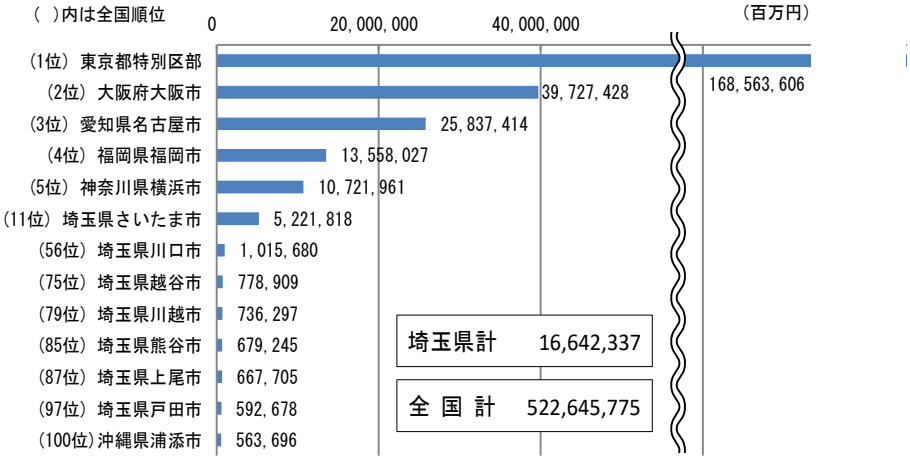
令和2年
資料：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」
注）面積は国土地理院「令和6年全国都道府県市区町村別面積調」（令和6年10月1日時点）による。

■県内上位5市の年間商品販売額は、県全体の約半分

総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」によると、令和2年中の卸売業,小売業の年間商品販売額は16兆6,423億3,700万円でした。

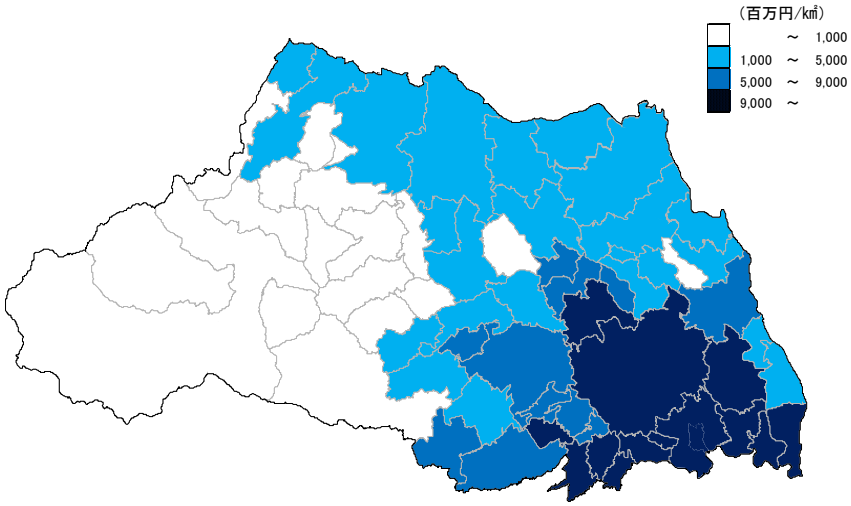
市町村別の全国順位をみると、第11位のさいたま市（5兆2,218億1,800万円）をはじめ、川口市、越谷市、川越市、熊谷市、上尾市、戸田市が上位100位以内に入っており、県内上位5市（さいたま市、川口市、越谷市、川越市、熊谷市）の合計額は県全体の50.7%を占めています。

卸売業,小売業年間商品販売額 上位100市町村



資料：総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

1㎢当たり卸売業,小売業年間商品販売額の分布



●卸売業,小売業とは

卸売業とは、小売業者又は他の卸売業者に商品を販売する事業所、産業用使用者に業務用として商品を大量又は多額に販売する事業所等。

小売業とは、個人用又は家庭用消費のために商品を販売する事業所、産業用使用者に少量又は少額に商品を販売する事業所等。

31-1 労働力率（男）

順位	市町村	労働力率（%）	労働力人口（人）
	全　　県	73.30	2,270,274
1	和光市	81.56	30,368
2	戸田市	80.63	47,466
3	八潮市	79.92	33,014
4	朝霞市	79.77	48,341
5	蕨市	77.66	25,639
6	川口市	77.63	198,426
7	草加市	76.74	84,567
8	三郷市	76.27	46,761
9	吉川市	76.27	23,170
10	富士見市	75.37	34,972
11	新座市	75.32	52,178
12	さいたま市	74.96	414,053
13	越谷市	74.33	108,598
14	志木市	74.27	23,484
15	滑川町	73.38	6,162
16	ふじみ野市	73.02	35,029
17	松伏町	72.67	9,154
18	加須市	72.64	35,620
19	伊奈町	72.63	13,850
20	本庄市	72.22	24,525
21	深谷市	71.96	43,674
22	白岡市	71.93	16,037
23	上里町	71.75	8,867
24	上尾市	71.70	65,972
25	川島町	71.32	6,298
26	神川町	71.21	4,254
27	吉見町	71.20	5,914
28	所沢市	71.12	89,436
29	久喜市	70.98	46,418
30	入間市	70.94	44,527
31	川越市	70.86	94,117
32	鶴ヶ島市	70.68	21,397
33	熊谷市	70.66	60,122
34	鴻巣市	70.60	35,640
35	三芳町	70.57	11,660
36	行田市	70.43	24,166
37	桶川市	70.33	22,668
38	狭山市	70.13	45,802
39	東松山市	70.09	27,720
40	春日部市	69.87	62,745
41	羽生市	69.80	15,576
42	寄居町	69.47	9,965
43	嵐山町	69.39	5,575
44	坂戸市	68.89	29,854
45	ときがわ町	68.48	3,350
46	北本市	68.47	19,604
47	杉戸町	68.39	13,284
48	飯能市	68.25	24,060
49	宮代町	68.23	10,223
50	蓮田市	68.10	18,389
51	日高市	68.10	16,110
52	越生町	67.87	3,384
53	幸手市	67.84	15,086
54	小鹿野町	67.38	3,263
55	秩父市	66.94	17,103
56	横瀬町	66.57	2,354
57	美里町	66.48	3,270
58	小川町	65.84	8,540
59	長瀞町	65.57	1,967
60	皆野町	65.22	2,653
61	東秩父村	63.49	805
62	鳩山町	60.25	3,676
63	毛呂山町	60.05	9,372

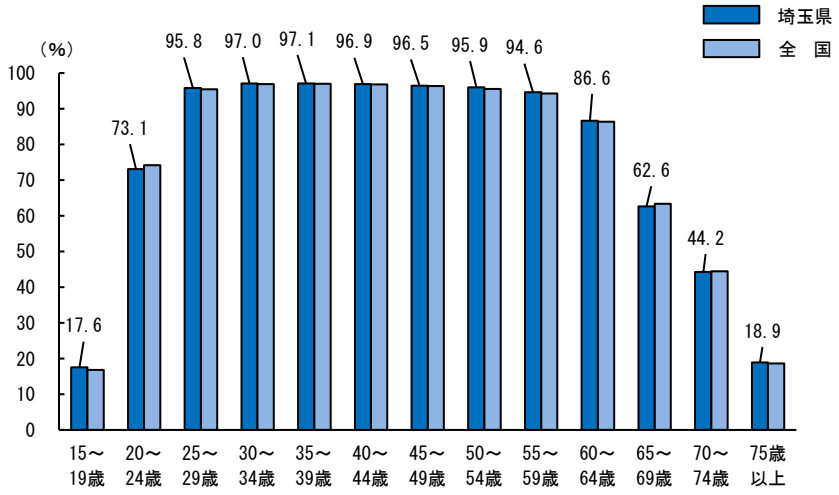
令和2年10月1日現在
資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」
注）集計結果（原数値）に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

■埼玉県の男性の労働力率は、73.30%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、男性の労働力人口は2,270,274人、労働力率は73.30%でした。

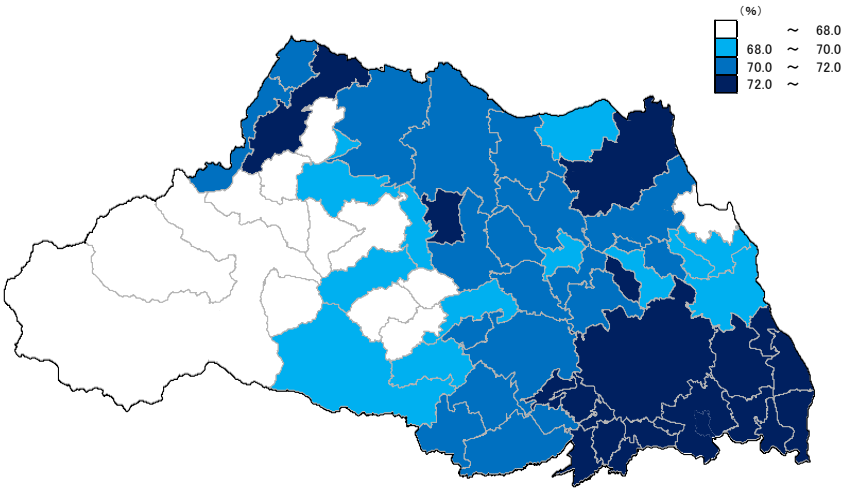
年齢階級別にみると、労働力率はすべての階級において全国とほぼ同じ状況となっています。

年齢階級別の労働力率（男）（全国・県）



注）不詳補完値による。
資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」

労働力率（男）の分布



●労働力率とは

15歳以上人口に占める労働力人口（就業者と完全失業者を合わせたもの）の割合。

※就業者とは、調査週間中（調査年の9月24日～30日）、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入（現物収入を含む。）を伴う仕事を少しでもした者。

※完全失業者とは、調査週間中、収入を伴う仕事を少しもしなかった者のうち、仕事に就くことが可能であって、かつ、ハローワーク（公共職業安定所）に申し込むなどして積極的に仕事を探していた者。

31-2 労働力率（女）

順位	市町村	労働力率（%）	労働力人口（人）
	全　　県	54.22	1,720,554
1	戸田市	63.08	36,104
2	和光市	62.65	22,068
3	朝霞市	60.53	36,771
4	八潮市	59.82	23,159
5	蕨市	59.30	19,428
6	川口市	57.83	147,842
7	草加市	57.05	62,163
8	吉川市	56.93	17,699
9	富士見市	56.84	27,977
10	三郷市	56.23	34,384
11	新座市	55.44	39,671
12	滑川町	55.19	4,453
13	さいたま市	55.08	316,053
14	上里町	54.89	7,122
15	越谷市	54.77	82,954
16	伊奈町	54.51	10,397
17	深谷市	54.50	33,563
18	本庄市	54.39	18,709
19	志木市	54.22	18,048
20	神川町	53.81	3,168
21	松伏町	53.80	6,775
22	吉見町	53.67	4,470
23	加須市	53.64	26,397
24	ふじみ野市	53.59	26,718
25	鶴ヶ島市	53.40	16,815
26	川越市	52.78	72,785
27	上尾市	52.65	51,043
28	所沢市	52.42	71,065
29	嵐山町	52.35	4,231
30	白岡市	52.24	12,028
31	東松山市	52.23	20,534
32	羽生市	52.17	11,947
33	熊谷市	52.06	44,730
34	久喜市	52.06	34,772
35	行田市	52.05	18,464
36	寄居町	52.00	7,658
37	入間市	51.93	33,925
38	鴻巣市	51.86	27,209
39	川島町	51.74	4,493
40	三芳町	51.56	8,864
41	越生町	51.45	2,600
42	ときがわ町	51.36	2,449
43	桶川市	51.30	17,176
44	春日部市	50.95	48,689
45	美里町	50.89	2,505
46	坂戸市	50.52	22,129
47	北本市	50.47	14,970
48	飯能市	50.44	17,927
49	日高市	50.43	12,279
50	長瀞町	50.28	1,598
51	小鹿野町	50.11	2,520
52	狭山市	49.95	33,174
53	杉戸町	49.59	9,695
54	宮代町	49.40	7,355
55	小川町	49.02	6,455
56	秩父市	48.77	13,291
57	蓮田市	48.76	13,519
58	幸手市	48.63	10,955
59	皆野町	48.22	2,057
60	横瀬町	47.79	1,711
61	毛呂山町	46.94	7,483
62	東秩父村	45.82	581
63	鳩山町	42.72	2,780

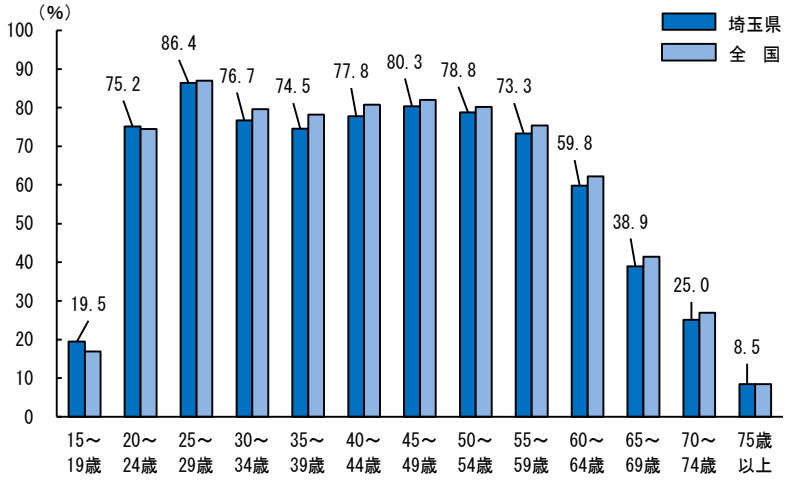
令和2年10月1日現在
資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」
注）集計結果（原数値）に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

■埼玉県の女性の労働力率は、54.22%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、女性の労働力人口は1,720,554人、労働力率は54.22%でした。

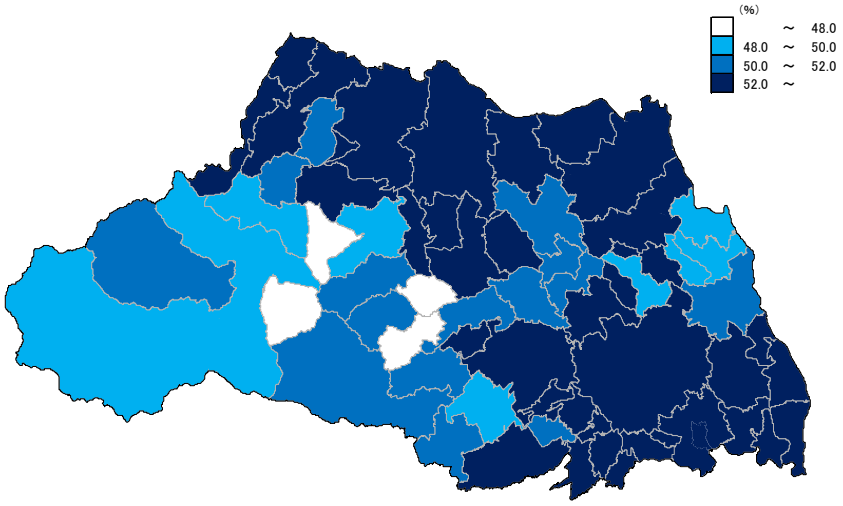
年齢階級別にみると、労働力率は25～74歳の各階級で全国を下回っています。特に、35～39歳は74.5%で全国（78.2%）を3.7ポイント、40～44歳は77.8%で全国（80.8%）を3.0ポイント、それぞれ下回っています。

年齢階級別の労働力率（女）（全国・県）



注）不詳補完値による。
資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」

労働力率（女）の分布



32 若年者の就業率（20～34歳）

順位	市町村	就業率（%）	就業者数（人）
	全　　県	79.8	888,681
1	八　潮　市	85.2	14,817
2	和　光　市	84.7	15,577
3	蕨　　市	82.7	12,900
4	朝　霞　市	82.6	22,279
5	小鹿野町	82.4	869
6	神　川　町	82.1	1,418
7	戸　田　市	82.0	22,461
8	東秩父村	81.7	196
9	三　郷　市	81.4	17,687
10	川　口　市	81.2	83,151
11	本　庄　市	81.1	8,781
12	吉　川　市	80.9	9,181
13	草　加　市	80.9	33,706
14	嵐　山　町	80.8	1,963
15	滑　川　町	80.7	2,343
16	富士見市	80.5	15,260
17	横　瀬　町	80.4	777
18	狭　山　市	80.3	16,638
19	越　谷　市	80.3	44,130
20	さいたま市	80.2	178,471
21	羽　生　市	80.2	5,668
22	秩　父　市	80.1	5,588
23	皆　野　町	79.9	770
24	ときがわ町	79.7	913
25	川　島　町	79.6	1,847
26	桶　川　市	79.6	8,345
27	新　座　市	79.6	19,205
28	加　須　市	79.6	12,435
29	久　喜　市	79.5	16,162
30	吉　見　町	79.4	1,854
31	寄　居　町	79.3	3,449
32	深　谷　市	79.3	15,233
33	行　田　市	79.3	8,190
34	熊　谷　市	79.0	21,892
35	日　高　市	79.0	5,083
36	所　沢　市	79.0	33,908
37	上　尾　市	79.0	24,676
38	白　岡　市	78.9	6,066
39	志　木　市	78.9	9,520
40	松　伏　町	78.9	2,940
41	長　瀞　町	78.7	499
42	春日部市	78.7	21,181
43	伊　奈　町	78.5	4,992
44	美　里　町	78.4	1,048
45	入　間　市	78.4	15,843
46	三　芳　町	78.4	3,786
47	鴻　巣　市	78.3	12,807
48	上　里　町	78.3	2,967
49	小　川　町	78.3	2,475
50	幸　手　市	78.3	4,672
51	ふじみ野市	78.3	13,180
52	蓮　田　市	77.9	6,619
53	北　本　市	77.5	6,636
54	越　生　町	77.4	978
55	杉　戸　町	77.4	4,174
56	川　越　市	77.3	34,992
57	宮　代　町	77.3	3,750
58	飯　能　市	77.2	8,382
59	東松山市	77.0	10,506
60	鶴ヶ島市	76.7	8,098
61	鳩　山　町	76.6	931
62	坂　戸　市	72.6	10,376
63	毛呂山町	65.3	3,440

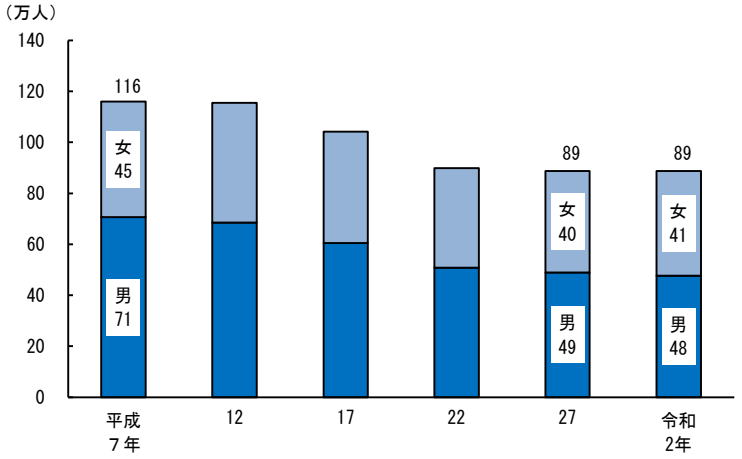
令和2年10月1日現在
資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」
注）集計結果（原数値）に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

■埼玉県の若年者の就業率（20～34歳）は、79.8%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、若年者（20～34歳）の就業者数は888,681人で、就業率は79.8%でした。

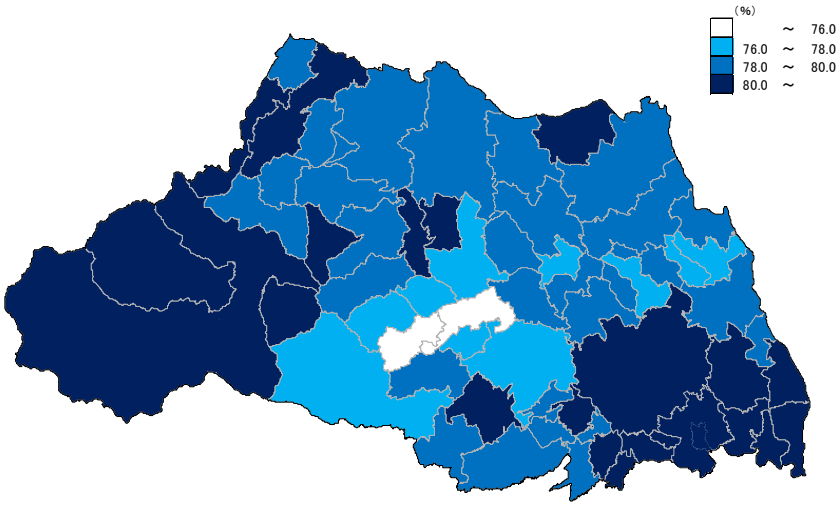
平成7年からの推移をみると、若年者の就業者数は減少が続いていましたが、平成27年から令和2年は横ばいとなっています。

若年者の就業者数（20～34歳）の推移（全県）



注）平成27年及び令和2年は不詳補完値。
資料：総務省統計局「国勢調査」

若年者の就業率（20～34歳）の分布



●若年者の就業率（20～34歳）とは

若年者（本項では20～34歳）人口に占める、就業者の割合。

※就業者とは、調査週間中（調査年の9月24日～30日）、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入（現物収入を含む。）を伴う仕事を少しでもした人。

33 女性の就業率（30～39歳）

順位	市町村	就業率（%）	就業者数（人）
	全　　県	72.7	287,780
1	小鹿野町	83.1	360
2	長　瀞　町	83.0	190
3	越　生　町	82.7	353
4	ときがわ町	82.2	324
5	美　里　町	81.9	417
6	皆　野　町	81.3	282
7	東秩父村	80.7	67
8	小　川　町	79.0	881
9	神　川　町	78.3	447
10	秩　父　市	77.9	2,081
11	嵐　山　町	76.9	620
12	鳩　山　町	76.6	344
13	本　庄　市	76.5	2,979
14	羽　生　市	76.4	1,835
15	寄　居　町	76.2	1,092
16	深　谷　市	76.1	5,461
17	日　高　市	75.9	1,833
18	蕨　　市	75.9	3,772
19	和　光　市	75.7	4,695
20	行　田　市	75.7	2,760
21	吉　見　町	75.5	589
22	上　里　町	75.4	1,056
23	戸　田　市	74.9	7,216
24	加　須　市	74.9	4,241
25	八　潮　市	74.5	4,323
26	熊　谷　市	74.1	7,246
27	鶴ヶ島市	74.0	2,635
28	朝　霞　市	73.9	6,936
29	毛呂山町	73.6	1,016
30	川　島　町	73.5	595
31	川　口　市	73.2	26,192
32	久　喜　市	73.1	5,578
33	飯　能　市	72.9	2,751
34	鴻　巣　市	72.8	4,519
35	草　加　市	72.7	9,733
36	所　沢　市	72.6	11,284
37	新　座　市	72.4	6,568
38	松　伏　町	72.4	838
39	志　木　市	72.3	3,317
40	滑　川　町	72.3	896
41	幸　手　市	72.3	1,584
42	宮　代　町	72.2	1,219
43	東松山市	71.9	3,399
44	北　本　市	71.9	2,188
45	さいたま市	71.9	57,589
46	伊　奈　町	71.9	1,632
47	三　芳　町	71.8	1,291
48	富士見市	71.7	4,731
49	春日部市	71.6	6,879
50	吉　川　市	71.5	3,046
51	川　越　市	71.5	11,465
52	三　郷　市	71.4	6,232
53	越　谷　市	71.4	14,323
54	入　間　市	71.3	5,156
55	桶　川　市	71.3	2,724
56	横　瀬　町	71.1	229
57	坂　戸　市	71.0	3,344
58	蓮　田　市	70.7	2,179
59	狭　山　市	70.6	4,916
60	杉　戸　町	70.6	1,375
61	上　尾　市	69.7	7,753
62	ふじみ野市	69.5	4,166
63	白　岡　市	69.3	2,038

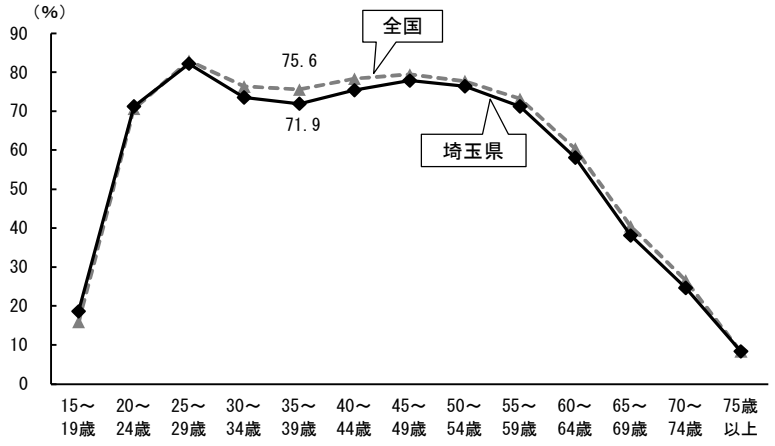
令和2年10月1日現在
資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」
注）集計結果（原数値）に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

■埼玉県の女性の就業率は、30代を中心に全国より低い

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、30～39歳の女性の就業者数は287,780人で、就業率は72.7%でした。

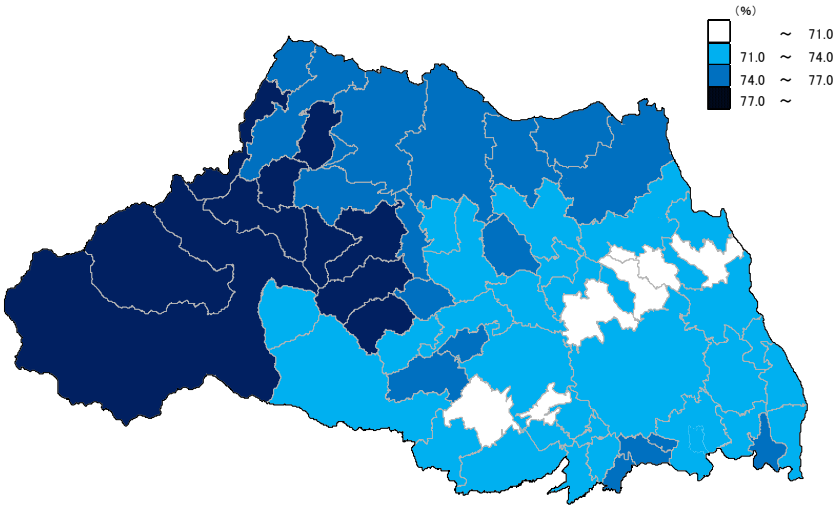
年齢階級別にみると、女性の就業率は25～74歳の各階級で全国を下回っています。特に、35～39歳は71.9%と全国（75.6%）より3.7ポイント低くなっています。

年齢階級別女性の就業率（全国・県）



注）不詳補完値による。
資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」

女性の就業率（30～39歳）の分布



●女性就業率（30～39歳）とは
女性（本項では30～39歳）人口に占める、就業者の割合。
※就業者とは、調査週間中（調査年の9月24日～30日）、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入（現物収入を含む。）を伴う仕事を少しでもした人。

34 高齢者の就業率（65歳以上）

順位	市町村	就業率（%）	就業者数（人）
	全　　県	26.4	510,244
1	川　島　町	32.8	2,286
2	八　潮　市	32.2	6,853
3	三　郷　市	32.2	12,416
4	戸　田　市	31.5	7,259
5	ときがわ町	30.8	1,260
6	吉　川　市	30.2	5,223
7	吉　見　町	30.0	1,846
8	和　光　市	30.0	4,507
9	松　伏　町	29.9	2,515
10	川　口　市	29.9	41,233
11	嵐　山　町	29.7	1,740
12	加　須　市	29.3	9,756
13	草　加　市	29.3	18,065
14	深　谷　市	29.2	11,930
15	神　川　町	29.1	1,274
16	朝　霞　市	29.0	7,971
17	新　座　市	28.8	12,160
18	小鹿野町	28.1	1,192
19	東秩父村	27.9	352
20	富士見市	27.9	7,580
21	上　里　町	27.8	2,315
22	蕨　　市	27.3	4,709
23	久　喜　市	27.3	12,583
24	長　瀞　町	27.3	735
25	本　庄　市	27.1	6,133
26	滑　川　町	26.9	1,241
27	越　生　町	26.9	1,072
28	寄　居　町	26.8	2,919
29	行　田　市	26.2	6,561
30	鶴ヶ島市	26.2	5,308
31	川　越　市	26.2	23,338
32	小　川　町	26.2	2,903
33	東松山市	26.1	6,779
34	羽　生　市	26.0	4,115
35	春日部市	25.9	17,789
36	越　谷　市	25.7	22,410
37	皆　野　町	25.2	902
38	鴻　巣　市	25.1	8,795
39	三　芳　町	25.1	2,895
40	伊　奈　町	25.0	2,732
41	熊　谷　市	25.0	14,300
42	幸　手　市	24.9	4,399
43	日　高　市	24.9	4,469
44	所　沢　市	24.8	21,601
45	さいたま市	24.8	75,678
46	白　岡　市	24.8	3,621
47	上　尾　市	24.7	15,138
48	ふじみ野市	24.7	7,238
49	飯　能　市	24.6	6,210
50	入　間　市	24.6	10,561
51	美　里　町	24.6	915
52	杉　戸　町	24.6	3,539
53	志　木　市	24.3	4,548
54	鳩　山　町	24.0	1,495
55	狭　山　市	23.7	11,316
56	北　本　市	23.6	4,995
57	坂　戸　市	23.4	6,896
58	宮　代　町	23.2	2,544
59	桶　川　市	23.0	5,082
60	秩　父　市	22.4	4,557
61	横　瀬　町	22.1	600
62	毛呂山町	22.0	2,551
63	蓮　田　市	21.8	4,339

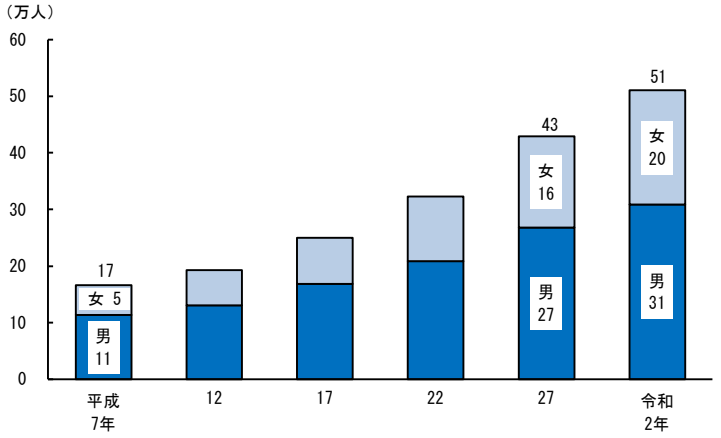
令和2年10月1日現在
資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」
注）集計結果（原数値）に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

■埼玉県の高齢者の就業率（65歳以上）は、26.4%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、65歳以上の高齢者の就業者数は510,244人で、就業率は26.4%でした。

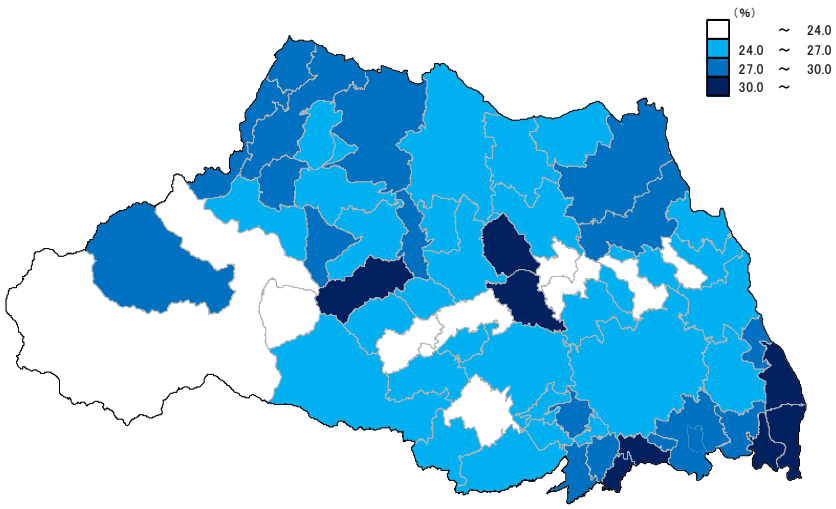
平成7年からの推移をみると、高齢者の就業者数は増加を続けており、平成27年（429,149人）の約1.2倍となっています。

高齢者の就業者数（65歳以上）の推移（全県）



注）平成27年及び令和2年は不詳補完値。
資料：総務省統計局「国勢調査」

高齢者の就業率（65歳以上）の分布



●高齢者の就業率（65歳以上）とは

65歳以上人口に占める就業者の割合。

※就業者とは、調査週間中（調査年の9月24日～30日）、賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入（現物収入を含む。）を伴う仕事を少しでもした人。

35 完全失業率

順位	市町村	完全失業率（%）	完全失業者数（人）
	全　　県	3.99	159,225
1	毛呂山町	6.27	1,056
2	坂戸市	5.84	3,034
3	小川町	5.06	759
4	吉見町	4.95	514
5	幸手市	4.90	1,276
6	寄居町	4.78	842
7	上里町	4.75	760
8	美里町	4.74	274
9	鳩山町	4.71	304
10	神川町	4.65	345
11	蓮田市	4.60	1,467
12	狭山市	4.59	3,626
13	飯能市	4.55	1,910
14	越生町	4.50	269
15	皆野町	4.48	211
16	鶴ヶ島市	4.47	1,707
17	日高市	4.43	1,258
18	蕨市	4.42	1,991
19	北本市	4.40	1,522
20	深谷市	4.38	3,383
21	本庄市	4.35	1,881
22	春日部市	4.35	4,842
23	入間市	4.31	3,379
24	秩父市	4.25	1,291
25	加須市	4.25	2,633
26	羽生市	4.22	1,161
27	熊谷市	4.16	4,366
28	鴻巣市	4.15	2,607
29	東松山市	4.12	1,989
30	川島町	4.11	444
31	行田市	4.11	1,753
32	宮代町	4.06	713
33	川口市	4.02	13,920
34	草加市	4.02	5,897
35	所沢市	4.02	6,447
36	上尾市	4.01	4,692
37	ふじみ野市	4.00	2,467
38	杉戸町	3.98	915
39	松伏町	3.96	631
40	志木市	3.93	1,633
41	越谷市	3.92	7,503
42	桶川市	3.91	1,557
43	川越市	3.89	6,486
44	久喜市	3.88	3,152
45	三郷市	3.85	3,127
46	新座市	3.81	3,500
47	ときがわ町	3.79	220
48	富士見市	3.79	2,388
49	嵐山町	3.78	371
50	白岡市	3.77	1,059
51	横瀬町	3.74	152
52	三芳町	3.69	758
53	戸田市	3.66	3,061
54	さいたま市	3.60	26,283
55	東秩父村	3.54	49
56	朝霞市	3.46	2,944
57	小鹿野町	3.46	200
58	八潮市	3.44	1,935
59	長瀞町	3.42	122
60	吉川市	3.42	1,397
61	伊奈町	3.37	817
62	滑川町	3.25	345
63	和光市	3.11	1,630

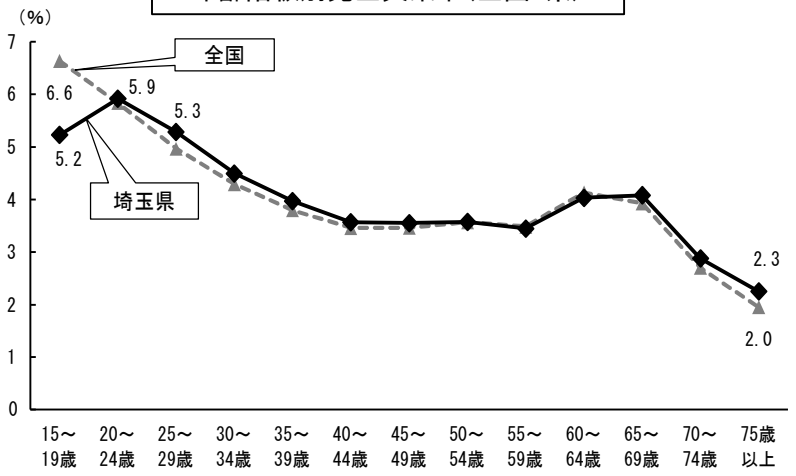
令和2年10月1日現在
資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」
注）集計結果（原数値）に含まれる労働力状態の「不詳」をあん分等によって補完した「不詳補完値」を使用。

■埼玉県の完全失業率は、3.99%

総務省統計局「国勢調査」によると、令和2年10月1日現在、完全失業者数は159,225人で、完全失業率は3.99%でした。

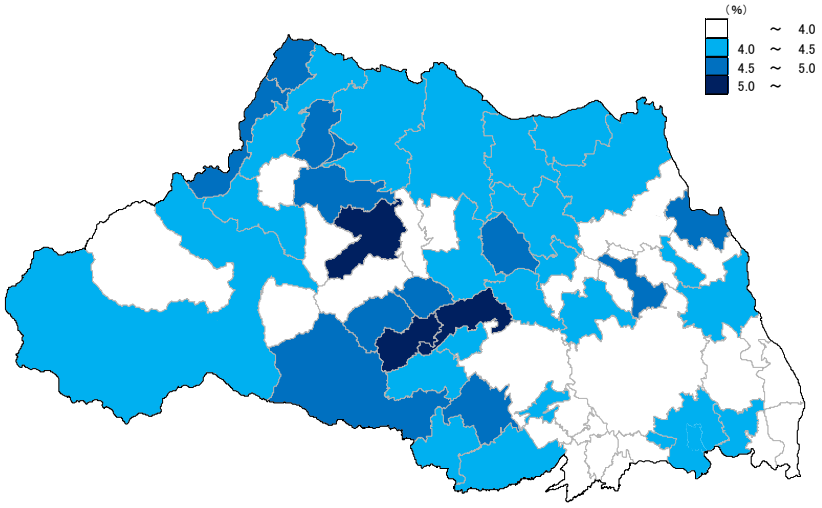
年齢階級別にみると、15～19歳（5.2%）、20～24歳（5.9%）、25～29歳（5.3%）の完全失業率が特に高く、これは全国と同様の状況となっています。

年齢階級別完全失業率（全国・県）



注）不詳補完値による。
資料：総務省統計局「令和2年国勢調査」

完全失業率の分布



●完全失業率とは

労働力人口に占める完全失業者の割合。

※完全失業者とは、調査週間中（調査年の9月24日～30日）、収入を伴う仕事を少しもしなかった人のうち、仕事に就くことが可能であって、かつ、ハローワーク（公共職業安定所）に申し込むなどして積極的に仕事を探していた人。

36　1人当たり医療費（国民健康保険事業）

順位	市町村	1人当たり医療費(円)
	全　　県	350,751
1	ときがわ町	455,201
2	美　里　町	448,122
3	東秩父村	441,912
4	毛呂山町	437,538
5	川　島　町	430,975
6	蓮　田　市	420,305
7	小　川　町	418,394
8	神　川　町	411,460
9	吉　見　町	410,089
10	越　生　町	407,984
11	久　喜　市	405,861
12	日　高　市	403,828
13	嵐　山　町	399,839
14	幸　手　市	397,063
15	松　伏　町	396,493
16	桶　川　市	391,265
17	杉　戸　町	390,119
18	鴻　巣　市	389,758
19	寄　居　町	389,590
20	加　須　市	388,033
21	吉　川　市	387,907
22	狭　山　市	384,127
23	北　本　市	383,078
24	羽　生　市	381,146
25	秩　父　市	380,580
26	入　間　市	380,501
27	飯　能　市	380,344
28	行　田　市	378,232
29	上　里　町	377,905
30	宮　代　町	377,555
31	熊　谷　市	377,086
32	本　庄　市	377,048
33	長　瀞　町	376,908
34	深　谷　市	376,189
35	三　芳　町	374,186
36	皆　野　町	373,857
37	白　岡　市	373,020
38	三　郷　市	372,867
39	春日部市	371,124
40	ふじみ野市	368,522
41	越　谷　市	368,157
42	鳩　山　町	368,025
43	横　瀬　町	365,169
44	さいたま市	364,417
45	新　座　市	364,279
46	東松山市	363,936
47	川　越　市	363,368
48	滑　川　町	361,918
49	小鹿野町	360,548
50	上　尾　市	359,906
51	志　木　市	357,055
52	朝　霞　市	356,031
53	伊　奈　町	355,074
54	和　光　市	354,530
55	所　沢　市	353,907
56	鶴ヶ島市	353,064
57	八　潮　市	352,838
58	富士見市	352,724
59	草　加　市	349,100
60	坂　戸　市	341,705
61	川　口　市	336,366
62	戸　田　市	332,188
63	蕨　　市	315,822

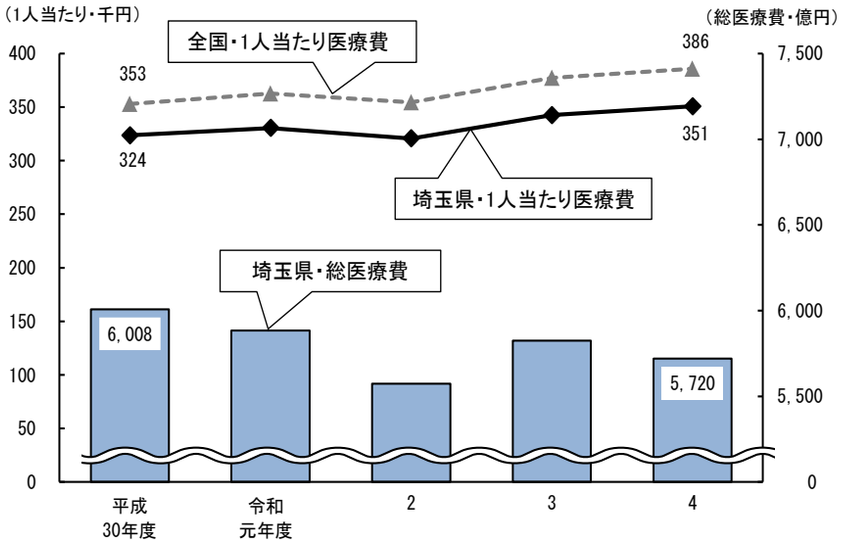
令和4年度
資料：県国保医療課「令和4年度国民健康保険事業状況」　注）全県は市町村以外の国保組合分を含む。

■埼玉県の1人当たり医療費は、全国平均より低く推移

県国保医療課「国民健康保険事業状況」によると、令和4年度中の1人当たり医療費は350,751円でした。

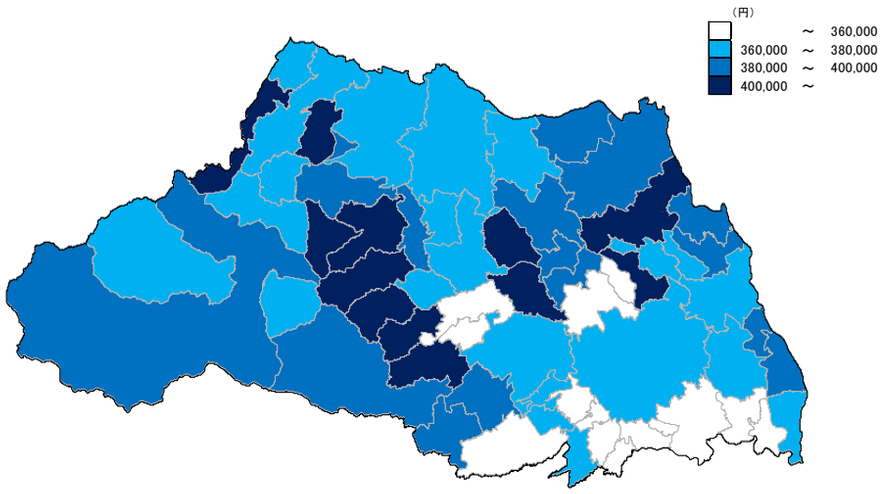
1人当たり医療費は全国と同様に増加傾向となっており、平成30年度(323,667円)から27,084円増加しています。平成30年度からの推移をみると、総医療費は減少傾向にありましたが、令和3年度は増加し、令和4年度は再び減少しました。

総医療費及び1人当たり医療費の推移（全国・県）



資料：県国保医療課「令和4年度国民健康保険事業状況」

1人当たり医療費の分布



●1人当たり医療費とは
国民健康保険医療費（療養諸費及び医療諸費）を年度平均被保険者数で割った金額。

37　人口10万人当たり病床数（病院）

順位	市町村	病床数（人口10万対）	病院数（参考）
	全　　県	857.2	342
1	毛呂山町	5,498.3	3
2	三　芳　町	2,905.1	5
3	鳩　山　町	2,322.1	1
4	皆　野　町	2,297.8	2
5	伊　奈　町	2,135.0	5
6	飯　能　市	1,825.8	7
7	日　高　市	1,782.5	3
8	本　庄　市	1,770.3	11
9	蓮　田　市	1,716.3	4
10	和　光　市	1,634.9	5
11	幸　手　市	1,623.0	6
12	狭　山　市	1,399.8	11
13	滑　川　町	1,373.4	1
14	小　川　町	1,348.5	3
15	所　沢　市	1,254.9	24
16	川　島　町	1,254.5	1
17	熊　谷　市	1,225.3	12
18	川　越　市	1,216.3	24
19	東松山市	1,211.1	7
20	松　伏　町	1,163.0	3
21	八　潮　市	1,154.4	4
22	戸　田　市	1,065.9	6
23	春日部市	1,048.8	13
24	白　岡　市	963.8	4
25	羽　生　市	952.3	3
26	深　谷　市	944.7	9
27	三　郷　市	918.8	7
28	越　谷　市	911.4	15
29	小鹿野町	898.9	1
30	北　本　市	874.7	2
31	行　田　市	855.6	2
32	久　喜　市	810.5	6
33	秩　父　市	758.7	5
34	加　須　市	755.1	6
35	寄　居　町	736.5	2
36	鴻　巣　市	722.2	4
37	吉　川　市	628.3	2
38	新　座　市	627.5	6
39	さいたま市	596.4	39
40	川　口　市	588.4	20
41	入　間　市	584.8	9
42	富士見市	584.8	5
43	上　尾　市	577.2	5
44	ふじみ野市	520.6	3
45	朝　霞　市	488.5	4
46	鶴ヶ島市	454.0	2
47	坂　戸　市	432.9	5
48	嵐　山　町	365.5	1
49	桶　川　市	349.7	2
50	蕨　　市	319.1	3
51	草　加　市	263.6	6
52	志　木　市	262.4	2
53	杉　戸　町	85.0	1
54	越　生　町	－	－
54	吉　見　町	－	－
54	ときがわ町	－	－
54	横　瀬　町	－	－
54	長　瀞　町	－	－
54	東秩父村	－	－
54	美　里　町	－	－
54	神　川　町	－	－
54	上　里　町	－	－
54	宮　代　町	－	－

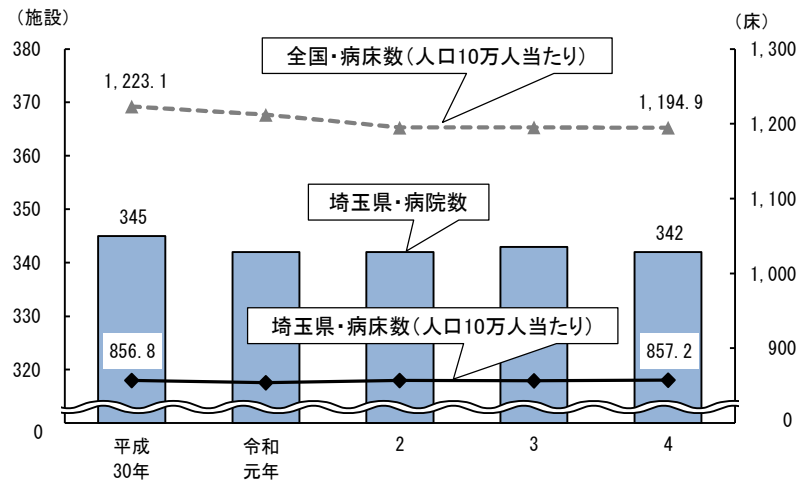
令和4年10月1日現在
資料：県保健医療政策課「令和4年埼玉県保健統計年報」

■埼玉県の病院の人口10万人当たり病床数は、全国第46位

県保健医療政策課「埼玉県保健統計年報」によると、令和4年10月1日現在、病院の人口10万人当たり病床数は857.2床で、全国第46位となっています。

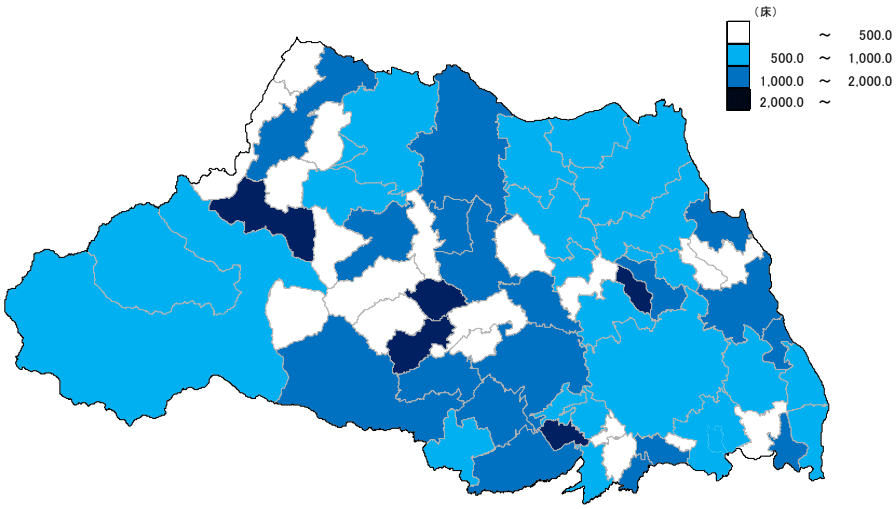
平成30年からの推移をみると、人口10万人当たり病床数は全国より低い水準にあり、おおむね横ばいで推移しています。

病院数及び人口10万人当たり病床数の推移（全国・県）



資料：厚生労働省「医療施設調査」
県保健医療政策課「埼玉県保健統計年報」

病院の人口10万人当たり病床数の分布



●病院とは

医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所であって、患者20人以上の入院施設を有するもの。

38　人口10万人当たり病床数（一般診療所）

順位	市町村	病床数（人口10万対）	一般診療所数（参考）
	全　　県	33.0	4,495
1	長　瀞　町	390.0	5
2	本　庄　市	88.0	54
3	羽　生　市	81.9	33
4	幸　手　市	76.9	31
5	北　本　市	73.9	44
6	宮　代　町	70.7	17
7	蓮　田　市	70.0	36
8	鴻　巣　市	65.3	69
9	小　川　町	64.4	26
10	飯　能　市	64.0	46
11	熊　谷　市	60.8	148
12	日　高　市	57.4	20
13	深　谷　市	55.4	91
14	富士見市	55.3	65
15	鶴ヶ島市	54.1	42
16	越　谷　市	50.1	194
17	入　間　市	47.7	66
18	吉　川　市	47.3	40
19	久　喜　市	46.8	85
20	上　尾　市	45.6	124
21	杉　戸　町	43.6	20
22	東松山市	41.4	62
23	狭　山　市	41.1	77
24	松　伏　町	39.5	9
25	坂　戸　市	39.1	65
26	川　越　市	38.9	216
27	朝　霞　市	36.0	85
28	草　加　市	34.6	131
29	嵐　山　町	33.7	10
30	戸　田　市	26.9	92
31	秩　父　市	25.6	58
32	さいたま市	25.4	1,027
33	春日部市	24.9	129
34	川　口　市	24.8	332
35	行　田　市	24.5	40
36	加　須　市	18.0	52
37	所　沢　市	17.8	226
38	新　座　市	14.5	68
39	ふじみ野市	11.5	72
40	三　郷　市	9.8	67
41	桶　川　市	5.4	46
42	志　木　市	5.3	41
43	蕨　　市	－	50
43	和　光　市	－	37
43	八　潮　市	－	44
43	白　岡　市	－	29
43	伊　奈　町	－	19
43	三　芳　町	－	13
43	毛呂山町	－	16
43	越　生　町	－	8
43	滑　川　町	－	7
43	川　島　町	－	12
43	吉　見　町	－	5
43	鳩　山　町	－	7
43	ときがわ町	－	7
43	横　瀬　町	－	4
43	皆　野　町	－	7
43	小鹿野町	－	10
43	東秩父村	－	1
43	美　里　町	－	7
43	神　川　町	－	8
43	上　里　町	－	22
43	寄　居　町	－	21

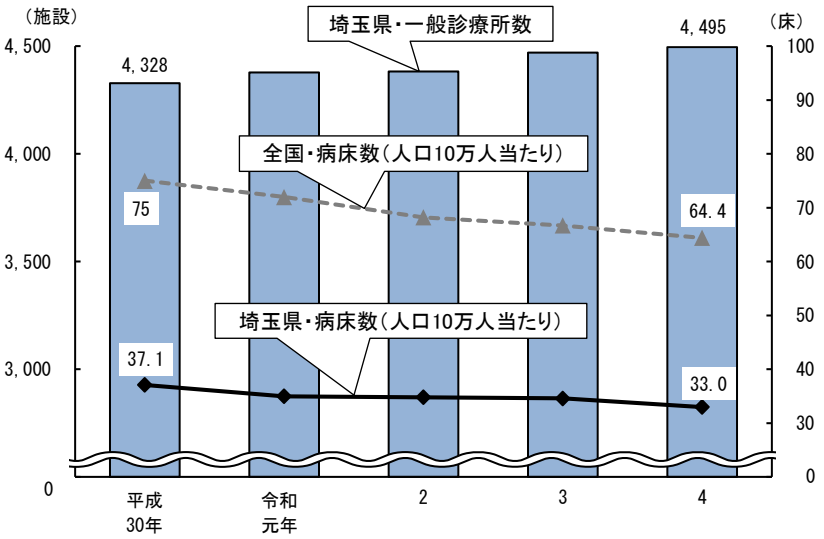
令和4年10月1日現在
資料：県保健医療政策課「令和4年埼玉県保健統計年報」

■埼玉県の一般診療所の人口10万人当たり病床数は、減少傾向

県保健医療政策課「埼玉県保健統計年報」によると、令和4年10月1日現在、一般診療所の人口10万人当たり病床数は33.0床でした。

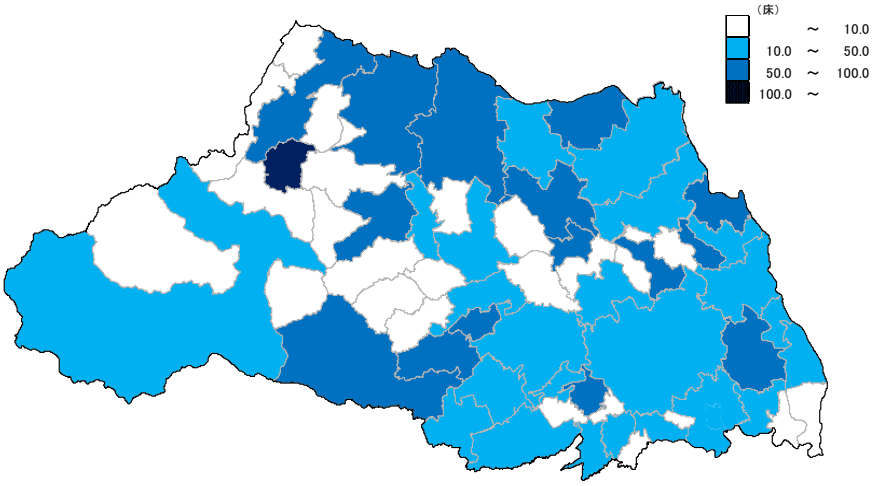
平成30年からの推移をみると、人口10万人当たり病床数は全国より低い水準にあり、減少傾向です。

一般診療所数及び人口10万人当たり病床数の推移（全国・県）



資料：厚生労働省「医療施設調査」
県保健医療政策課「埼玉県保健統計年報」

一般診療所の人口10万人当たり病床数の分布



●一般診療所とは

医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所（歯科医業のみは除く。）であって、患者の入院施設を有しないもの又は患者19人以下の入院施設を有するもの。

39　人口10万人当たり医師数

順位	市町村	医師数（人口10万対）	実数（人）
	全　　県	180.2	13,224
1	毛呂山町	1,509.9	526
2	日高市	623.2	336
3	伊奈町	449.3	203
4	和光市	327.2	274
5	越谷市	264.4	901
6	川越市	261.5	928
7	所沢市	259.3	888
8	小川町	242.6	67
9	三芳町	239.0	91
10	北本市	232.3	151
11	さいたま市	199.4	2,670
12	戸田市	198.0	281
13	狭山市	197.8	293
14	上尾市	186.7	426
15	羽生市	181.0	95
16	秩父市	172.9	100
17	幸手市	170.9	84
18	東松山市	166.1	153
19	熊谷市	165.0	317
20	久喜市	163.1	243
21	春日部市	159.5	364
22	本庄市	158.3	124
23	深谷市	155.6	218
24	川口市	154.6	915
25	蓮田市	153.5	94
26	三郷市	148.7	211
27	白岡市	146.5	77
28	行田市	146.4	113
29	小鹿野町	144.8	15
30	加須市	143.3	159
31	朝霞市	134.2	191
32	皆野町	132.6	12
33	富士見市	128.8	145
34	鶴ヶ島市	119.4	84
35	草加市	116.8	291
36	新座市	106.9	177
37	入間市	102.7	148
38	八潮市	101.9	95
39	飯能市	99.2	79
40	鴻巣市	95.1	111
41	長瀞町	90.9	6
42	川島町	90.1	17
43	吉川市	89.1	64
44	蕨　　市	86.6	64
45	松伏町	79.3	22
46	坂戸市	79.2	79
47	桶川市	76.8	57
48	鳩山町	75.4	10
49	嵐山町	73.1	13
50	ふじみ野市	71.6	81
51	寄居町	69.4	22
52	志木市	67.7	51
53	滑川町	65.1	13
54	越生町	55.9	6
55	杉戸町	55.1	24
56	上里町	49.9	15
57	ときがわ町	48.8	5
58	吉見町	33.9	6
59	神川町	30.5	4
60	宮代町	29.5	10
61	美里町	27.6	3
62	横瀬町	25.9	2
63	東秩父村	－	－

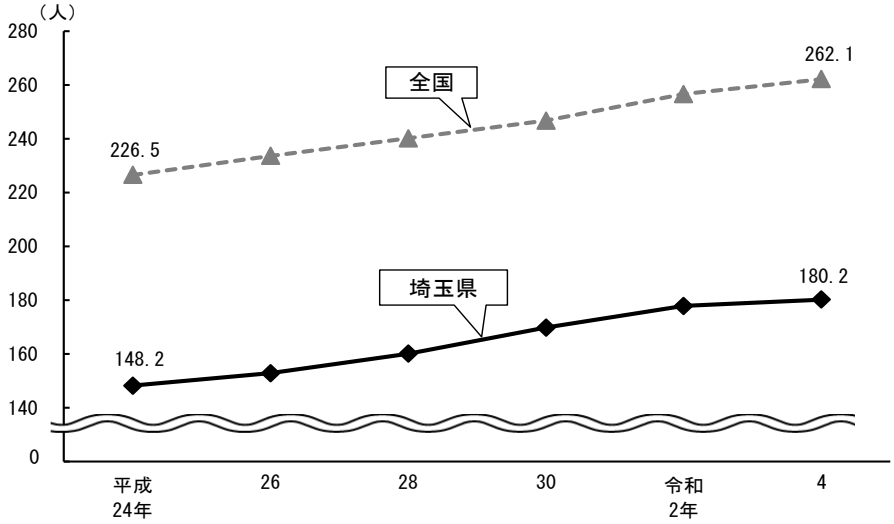
令和4年12月31日現在
資料：県保健医療政策課「令和4年埼玉県保健統計年報」

■埼玉県の人口10万人当たり医師数は、全国第47位

県保健医療政策課「埼玉県保健統計年報」によると、令和4年12月31日現在、人口10万人当たりの医療施設に従事する医師数は180.2人でした。

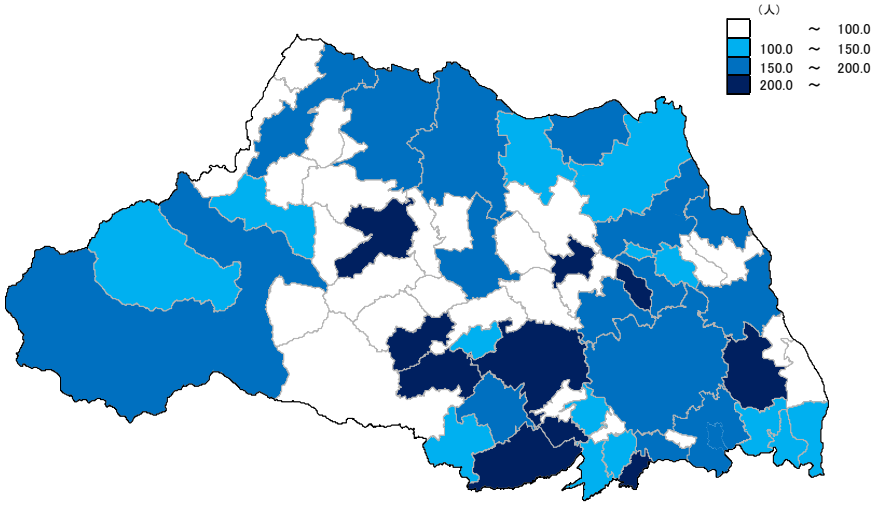
平成24年からの推移をみると、人口10万人当たりの医療施設に従事する医師数は増加傾向にはあるものの、全国よりも低い水準で推移しており、全国を上回る市町村は毛呂山町をはじめとする5市町でした。

人口10万人当たり医療施設に従事する医師数の推移（全国・県）



資料：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」

人口10万人当たり医療施設に従事する医師数の分布



●医療施設に従事する医師数とは

日本国内に住所があって、医師法第6条第3項により届け出た医師のうち、病院、診療所に従事する従業地ごとの医師の人数。

40　人口10万人当たり就業看護師数

順位	市町村	就業看護師数（人口10万対）	実数（人）
	全　　県	744.2	54,603
1	毛呂山町	3,951.0	1,373
2	日高市	2,402.3	1,292
3	伊奈町	2,094.3	946
4	三芳町	1,368.3	520
5	小川町	1,179.5	325
6	和光市	1,139.3	954
7	狭山市	1,062.0	1,572
8	蓮田市	1,004.5	614
9	東松山市	934.7	861
10	川越市	921.5	3,267
11	熊谷市	917.4	1,759
12	北本市	906.3	588
13	皆野町	899.4	81
14	戸田市	889.9	1,264
15	羽生市	852.9	447
16	越谷市	841.0	2,862
17	行田市	834.7	643
18	春日部市	814.6	1,857
19	幸手市	804.5	395
20	所沢市	795.7	2,723
21	久喜市	790.1	1,176
22	さいたま市	782.3	10,485
23	三郷市	765.0	1,084
24	上尾市	760.2	1,733
25	本庄市	738.9	578
26	深谷市	725.1	1,015
27	秩父市	708.7	408
28	白岡市	688.9	362
29	飯能市	688.8	548
30	鳩山町	665.9	88
31	加須市	646.3	717
32	小鹿野町	611.9	63
33	川口市	603.6	3,570
34	富士見市	603.0	679
35	朝霞市	574.8	817
36	寄居町	564.0	178
37	滑川町	560.1	112
38	八潮市	555.2	518
39	鶴ヶ島市	552.6	389
40	新座市	537.1	889
41	入間市	529.7	763
42	松伏町	501.7	139
43	吉川市	496.1	356
44	ふじみ野市	469.9	532
45	鴻巣市	452.9	528
46	川島町	451.7	85
47	坂戸市	425.9	424
48	桶川市	359.8	267
49	草加市	355.4	885
50	嵐山町	332.4	59
51	蕨市	310.1	229
52	横瀬町	299.4	23
53	長瀞町	288.9	19
54	志木市	263.0	198
55	吉見町	261.1	46
56	上里町	243.2	73
57	美里町	221.3	24
58	越生町	214.6	23
59	宮代町	201.3	68
60	東秩父村	198.3	5
61	杉戸町	170.1	74
62	ときがわ町	137.4	14
63	神川町	130.0	17

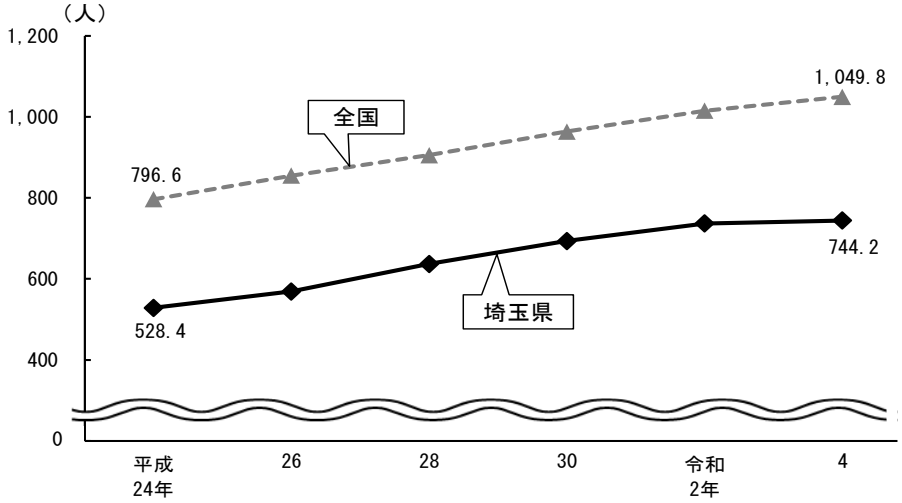
令和4年12月31日現在
資料：県保健医療政策課「令和4年埼玉県保健統計年報」

■埼玉県の人口10万人当たり就業看護師数は、増加傾向

県保健医療政策課「埼玉県保健統計年報」によると、令和4年12月31日現在、人口10万人当たりの就業看護師数は744.2人でした。

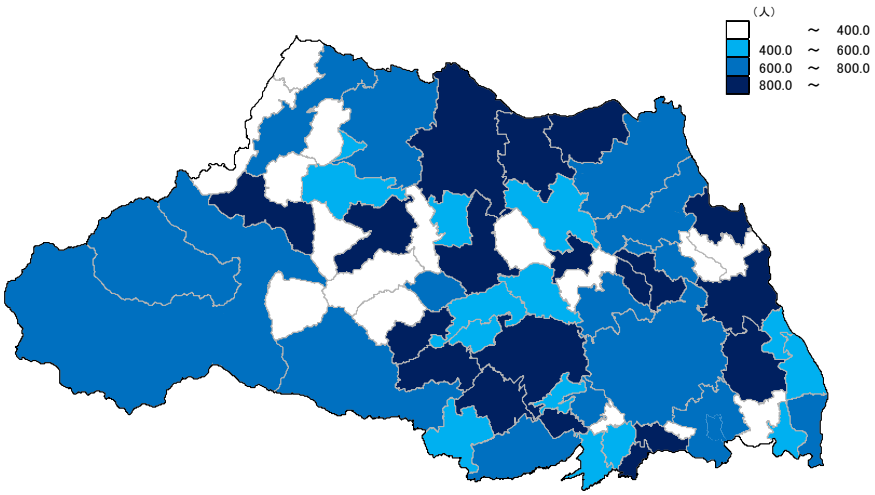
平成24年からの人口10万人当たり就業看護師数の推移をみると、増加傾向にはあるものの全国よりも低い水準で推移しており、全国を上回る市町村は毛呂山町をはじめとする7市町でした。

人口10万人当たり就業看護師数の推移（全国・県）



資料：厚生労働省「衛生行政報告例」

人口10万人当たり就業看護師数の分布



●就業看護師数とは

看護師免許を取得している者のうち、就業している看護師数で、就業地ごとの人数。

41 要介護（要支援）認定率・認定者数

順位	市町村	認定率（%）	認定者数（人）
	全　　県	16.7	328,436
1	秩　父　市	19.4	3,982
2	新　座　市	18.4	7,843
3	さいたま市	18.4	56,836
4	蕨　　市	18.3	3,211
5	皆　野　町	18.3	655
6	長　瀞　町	17.8	463
7	朝　霞　市	17.7	4,998
8	富 士 見 市	17.6	4,793
9	入　間　市	17.5	7,749
10	小 鹿 野 町	17.5	751
11	所　沢　市	17.5	16,532
12	志　木　市	17.4	3,286
13	横　瀬　町	17.4	468
14	川　越　市	17.3	16,524
15	ふじみ野市	17.3	4,985
16	川　口　市	17.3	23,968
17	桶　川　市	17.2	3,823
18	上　尾　市	17.0	10,796
19	戸　田　市	16.9	3,984
20	草　加　市	16.9	10,446
21	越　谷　市	16.6	14,554
22	宮　代　町	16.6	1,816
23	蓮　田　市	16.6	3,250
24	春 日 部 市	16.5	11,939
25	三　郷　市	16.4	6,364
26	本　庄　市	16.3	3,670
27	東 秩 父 村	16.2	190
28	嵐　山　町	16.0	947
29	羽　生　市	16.0	2,617
30	越　生　町	15.8	664
31	小　川　町	15.5	1,797
32	東 松 山 市	15.5	4,198
33	美　里　町	15.5	535
34	ときがわ町	15.5	657
35	八　潮　市	15.4	3,234
36	伊　奈　町	15.2	1,642
37	狭　山　市	15.2	7,247
38	久　喜　市	15.2	7,215
39	坂　戸　市	15.1	4,527
40	飯　能　市	15.0	3,822
41	杉　戸　町	15.0	2,230
42	加　須　市	15.0	5,192
43	三　芳　町	14.9	1,606
44	川　島　町	14.9	1,052
45	毛 呂 山 町	14.6	1,663
46	行　田　市	14.6	3,731
47	北　本　市	14.5	3,092
48	吉　川　市	14.5	2,544
49	白　岡　市	14.4	2,114
50	日　高　市	14.4	2,642
51	幸　手　市	14.2	2,490
52	松　伏　町	14.0	1,197
53	吉　見　町	14.0	901
54	神　川　町	13.9	572
55	鶴 ヶ 島 市	13.8	2,806
56	滑　川　町	13.3	601
57	上　里　町	13.2	1,118
58	鴻　巣　市	12.6	4,557
59	和　光　市	12.5	1,913
60	鳩　山　町	12.1	736
※	大里広域市町村圏組合	16.9	18,701

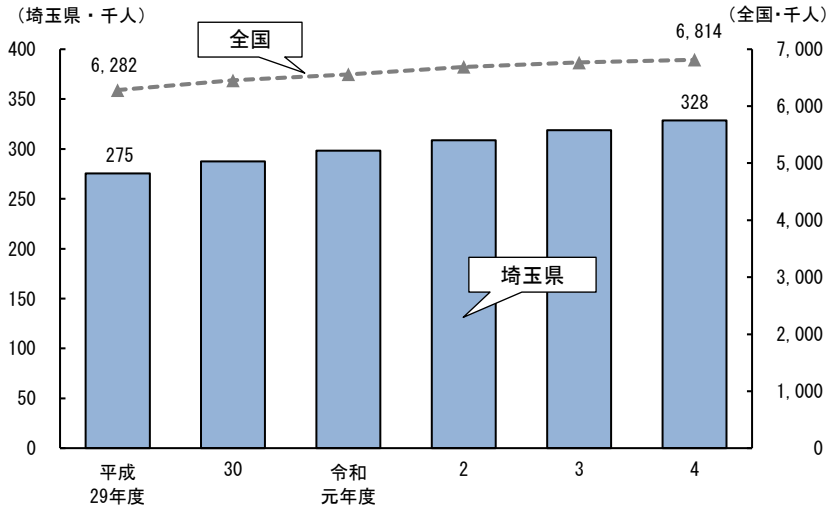
令和4年度末現在
資料:厚生労働省「令和4年度介護保険事業状況報告」　注)大里広域市町村圏組合:熊谷市、深谷市、寄居町

■埼玉県の要介護(要支援)認定者数は、約32万8千人

厚生労働省「介護保険事業状況報告」によると、令和4年度末現在、第1号被保険者の要介護(要支援)認定者数は328,436人でした。

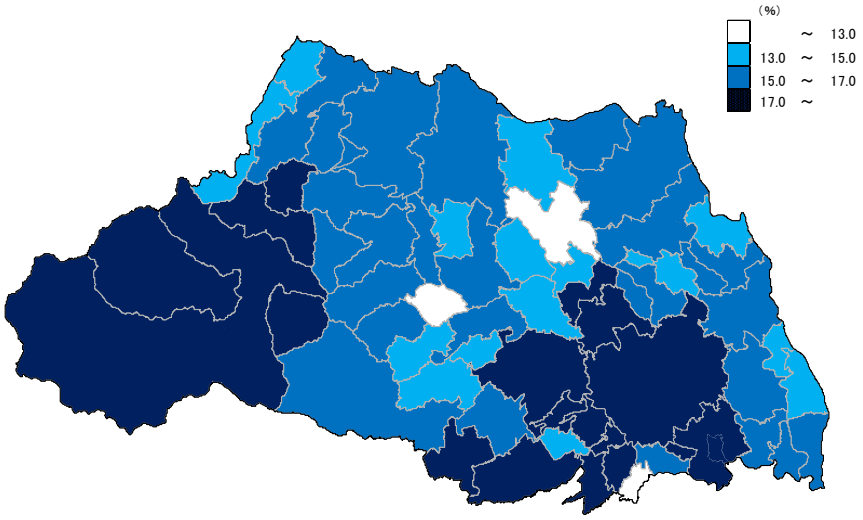
認定者数の推移をみると、全国、埼玉県ともに増加が続いており、5年前の平成29年度末と比較すると、全国では531,936人、埼玉県では53,062人増加しています。

要介護(要支援)認定者数の推移(全国・県)



注)認定者数は第1号被保険者のみ。
資料:厚生労働省「介護保険事業状況報告」

要介護(要支援)認定率の分布



●要介護(要支援)認定率とは

65歳以上の人(第1号被保険者)のうち、要介護(要支援)認定者数の割合。

42 保護率（生活保護）

順位	市町村	保護率(%)
	全　　県	1.33
1	蕨　　市	2.09
2	川　口　市	1.99
3	毛 呂 山 町	1.98
4	三　郷　市	1.85
5	寄　居　町	1.73
6	ふじみ野市	1.64
7	草　加　市	1.64
8	新　座　市	1.63
9	戸　田　市	1.62
10	春 日 部 市	1.58
11	富 士 見 市	1.49
12	松　伏　町	1.48
13	さいたま市	1.44
14	所　沢　市	1.42
15	朝　霞　市	1.34
16	八　潮　市	1.32
17	東 松 山 市	1.30
18	越　谷　市	1.30
19	上　里　町	1.28
20	三　芳　町	1.24
21	行　田　市	1.23
22	嵐　山　町	1.23
23	熊　谷　市	1.21
24	川　越　市	1.19
25	久　喜　市	1.19
26	秩　父　市	1.15
27	越　生　町	1.15
28	小　川　町	1.14
29	上　尾　市	1.12
30	吉　川　市	1.12
31	杉　戸　町	1.11
32	宮　代　町	1.11
33	飯　能　市	1.10
34	志　木　市	1.07
35	北　本　市	1.07
36	本　庄　市	1.05
37	鶴 ヶ 島 市	1.04
38	羽　生　市	1.04
39	神　川　町	1.01
40	幸　手　市	1.00
41	桶　川　市	1.00
42	日　高　市	0.99
43	深　谷　市	0.98
44	東 秩 父 村	0.97
45	小 鹿 野 町	0.93
46	入　間　市	0.92
47	加　須　市	0.92
48	皆　野　町	0.91
49	和　光　市	0.91
50	ときがわ町	0.89
51	滑　川　町	0.82
52	横　瀬　町	0.80
53	蓮　田　市	0.77
54	吉　見　町	0.75
55	鴻　巣　市	0.70
56	長　瀞　町	0.68
57	坂　戸　市	0.68
58	伊　奈　町	0.67
59	狭　山　市	0.63
60	白　岡　市	0.56
61	川　島　町	0.53
62	鳩　山　町	0.43
63	美　里　町	0.43

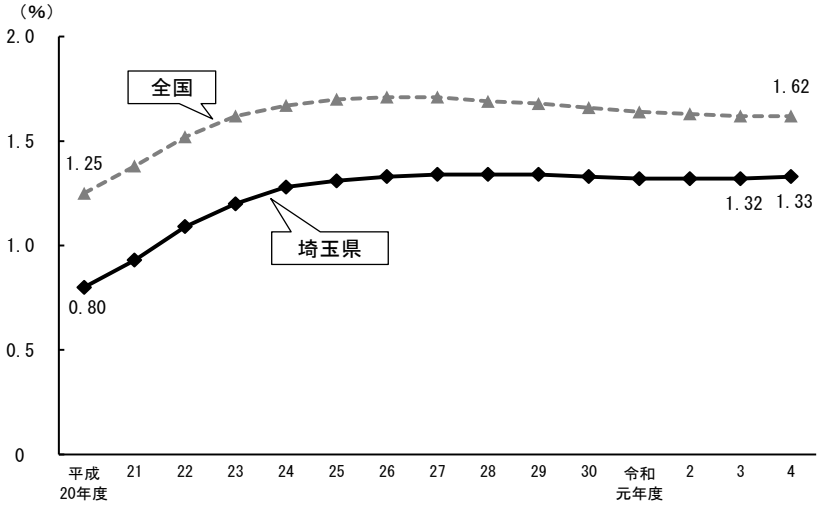
令和4年度月平均
資料：県社会福祉課

■埼玉県の保護率は、全国に比べ低水準で推移

県社会福祉課によると、令和4年度の月平均の保護率は前年度から0.01ポイント上昇して1.33%となり、被保護人員は97,590人でした。

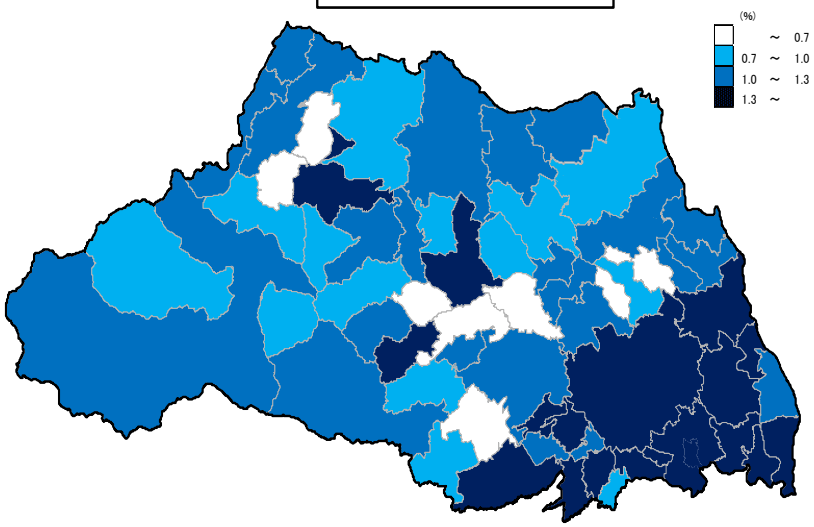
保護率は全国に比べ低い水準で推移していますが、平成20年9月のリーマンショックによる急速な景気悪化に伴い、平成21年度以降、急激に上昇しました。近年は経済情勢の改善などにより保護率の伸びは落ち着いてきています。

保護率の推移（全国・県）



資料：県社会福祉課

保護率の分布



●保護率とは
人口（各市町村推計人口の月平均）に占める被保護人員の割合。

43　人口1人当たりの年間図書貸出冊数

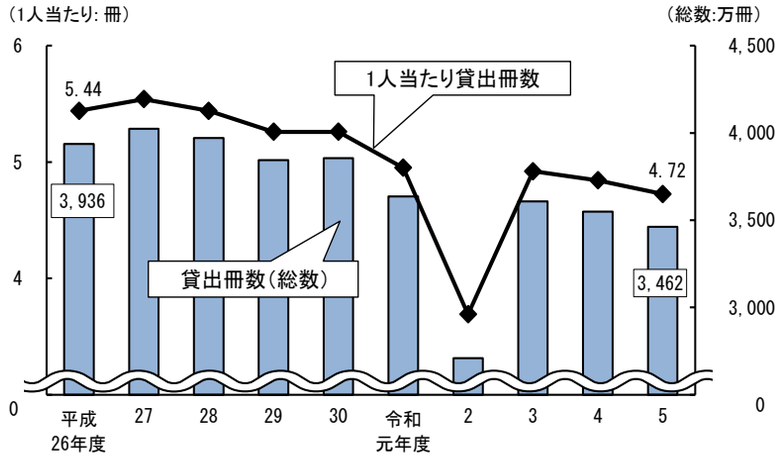
順位	市町村	1人当たり貸出冊数(冊)	貸出冊数(総数)(冊)
	全　　県	4.72	34,616,901
1	三　芳　町	9.05	340,399
2	寄　居　町	7.56	235,920
3	白　岡　市	7.49	392,129
4	宮　代　町	7.16	240,719
5	鶴ヶ島市	6.27	439,739
6	さいたま市	6.27	8,447,613
7	富士見市	6.17	698,079
8	東松山市	5.91	546,262
9	ふじみ野市	5.75	652,712
10	吉　川　市	5.67	404,266
11	鴻　巣　市	5.66	658,462
12	桶　川　市	5.65	417,297
13	鳩　山　町	5.61	72,758
14	志　木　市	5.57	417,929
15	毛呂山町	5.46	187,691
16	小　川　町	5.43	147,175
17	北　本　市	5.30	342,038
18	朝　霞　市	5.10	732,657
19	狭　山　市	5.10	750,008
20	嵐　山　町	4.99	88,206
21	久　喜　市	4.94	734,348
22	蓮　田　市	4.94	301,906
23	日　高　市	4.92	263,520
24	杉　戸　町	4.70	203,136
25	入　間　市	4.63	659,956
26	上　尾　市	4.62	1,051,446
27	吉　見　町	4.52	78,212
28	三　郷　市	4.51	636,938
29	川　口　市	4.41	2,617,829
30	飯　能　市	4.33	343,972
31	蕨　　市	4.22	314,715
32	越　谷　市	4.21	1,428,388
33	ときがわ町	4.14	41,310
34	行　田　市	4.10	313,545
35	幸　手　市	4.08	198,267
36	新　座　市	4.07	674,786
37	和　光　市	3.96	333,375
38	加　須　市	3.96	438,661
39	伊　奈　町	3.95	177,771
40	所　沢　市	3.93	1,339,012
41	戸　田　市	3.89	552,622
42	熊　谷　市	3.87	735,923
43	坂　戸　市	3.86	383,517
44	越　生　町	3.81	39,792
45	川　島　町	3.73	68,660
46	羽　生　市	3.67	191,752
47	八　潮　市	3.66	344,229
48	春日部市	3.54	802,858
49	川　越　市	3.49	1,236,714
50	深　谷　市	3.35	467,112
51	上　里　町	3.23	96,638
52	草　加　市	3.06	763,164
53	本　庄　市	3.04	236,557
54	秩　父　市	3.04	170,463
55	小鹿野町	2.58	25,542
56	横　瀬　町	2.42	18,253
57	滑　川　町	2.27	45,265
58	美　里　町	1.82	19,480
59	神　川　町	1.34	17,193
60	松　伏　町	1.01	27,598
61	東秩父村	0.63	1,522
62	皆　野　町	0.59	5,184
63	長　瀞　町	0.58	3,711

令和5年度
資料:埼玉県図書館協会「令和6年度埼玉の公立図書館」

■市町村の人口1人当たりの年間図書貸出冊数は、4.72冊

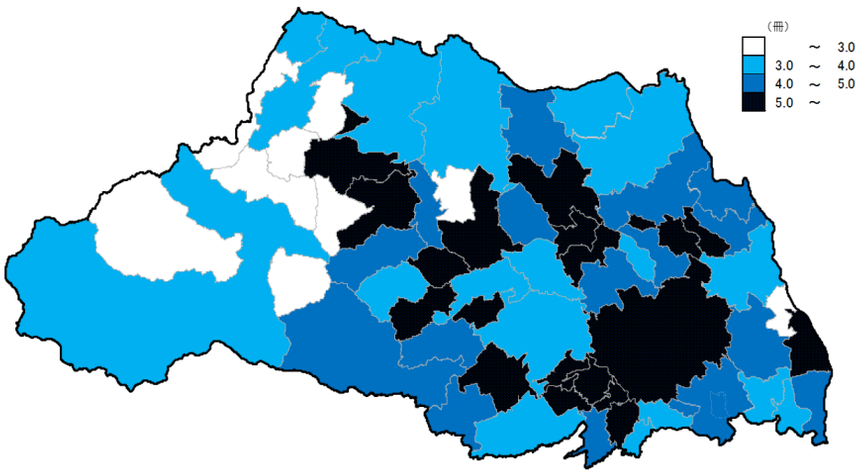
埼玉県図書館協会「令和6年度埼玉の公立図書館」によると、令和5年度における県内市町村立図書館の人口1人当たり年間図書貸出冊数は4.72冊、貸出冊数(総数)は34,616,901冊でした。平成26年度からの推移をみると、令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため多くの館が臨時休館となった令和2年度に比べると大幅に増加しましたが、貸出冊数(総数)及び人口1人当たり貸出冊数とも、長期的には減少傾向にあります。

年間図書貸出冊数の推移(全県)



資料:埼玉県図書館協会「埼玉の公立図書館」

人口1人当たりの年間図書貸出冊数の分布



●人口1人当たりの年間図書貸出冊数とは

県内各市町村立図書館の年間の貸出冊数を各自治体の人口で除した冊数。

※「貸出冊数」には団体への貸出及び電子書籍は含まれていない。

※近隣自治体住民への貸出を含めて貸出冊数を計上しているため、必ずしも各自治体の厳密な人口比となっていない。

44　人口千人当たり社会教育学級・講座の開設数

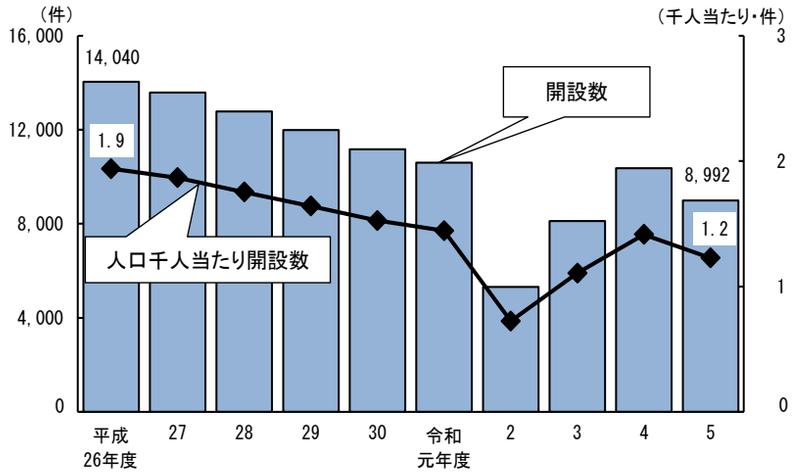
順位	市町村	人口千人当たり開設数(件)	開設数(件)
	全　　県	1.2	8,992
1	本　庄　市	11.1	862
2	美　里　町	7.8	84
3	秩　父　市	7.6	426
4	神　川　町	6.2	79
5	行　田　市	6.0	458
6	北　本　市	4.8	310
7	寄　居　町	4.5	142
8	和　光　市	4.0	333
9	横　瀬　町	3.2	24
10	小　川　町	3.0	80
11	吉　見　町	2.9	51
12	狭　山　市	2.9	428
13	ふじみ野市	2.8	318
14	川　島　町	2.7	50
15	三　郷　市	2.2	317
16	所　沢　市	1.9	663
17	桶　川　市	1.7	127
18	新　座　市	1.5	250
19	越　谷　市	1.5	492
20	長　瀞　町	1.4	9
21	草　加　市	1.3	333
22	加　須　市	1.2	128
23	幸　手　市	1.1	52
24	滑　川　町	1.0	20
25	坂　戸　市	1.0	99
26	蕨　　市	1.0	72
27	毛呂山町	1.0	33
28	皆　野　町	0.9	8
29	鴻　巣　市	0.9	105
30	さいたま市	0.9	1,206
31	松　伏　町	0.8	23
32	白　岡　市	0.8	43
33	上　里　町	0.8	24
34	蓮　田　市	0.8	47
35	川　越　市	0.8	269
36	朝　霞　市	0.8	108
37	羽　生　市	0.7	39
38	八　潮　市	0.7	67
39	伊　奈　町	0.6	29
40	上　尾　市	0.5	125
41	入　間　市	0.5	76
42	熊　谷　市	0.5	101
43	深　谷　市	0.5	71
44	小鹿野町	0.4	4
45	飯　能　市	0.4	30
46	久　喜　市	0.3	48
47	ときがわ町	0.3	3
48	川　口　市	0.3	176
49	戸　田　市	0.3	40
50	東松山市	0.3	25
51	宮　代　町	0.3	9
52	富士見市	0.3	29
53	三　芳　町	0.2	6
54	志　木　市	0.1	9
55	日　高　市	0.1	6
56	鳩　山　町	0.1	1
57	春日部市	0.1	16
58	吉　川　市	0.1	5
59	杉　戸　町	0.1	3
60	鶴ヶ島市	0.0	1
61	越　生　町	－	－
61	嵐　山　町	－	－
61	東秩父村	－	－

令和5年度　資料:教育局生涯学習推進課「埼玉県社会教育統計資料(令和6年度)」
注)人口は県統計課「埼玉県推計人口」(令和6年4月1日現在)による。

■埼玉県の人口千人当たり社会教育学級・講座開設数は1.2件

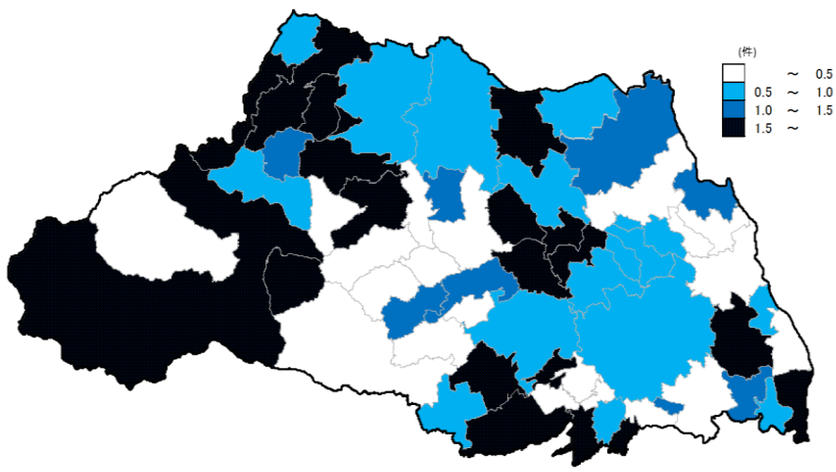
県教育局生涯学習推進課「埼玉県社会教育統計資料」によると、令和5年度における県内市町村の人口千人当たり年間社会教育学級・講座の開設数は1.2件、開設数(総数)は8,992件でした。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため多くの施設等が臨時休館となった前年度に比べると大幅に増加しましたが、令和5年度は開設数(総数)及び人口千人当たり開設数とも再び減少しました。

社会教育学級・講座の開設数の推移(全県)



資料:教育局生涯学習推進課「埼玉県社会教育統計資料」
県統計課「埼玉県推計人口」

人口千人当たり社会教育学級・講座の開設数の分布



●社会教育学級・講座とは
市町村教育委員会が各年度に実施した、一定期間にわたって組織的、継続的に行われた社会教育学級・講座。
※人口千人当たり開設数は、開設数÷各市町村の人口×1,000で算出。

45　1人1日当たりのごみ排出量

順位	市町村	排出量（g/人日）
	全　　県	825
1	本　庄　市	1,085
2	熊　谷　市	1,070
3	秩　父　市	1,057
4	深　谷　市	1,036
5	美　里　町	988
6	加　須　市	981
7	行　田　市	961
8	羽　生　市	960
9	川　島　町	939
10	上　里　町	938
11	八　潮　市	929
12	春日部市	916
13	寄　居　町	913
14	鳩　山　町	913
15	東松山市	899
16	三　郷　市	886
17	吉　川　市	876
18	毛呂山町	873
19	神　川　町	865
20	日　高　市	858
21	戸　田　市	853
22	三　芳　町	851
23	小鹿野町	849
24	長　瀞　町	845
25	杉　戸　町	844
26	松　伏　町	840
27	嵐　山　町	834
28	さいたま市	823
29	越　生　町	821
30	入　間　市	820
31	伊　奈　町	813
32	川　越　市	812
33	飯　能　市	811
34	幸　手　市	811
35	越　谷　市	807
36	久　喜　市	801
37	鴻　巣　市	799
38	皆　野　町	798
39	吉　見　町	797
40	川　口　市	795
41	小　川　町	790
42	東秩父村	787
43	草　加　市	783
44	狭　山　市	781
45	鶴ヶ島市	779
46	北　本　市	773
47	白　岡　市	772
48	宮　代　町	771
49	ときがわ町	764
50	上　尾　市	758
51	蓮　田　市	753
52	蕨　　市	752
53	新　座　市	747
54	所　沢　市	739
55	和　光　市	738
56	坂　戸　市	737
57	ふじみ野市	731
58	志　木　市	730
59	朝　霞　市	718
60	横　瀬　町	718
61	滑　川　町	718
62	桶　川　市	689
63	富士見市	689

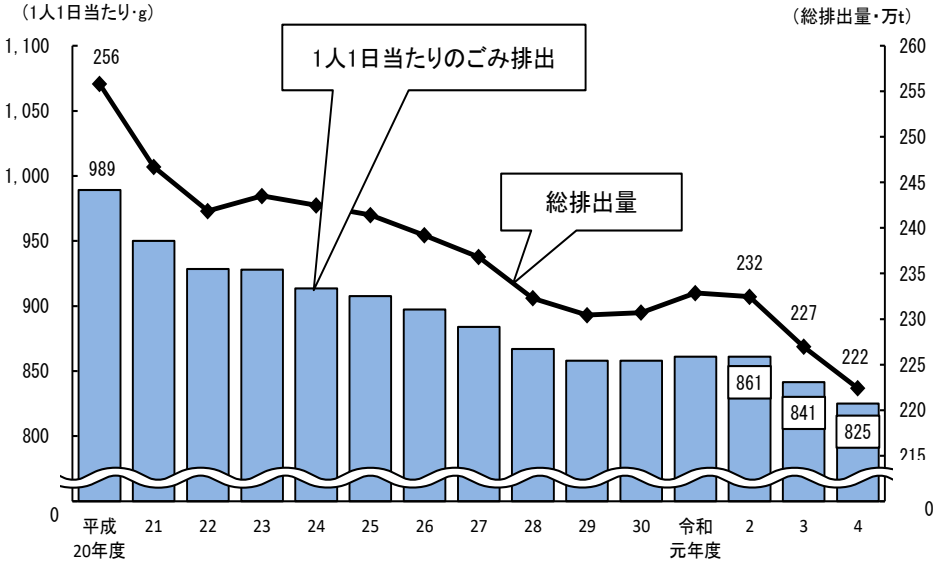
令和4年度
資料：環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

■埼玉県の1人1日当たりのごみ排出量は、前年度より減少

環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」によると、令和4年度の1人1日当たりのごみ排出量は825gで、前年度の841gより減少しました。

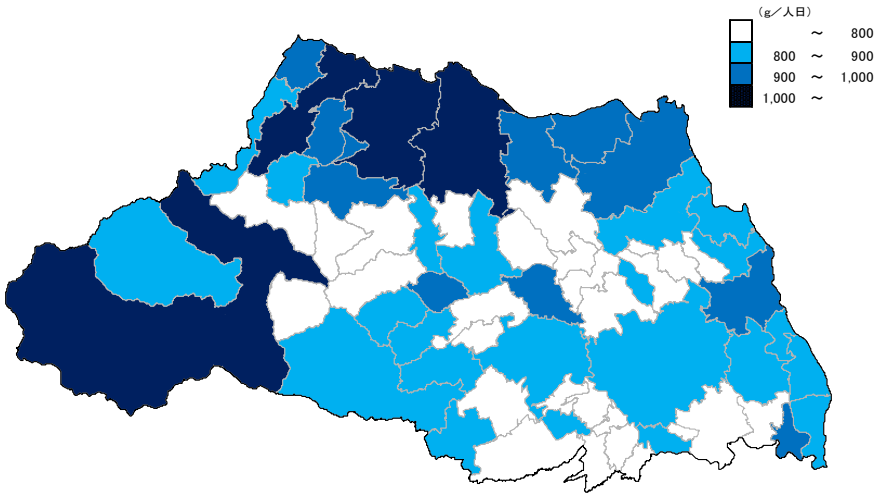
ごみ総排出量は222万tで、平成20年度と比べると約33万t（13.1%）減少しています。平成20年度からのごみ総排出量の推移をみると長期的には減少傾向にあり、令和2年度以降は3年連続で減少しました。

ごみ排出量の推移（全県）



資料：環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

1人1日当たりのごみ排出量の分布



●1人1日当たりのごみ排出量とは
ごみ総排出量を総人口及び年間日数で割った量。

46 温室効果ガス排出量

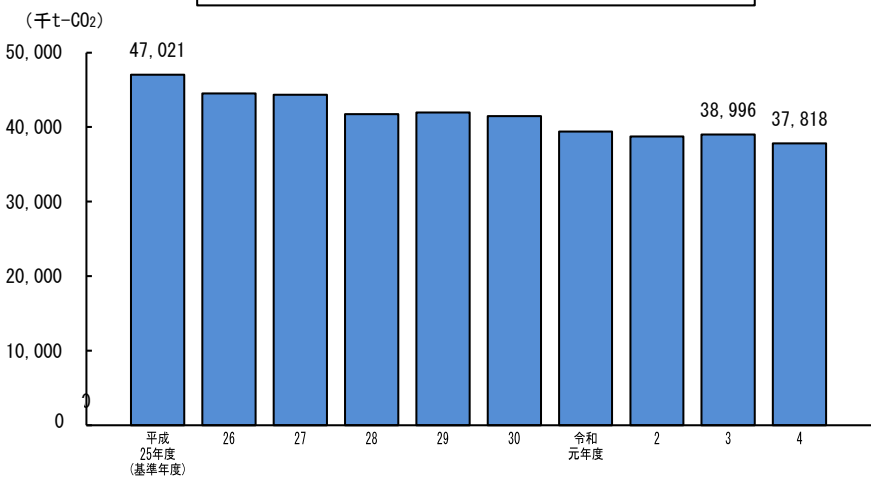
順位	市町村	排出量（千t-CO_2）
	全県	37,818
1	さいたま市	5,341
2	川口市	2,126
3	熊谷市	2,084
4	川越市	1,889
5	越谷市	1,242
6	所沢市	1,202
7	上尾市	1,032
8	草加市	1,008
9	日高市	959
10	春日部市	876
11	狭山市	849
12	深谷市	825
13	久喜市	769
14	横瀬町	723
15	入間市	718
16	加須市	676
16	戸田市	676
18	新座市	601
18	三郷市	601
20	八潮市	598
21	東松山市	522
22	本庄市	494
23	朝霞市	475
24	鴻巣市	466
25	行田市	438
26	坂戸市	435
27	秩父市	401
28	飯能市	367
29	三芳町	355
30	ふじみ野市	344
31	富士見市	325
32	羽生市	321
33	和光市	296
34	吉川市	292
35	桶川市	291
36	蕨市	281
37	鶴ヶ島市	273
38	蓮田市	271
39	北本市	242
40	幸手市	231
41	寄居町	220
42	志木市	215
43	伊奈町	213
44	白岡市	206
45	杉戸町	187
46	上里町	177
47	川島町	161
48	毛呂山町	140
49	嵐山町	129
50	滑川町	128
51	小川町	123
52	松伏町	116
53	美里町	115
54	宮代町	105
55	吉見町	103
56	神川町	82
57	ときがわ町	73
58	小鹿野町	61
59	鳩山町	49
59	皆野町	49
61	越生町	44
62	長瀞町	32
63	東秩父村	17

令和4年度
資料：県温暖化対策課、県環境科学国際センター「2024年度埼玉県温室効果ガス排出量算定報告書」
注）市町村の温室効果ガス排出量は、全県の温室効果ガス排出量とは異なる方法で算出しているため、全市町村の合計と全県とは一致しない。

■埼玉県の温室効果ガス排出量は、前年度比3.0%減

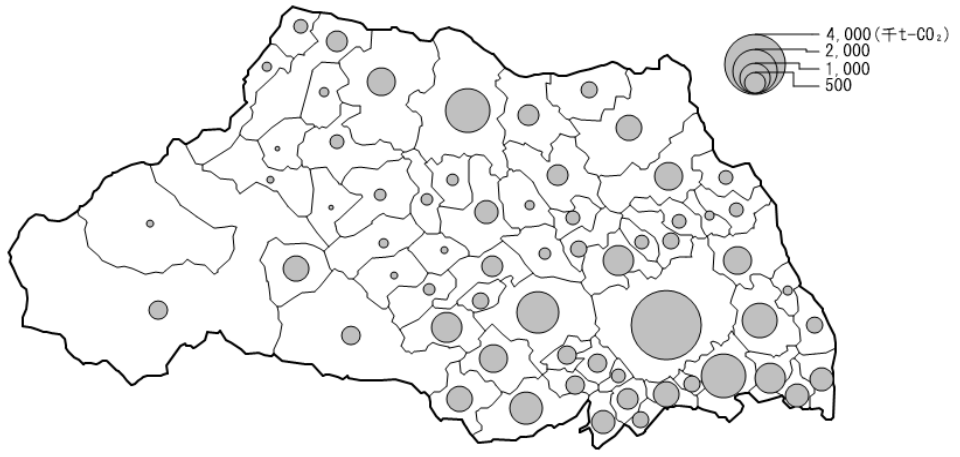
県温暖化対策課、県環境科学国際センター「2024年度埼玉県温室効果ガス排出量算定報告書」によると、令和4年度の県全体の温室効果ガス排出量は37,818千t-CO_2で、前年度比3.0%の減少となりました。

温室効果ガス排出量の推移（全県）



注）各種統計データの修正、算定方法の見直し等により過年度分の数値について再計算を行っている。
資料：県温暖化対策課、県環境科学国際センター「埼玉県温室効果ガス排出量算定報告書」

温室効果ガス排出量の分布



●温室効果ガス排出量とは

「地球温暖化対策の推進に関する法律」に示された温室効果ガスである二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボン類、パーフルオロカーボン類、六ふっ化硫黄、三ふっ化窒素の7種類を対象として推計したもの。

47 下水道普及率

順位	市町村	普及率(%)
	全県	83.6
1	志木市	99.6
2	富士見市	98.9
3	草加市	98.1
4	朝霞市	97.9
5	新座市	97.4
6	和光市	97.3
7	狭山市	97.0
7	蕨市	97.0
9	戸田市	95.7
10	所沢市	95.2
11	さいたま市	95.1
12	三芳町	95.0
13	ふじみ野市	94.4
14	春日部市	90.1
15	鶴ヶ島市	89.0
16	入間市	88.9
17	川口市	88.8
18	三郷市	88.2
19	川越市	87.2
20	上尾市	85.5
21	越谷市	84.3
22	吉川市	83.7
23	桶川市	83.0
24	八潮市	81.1
25	鴻巣市	78.9
26	伊奈町	77.4
27	北本市	75.0
28	蓮田市	74.7
29	宮代町	74.1
30	坂戸市	73.6
31	飯能市	72.7
32	長瀞町	72.2
33	杉戸町	71.0
34	白岡市	70.6
35	久喜市	70.1
36	松伏町	69.7
37	毛呂山町	69.0
38	嵐山町	68.8
39	鳩山町	68.0
40	日高市	64.4
41	皆野町	64.1
42	深谷市	62.1
43	本庄市	62.0
44	行田市	57.8
45	秩父市	56.8
46	小川町	56.5
47	滑川町	56.3
48	越生町	54.3
49	東松山市	52.9
49	川島町	52.9
51	加須市	52.8
52	熊谷市	49.4
53	幸手市	46.4
54	横瀬町	42.4
55	羽生市	36.9
56	吉見町	28.8
57	寄居町	27.1
58	美里町	20.6
59	上里町	17.6
60	神川町	12.8
61	ときがわ町	*
61	小鹿野町	*
61	東秩父村	*

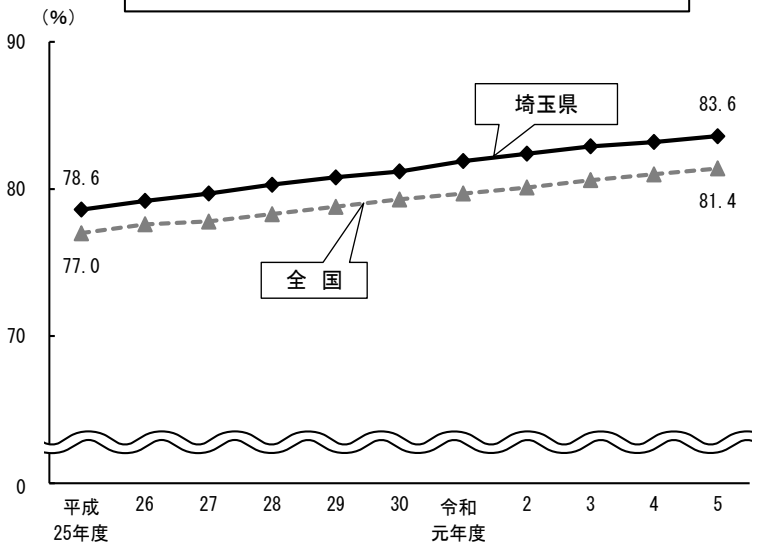
令和5年度末現在
資料:国土交通省「下水道処理人口普及率」 注)「*」は、下水道整備予定の無い市町村を示す。

■埼玉県の下水道普及率は、83.6%

国土交通省「下水道処理人口普及率」によると、令和5年度末現在の下水道普及率は83.6%でした。

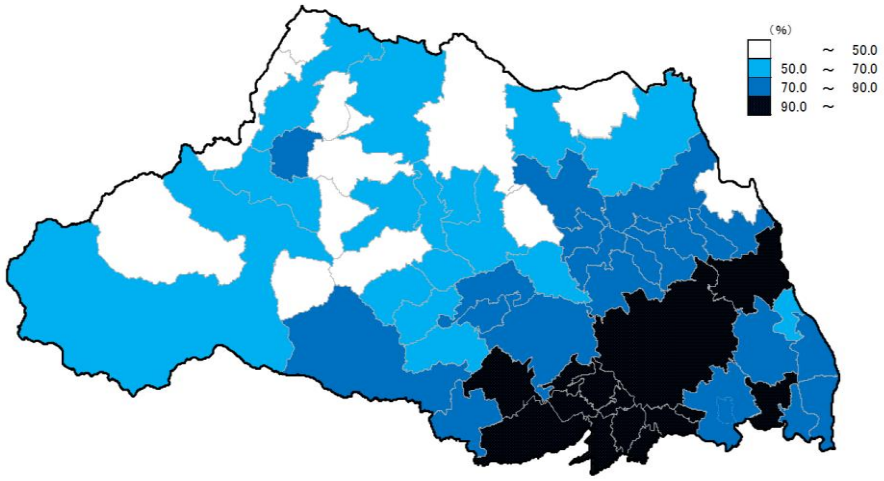
下水道普及率は全国平均を上回って推移しており、平成25年度からの10年間で5.0ポイント上昇しました。

下水道普及率の推移(全国・県)



注) 令和4年度以前の全国値は、東日本大震災の影響により調査不能な市町村を除いたデータ。
資料:国土交通省「下水道処理人口普及率」

下水道普及率の分布



●下水道普及率とは

総人口(住民基本台帳人口)に対する下水道を利用できる人口の割合。

48 市町村道舗装率

順位	市町村	舗装率(%)
	全　　県	71.5
1	戸　田　市	99.0
2	草　加　市	98.4
3	和　光　市	96.0
4	新　座　市	95.6
5	川　口　市	95.2
6	蕨　　市	95.2
7	朝　霞　市	94.2
8	志　木　市	91.6
9	ふじみ野市	91.1
10	三　郷　市	89.8
11	越　谷　市	89.7
12	上　尾　市	88.8
13	鶴ヶ島市	88.7
14	八　潮　市	87.5
15	春日部市	85.1
16	桶　川　市	84.3
17	さいたま市	83.9
18	伊　奈　町	81.8
19	幸　手　市	81.4
20	所　沢　市	80.8
21	富士見市	78.6
22	北　本　市	75.8
23	川　越　市	75.6
24	上　里　町	74.0
24	杉　戸　町	74.0
26	久　喜　市	73.7
26	熊　谷　市	73.7
28	坂　戸　市	73.3
29	入　間　市	73.0
30	深　谷　市	72.6
31	行　田　市	70.8
32	加　須　市	70.1
33	小鹿野町	69.7
34	鴻　巣　市	68.0
34	蓮　田　市	68.0
36	白　岡　市	67.4
37	松　伏　町	66.6
38	吉　川　市	66.1
38	宮　代　町	66.1
40	本　庄　市	65.1
41	羽　生　市	64.5
42	狭　山　市	63.4
43	吉　見　町	63.3
44	横　瀬　町	61.4
45	秩　父　市	58.6
46	皆　野　町	58.4
47	川　島　町	57.9
48	東松山市	57.6
49	日　高　市	56.7
50	三　芳　町	54.7
51	寄　居　町	54.4
52	美　里　町	53.9
53	毛呂山町	53.5
54	神　川　町	50.7
55	滑　川　町	49.2
56	嵐　山　町	48.2
57	小　川　町	45.5
58	鳩　山　町	44.2
59	長　瀞　町	41.6
60	飯　能　市	41.4
61	ときがわ町	38.5
62	越　生　町	34.4
63	東秩父村	31.1

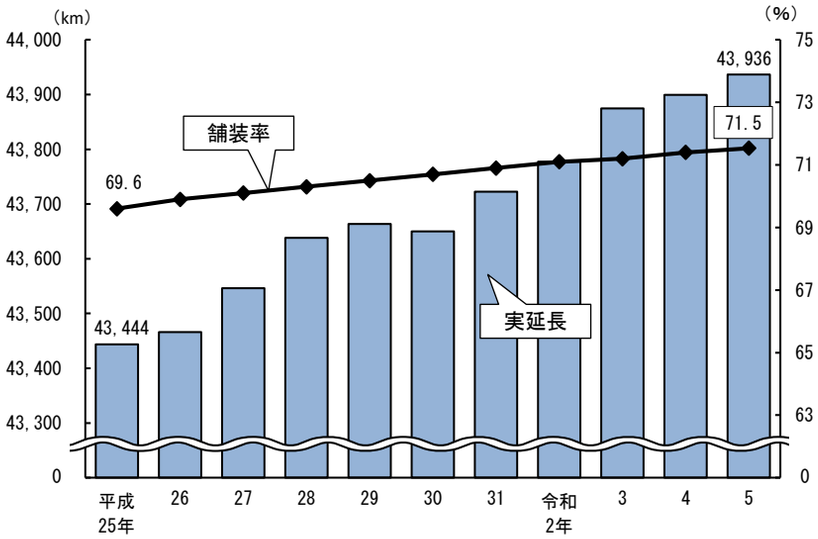
令和5年4月1日現在
資料:県道路環境課「道路現況調書」

■埼玉県の市町村道舗装率は、71.5%

県道路環境課「道路現況調書」によると、令和5年4月1日現在の市町村道の実延長は43,936.4kmで、舗装率は71.5%でした。

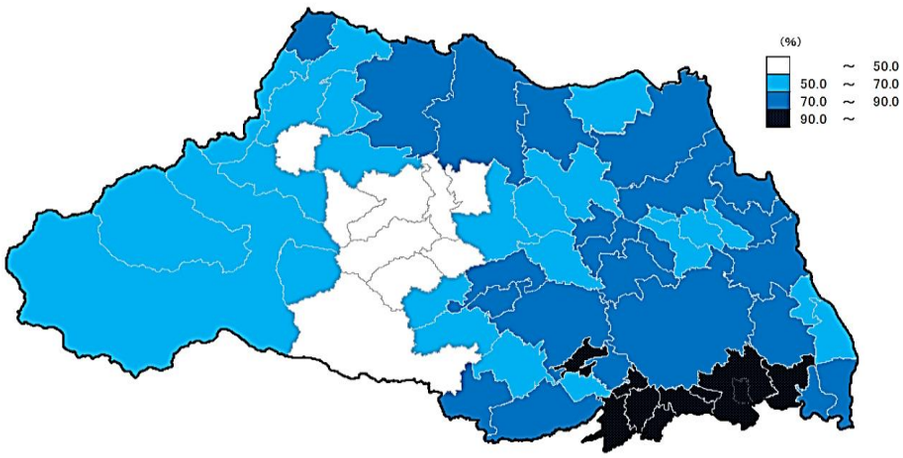
舗装率は年々上昇しており、平成25年からの10年間で1.9ポイントの上昇となっています。

市町村道の実延長と舗装率の推移(全県)



資料:県道路環境課「道路現況調書」

市町村道舗装率の分布



●市町村道舗装率とは

市町村道実延長のうち、高級アスファルト舗装、簡易アスファルト舗装及びコンクリート舗装の区間の割合。

※実延長とは、道路法に基づき認定された道路の全延長から、未供用区間及び重用区間（上級路線と重複している区間）を除いた延長。

49　1人当たり都市公園面積

順位	市町村	1人当たり公園面積(㎡/人)	都市公園開設面積(ha)
	全　　県	7.22	5,293.65
1	小鹿野町	145.75	116.60
2	滑川町	144.49	288.98
3	吉見町	122.90	221.22
4	神川町	43.61	52.33
5	秩父市	41.18	197.65
6	寄居町	27.21	87.08
7	熊谷市	25.49	492.02
8	東松山市	23.57	212.17
9	上里町	22.35	69.29
10	羽生市	19.85	109.19
11	飯能市	17.86	119.69
12	松伏町	15.81	44.26
13	加須市	15.13	169.40
14	行田市	14.38	113.64
15	幸手市	11.19	55.97
16	北本市	10.54	69.56
17	越生町	10.20	9.18
18	本庄市	10.04	77.27
19	戸田市	9.85	138.95
20	川島町	8.58	16.31
21	吉川市	7.75	56.61
22	日高市	7.43	40.87
23	久喜市	7.41	111.83
24	白岡市	7.13	37.79
25	狭山市	7.08	106.22
26	深谷市	6.86	92.55
27	皆野町	6.72	4.03
28	嵐山町	6.59	11.87
29	鳩山町	5.98	8.37
30	鴻巣市	5.93	69.99
31	鶴ヶ島市	5.87	41.08
32	伊奈町	5.34	24.01
33	毛呂山町	5.20	17.15
34	和光市	5.16	42.79
35	宮代町	5.10	17.35
36	さいたま市	5.03	671.84
37	川越市	4.76	168.19
38	杉戸町	4.49	19.75
39	坂戸市	4.44	44.42
40	志木市	4.29	32.58
41	上尾市	4.28	97.95
42	所沢市	4.15	142.80
43	富士見市	4.06	45.51
44	春日部市	3.88	89.94
45	三郷市	3.83	54.44
46	入間市	3.67	53.55
47	小川町	3.64	10.20
48	蓮田市	3.44	21.01
49	川口市	3.28	198.49
50	桶川市	2.94	22.04
51	越谷市	2.77	95.67
52	三芳町	2.44	9.28
53	ふじみ野市	2.23	25.46
54	朝霞市	2.16	30.95
55	八潮市	2.09	19.44
56	草加市	2.02	50.51
57	蕨市	1.85	13.84
58	新座市	1.77	29.41
59	ときがわ町	1.75	1.93
60	横瀬町	1.64	1.15
61	美里町	－	－
－	長瀞町	－	－
－	東秩父村	－	－

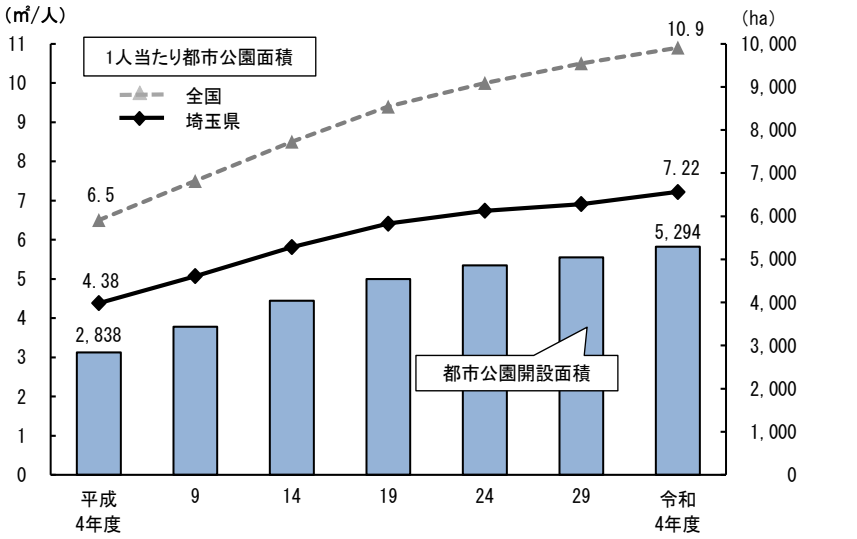
令和5年3月31日現在
資料：県公園スタジアム課「埼玉県の都市公園2024」
注1)美里町は都市計画区域内の公園又は緑地の設置なし。　注2)長瀞町及び東秩父村は都市計画区域の指定なし。

■埼玉県の1人当たり都市公園面積は、7.22㎡

県公園スタジアム課「埼玉県の都市公園2024」によると、令和5年3月31日現在の都市公園開設面積は5,293.65haで、都市計画区域内の人口1人当たりでは7.22㎡でした。

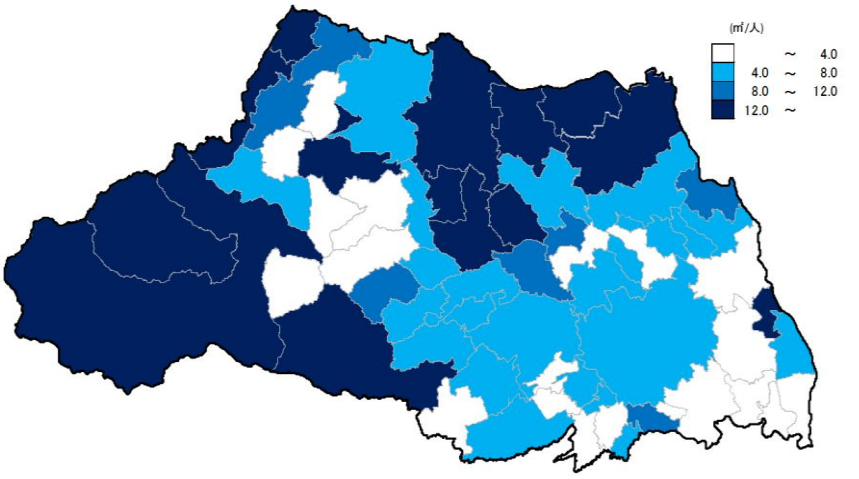
また、平成4年度からの30年間で、都市公園開設面積は約1.9倍に、都市計画区域内の1人当たり都市公園面積は約1.6倍になりました。

1人当たり都市公園面積(全国・県)・都市公園開設面積(県)の推移



資料：県公園スタジアム課「埼玉県の都市公園2024」

1人当たり都市公園面積の分布



●都市公園とは
都市計画施設である公園又は緑地で国又は地方公共団体が設置するもの及び地方公共団体が都市計画区域において設置する公園又は緑地。

50 人口千人当たり普通自動車等保有車両数

順位	市町村	人口千人当たり保有車両数(台)
	全　　県	351.0
1	東秩父村	592.7
2	ときがわ町	580.8
3	美里町	564.2
4	神川町	561.6
5	川島町	531.1
6	皆野町	522.4
7	吉見町	495.2
8	三芳町	490.6
9	小鹿野町	490.1
10	長瀞町	488.1
11	本庄市	485.8
12	深谷市	479.6
13	行田市	478.6
14	寄居町	476.7
15	熊谷市	475.8
16	加須市	457.3
17	上里町	455.1
18	羽生市	452.3
19	秩父市	451.2
20	日高市	451.1
21	横瀬町	450.7
22	越生町	447.6
23	松伏町	445.3
24	小川町	439.1
25	八潮市	429.9
26	滑川町	422.1
27	杉戸町	415.8
28	鳩山町	414.5
29	嵐山町	409.1
30	東松山市	408.1
31	伊奈町	398.9
32	幸手市	398.8
33	久喜市	397.8
34	三郷市	388.8
35	入間市	375.6
36	白岡市	373.3
37	吉川市	373.1
38	鴻巣市	372.9
39	飯能市	372.5
40	蓮田市	367.8
41	北本市	364.8
42	桶川市	364.5
43	狭山市	360.8
44	鶴ヶ島市	356.0
45	坂戸市	348.8
46	川越市	346.0
47	春日部市	344.0
48	上尾市	343.2
49	毛呂山町	337.3
50	越谷市	336.8
51	宮代町	330.0
52	戸田市	323.8
53	さいたま市	314.6
54	川口市	308.9
55	所沢市	304.6
56	草加市	300.6
57	新座市	300.3
58	朝霞市	277.7
59	ふじみ野市	272.4
60	富士見市	270.7
61	志木市	270.4
62	和光市	264.4
63	蕨市	225.6

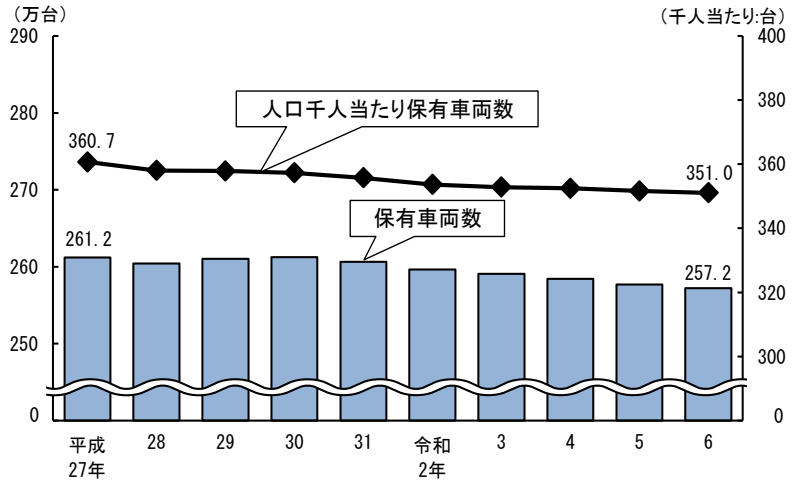
令和6年3月末現在
資料:関東運輸局「市区町村別自動車保有車両数」
注1)全県は登録地不明等を含む。　注2)人口は県統計課「埼玉県推計人口」(令和6年4月1日現在)による。

■埼玉県の人口千人当たり普通自動車等保有車両数は、減少傾向

関東運輸局によると、令和6年3月末現在の人口千人当たり普通自動車等保有車両数(軽自動車を除く。)は351.0台でした。

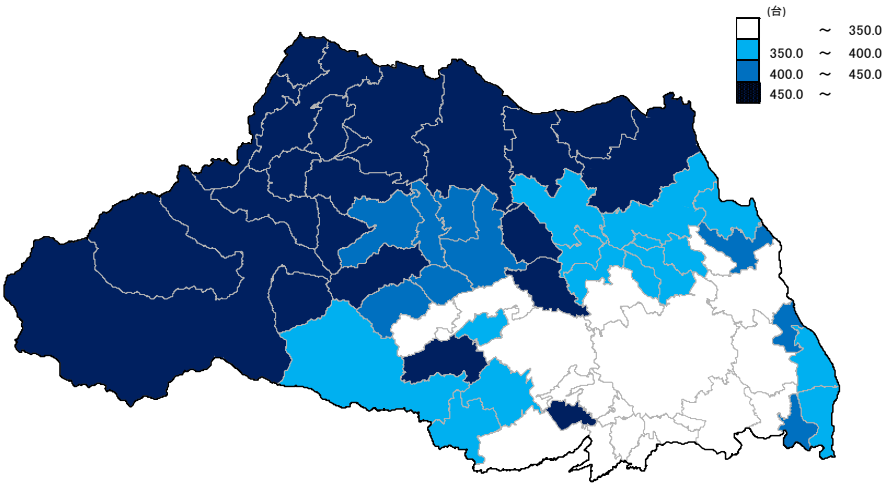
普通自動車等保有車両数は2,571,935台で減少傾向にあり、平成27年と比較して約4万台減少しています。

普通自動車等保有車両数の推移(全県)



資料:関東運輸局「市区町村別自動車保有車両数」
県統計課「埼玉県推計人口」

人口千人当たり普通自動車等保有車両数の分布



●普通自動車等保有車両数とは

検査対象の普通自動車等(軽自動車を除く。)の車両数で、自家用と事業用の合計。

※人口千人当たり保有車両数は、車両数÷埼玉県推計人口×1,000で算出。

51　人口千人当たり軽自動車保有車両数

順位	市町村	人口千人当たり保有車両数（台）
	全　　県	194.3
1	小鹿野町	573.8
2	東秩父村	556.4
3	皆野町	513.0
4	ときがわ町	492.8
5	長瀞町	480.9
6	美里町	477.3
7	秩父市	473.2
8	横瀬町	473.0
9	神川町	459.7
10	吉見町	458.5
11	川島町	441.5
12	寄居町	421.9
13	上里町	403.0
14	越生町	398.8
15	本庄市	369.1
16	深谷市	366.5
17	小川町	366.0
18	羽生市	358.9
19	行田市	352.8
20	加須市	351.9
21	嵐山町	341.0
22	日高市	337.4
23	鳩山町	327.0
24	滑川町	326.1
25	熊谷市	321.5
26	松伏町	308.9
27	毛呂山町	305.6
28	東松山市	302.1
29	杉戸町	298.6
30	飯能市	296.8
31	幸手市	293.3
32	坂戸市	252.3
33	久喜市	251.6
34	鴻巣市	247.4
35	伊奈町	240.5
36	三芳町	236.7
37	入間市	236.5
38	北本市	232.6
39	宮代町	232.4
40	狭山市	228.1
41	蓮田市	226.0
42	鶴ヶ島市	223.7
43	白岡市	221.1
44	桶川市	217.9
45	春日部市	207.7
46	吉川市	204.3
47	川越市	202.0
48	上尾市	176.6
49	三郷市	168.6
50	八潮市	163.8
51	所沢市	156.6
52	越谷市	153.4
53	ふじみ野市	143.0
54	富士見市	136.6
55	新座市	130.1
56	さいたま市	125.0
57	草加市	121.6
58	川口市	120.6
59	志木市	116.2
60	朝霞市	106.1
61	戸田市	91.6
62	和光市	80.3
63	蕨市	71.3

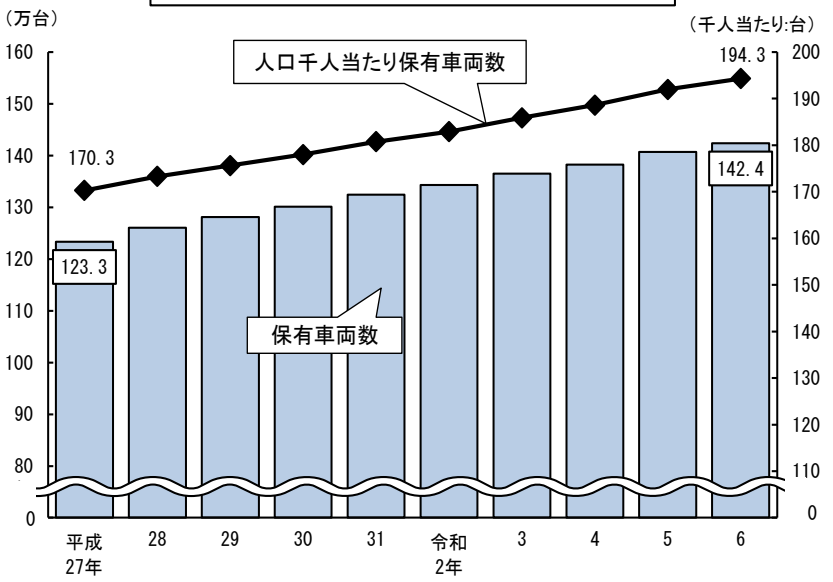
令和6年3月末現在　資料：(一社)全国軽自動車協会連合会「市区町村別軽自動車車両数」
注1)全県は登録地不明を含む。　注2)人口は県統計課「埼玉県推計人口」(令和6年4月1日現在)による。

■埼玉県の人口千人当たり軽自動車保有車両数は、増加傾向

(一社)全国軽自動車協会連合会によると、令和6年3月末現在、人口千人当たり軽自動車保有車両数は194.3台でした。

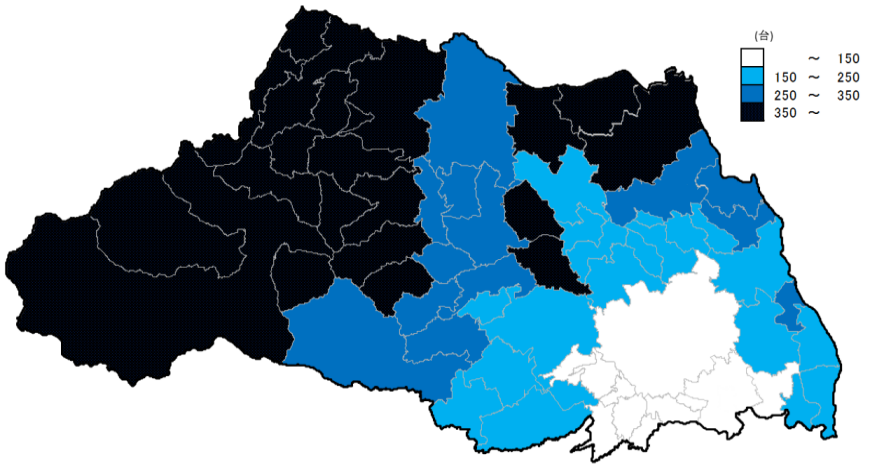
軽自動車保有車両数は1,423,656台で増加傾向にあり、平成27年と比較して約19万台増加しています。

軽自動車保有車両数の推移（全県）



資料：(一社)全国軽自動車協会連合会「市区町村別軽自動車車両数」
県統計課「埼玉県推計人口」

人口千人当たり軽自動車保有車両数の分布



●軽自動車保有車両数とは

検査対象の軽自動車の車両数で、自家用と事業用の合計。

※人口千人当たり保有車両数は、車両数÷埼玉県推計人口×1,000で算出。

52 NPO法人数

順位	市町村	法人数	
		（法人）	（法人/万人）
	全　　県	2,113	2.9
1	さいたま市	402	3.0
2	川　口　市	151	2.5
3	熊　谷　市	90	4.8
4	川　越　市	89	2.5
5	所　沢　市	80	2.4
6	越　谷　市	71	2.1
7	上　尾　市	63	2.8
8	深　谷　市	54	3.9
9	春日部市	53	2.3
10	草　加　市	51	2.0
11	本　庄　市	48	6.2
11	狭　山　市	48	3.3
13	東松山市	47	5.1
14	朝　霞　市	45	3.1
15	久　喜　市	43	2.9
16	入　間　市	40	2.8
17	鴻　巣　市	39	3.4
18	新　座　市	37	2.2
19	行　田　市	35	4.6
19	飯　能　市	35	4.4
21	加　須　市	34	3.1
21	戸　田　市	34	2.4
23	秩　父　市	32	5.8
24	三　郷　市	30	2.1
25	富士見市	26	2.3
26	志　木　市	24	3.2
26	坂　戸　市	24	2.4
26	鶴ヶ島市	24	3.4
29	日　高　市	21	3.9
29	吉　川　市	21	3.0
31	八　潮　市	19	2.0
31	ふじみ野市	19	1.7
33	羽　生　市	18	3.5
34	和　光　市	17	2.0
34	小　川　町	17	6.4
36	蕨　　市	16	2.1
36	北　本　市	16	2.5
36	白　岡　市	16	3.1
39	毛呂山町	15	4.4
40	桶　川　市	14	1.9
40	蓮　田　市	14	2.3
40	幸　手　市	14	2.9
43	吉　見　町	12	7.0
44	ときがわ町	11	11.2
45	伊　奈　町	10	2.2
46	寄　居　町	9	2.9
46	宮　代　町	9	2.7
48	三　芳　町	8	2.1
48	上　里　町	8	2.7
48	杉　戸　町	8	1.9
51	神　川　町	7	5.5
52	鳩　山　町	6	4.7
53	滑　川　町	5	2.5
53	嵐　山　町	5	2.9
53	川　島　町	5	2.7
53	美　里　町	5	4.7
53	松　伏　町	5	1.8
58	小鹿野町	4	4.1
59	横　瀬　町	3	4.0
60	越　生　町	2	1.9
60	皆　野　町	2	2.3
60	長　瀞　町	2	3.2
63	東秩父村	1	4.2

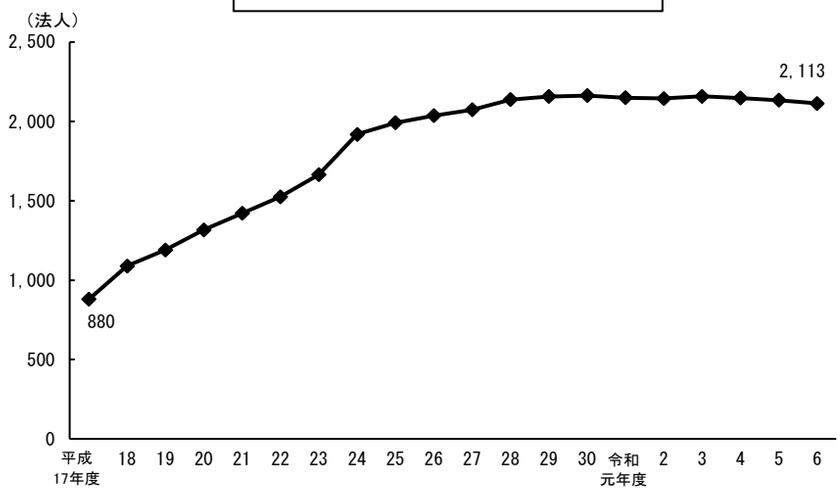
令和7年3月31日現在
資料：県共助社会づくり課　　注）人口は県統計課「埼玉県推計人口」（令和7年3月1日現在）による。

■埼玉県のNPO法人数は、2,113法人

県共助社会づくり課によると、令和7年3月31日現在、NPO法人数は2,113法人でした。

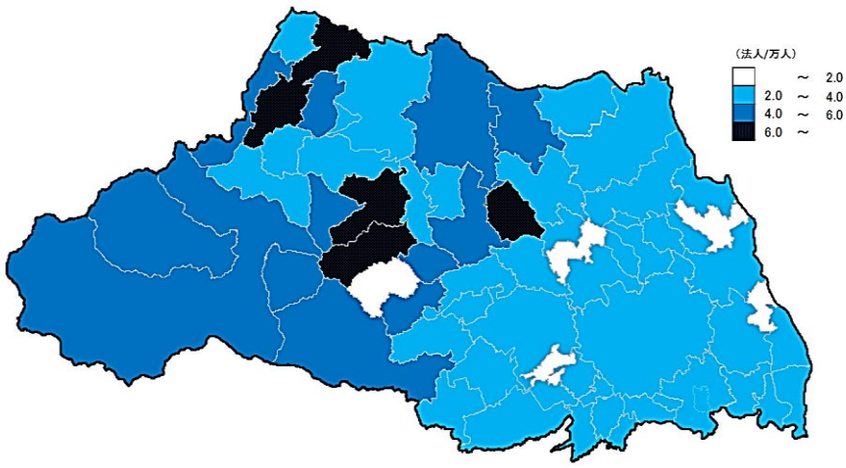
平成17年度からの推移をみると、法人数は年々増加していましたが、近年は横ばいで推移しています。

NPO法人数の推移（全県）



資料：県共助社会づくり課

人口1万人当たりNPO法人数の分布



●NPO法人数とは

特定非営利活動促進法に基づき認証を受けた特定非営利活動法人（NPO法人）数。平成23年度までは県が認証した法人数を、平成24年度以降は県内所在の法人数を記載。

※NPO：Non-Profit Organization

53 犯罪率

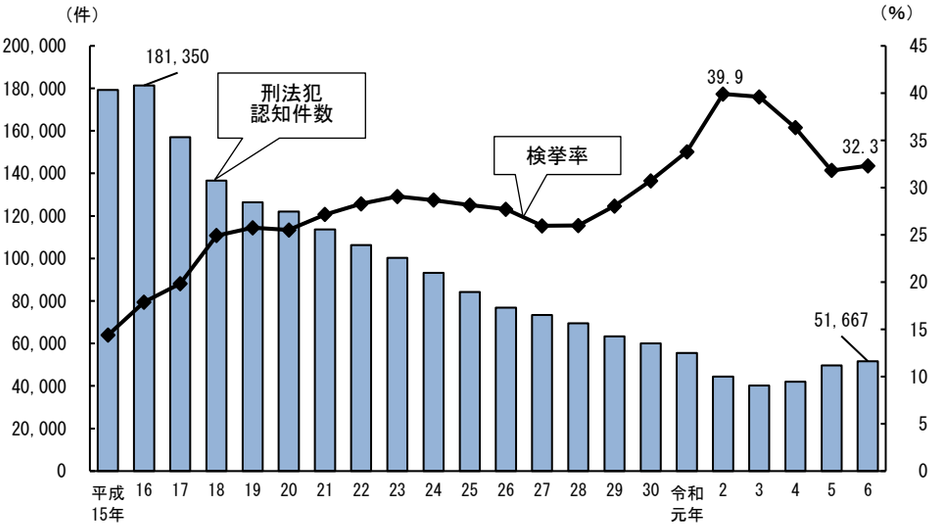
順位	市町村	犯罪率（人口千対）	認知件数（件）
	全　　県	7.1	51,667
1	羽　生　市	11.4	597
2	川　島　町	9.4	174
3	本　庄　市	9.4	732
4	越　谷　市	9.4	3,193
5	東 松 山 市	9.0	827
6	三　郷　市	8.8	1,245
7	八　潮　市	8.4	788
8	蕨　　市	8.2	614
9	上　里　町	8.2	246
10	宮　代　町	7.9	265
11	春 日 部 市	7.8	1,762
12	行　田　市	7.6	584
13	川　口　市	7.6	4,529
14	吉　川　市	7.6	542
15	坂　戸　市	7.6	751
16	草　加　市	7.5	1,864
17	戸　田　市	7.3	1,034
18	滑　川　町	7.3	145
19	上　尾　市	7.2	1,642
20	熊　谷　市	7.2	1,369
21	松　伏　町	7.2	196
22	久　喜　市	7.1	1,052
23	川　越　市	7.0	2,498
24	朝　霞　市	7.0	1,012
25	富 士 見 市	7.0	794
26	吉　見　町	6.9	120
27	嵐　山　町	6.8	120
28	鴻　巣　市	6.8	786
29	蓮　田　市	6.7	412
30	さいたま市	6.7	9,049
31	鶴 ヶ 島 市	6.7	470
32	ふじみ野市	6.7	758
33	杉　戸　町	6.6	284
34	幸　手　市	6.5	318
35	飯　能　市	6.4	511
36	毛 呂 山 町	6.4	221
37	加　須　市	6.4	707
38	桶　川　市	6.4	471
39	新　座　市	6.3	1,053
40	和　光　市	6.3	529
41	日　高　市	6.3	336
42	深　谷　市	6.3	875
43	北　本　市	6.2	401
44	長　瀞　町	6.1	39
45	伊　奈　町	5.8	261
46	神　川　町	5.8	74
47	所　沢　市	5.7	1,952
48	小　川　町	5.7	155
49	越　生　町	5.6	59
50	入　間　市	5.5	789
51	狭　山　市	5.3	776
52	志　木　市	5.2	392
53	三　芳　町	5.0	189
54	秩　父　市	5.0	282
55	美　里　町	4.9	53
56	皆　野　町	4.9	43
57	白　岡　市	4.5	233
58	鳩　山　町	3.5	45
59	寄　居　町	3.4	105
60	横　瀬　町	3.3	25
61	ときがわ町	3.3	33
62	東 秩 父 村	2.5	6
63	小 鹿 野 町	2.4	24

令和6年
資料：県警察本部　注1）全県は発生地不明・国外を含む。　注2）さいたま市は、各区の認知件数の合計から統計課で算出。
注3）人口については、令和6年4月1日現在の推計人口で算出。

■埼玉県の刑法犯認知件数は、3年連続で増加

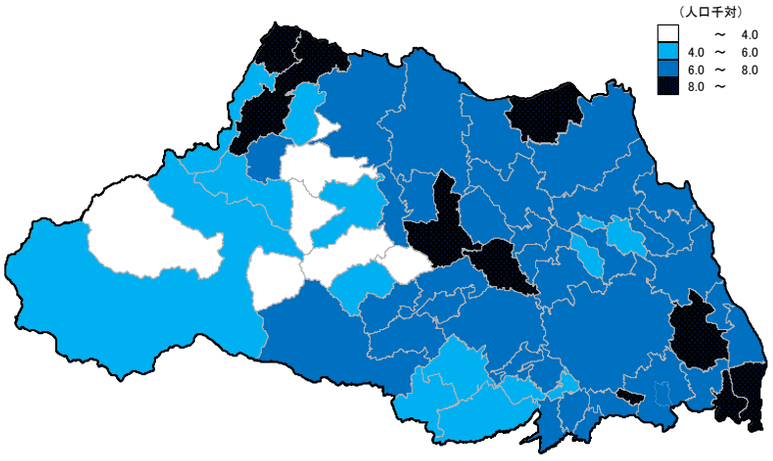
県警察本部によると、令和6年の刑法犯認知件数は51,667件、犯罪率は7.1でした。刑法犯認知件数は、平成17年以降減少が続いていましたが、令和4年に18年ぶりに増加に転じて以降、令和6年も引き続き増加しています。一方、検挙率は令和2年の39.9％をピークに低下が続いていましたが、令和6年に増加に転じました。

刑法犯認知件数及び検挙率の推移（全県）



資料：警察庁、県警察本部

犯罪率の分布



●犯罪率とは
単位人口当たりの犯罪認知件数を示したもの。
※本項では、「刑法犯認知件数÷各市町村の人口×1,000」で算出。

54 自主防犯活動団体数

順位	市町村	団体数（団体）	団体数（団体/万人）
	全　　県	5,928	8.1
1	さいたま市	892	6.6
2	川　越　市	337	9.5
3	熊　谷　市	330	17.4
4	越　谷　市	259	7.6
5	所　沢　市	221	6.5
6	久　喜　市	199	13.4
7	春日部市	193	8.5
8	川　口　市	190	3.2
9	草　加　市	159	6.4
10	行　田　市	158	20.8
11	加　須　市	142	12.8
12	入　間　市	137	9.7
13	狭　山　市	135	9.2
13	上　尾　市	135	5.9
15	北　本　市	120	18.6
16	深　谷　市	114	8.2
17	鴻　巣　市	112	9.6
18	三　郷　市	100	7.1
19	坂　戸　市	96	9.7
20	本　庄　市	91	11.7
20	吉　川　市	91	12.8
22	川　島　町	90	49.2
23	東松山市	89	9.6
24	新　座　市	85	5.1
24	ふじみ野市	85	7.5
26	飯　能　市	75	9.5
27	戸　田　市	71	5.0
27	鶴ヶ島市	71	10.1
29	富士見市	70	6.2
30	和　光　市	63	7.4
30	八　潮　市	63	6.7
30	蓮　田　市	63	10.3
33	朝　霞　市	61	4.2
34	秩　父　市	55	9.9
35	白　岡　市	48	9.2
36	蕨　　市	47	6.3
37	志　木　市	43	5.7
37	皆　野　町	43	49.7
39	桶　川　市	39	5.3
40	羽　生　市	38	7.3
40	幸　手　市	38	7.8
40	上　里　町	38	12.7
43	嵐　山　町	37	21.2
43	吉　見　町	37	21.6
45	小　川　町	34	12.7
46	杉　戸　町	32	7.5
46	松　伏　町	32	11.8
48	寄　居　町	30	9.7
49	美　里　町	27	25.4
50	長　瀞　町	25	39.8
51	伊　奈　町	24	5.3
52	横　瀬　町	22	29.5
53	三　芳　町	19	5.0
53	毛呂山町	19	5.6
53	滑　川　町	19	9.5
53	宮　代　町	19	5.6
57	日　高　市	18	3.4
58	小鹿野町	12	12.3
59	越　生　町	11	10.6
60	鳩　山　町	9	7.0
60	ときがわ町	9	9.2
62	神　川　町	4	3.1
63	東秩父村	2	8.4
※	全　　域	1	

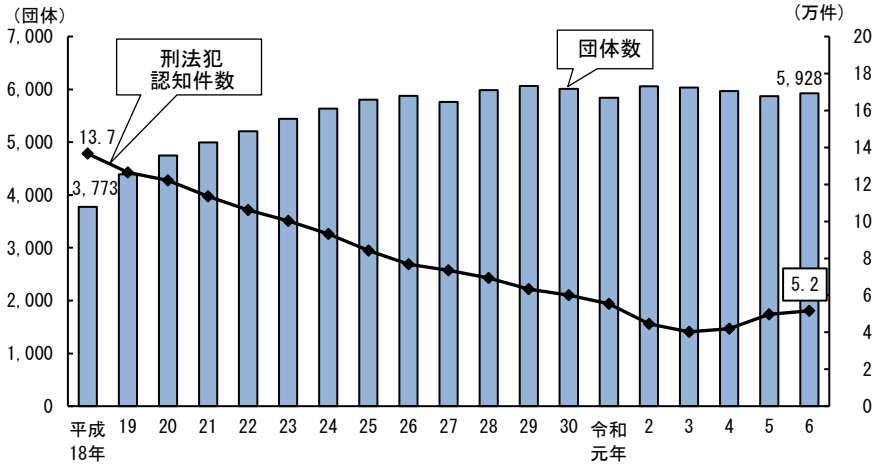
令和6年12月末現在
資料：県警察本部　　注1）全域とは、各市町村に含まれない団体を示す。　注2）人口1万人当たりの団体数の算出に使用した人口は、県統計課「埼玉県推計人口」（令和7年1月1日現在）による。

■埼玉県の自主防犯活動団体数は、19年連続で全国第1位

県警察本部によると、令和6年12月末現在、自主防犯活動団体数は5,928団体でした。

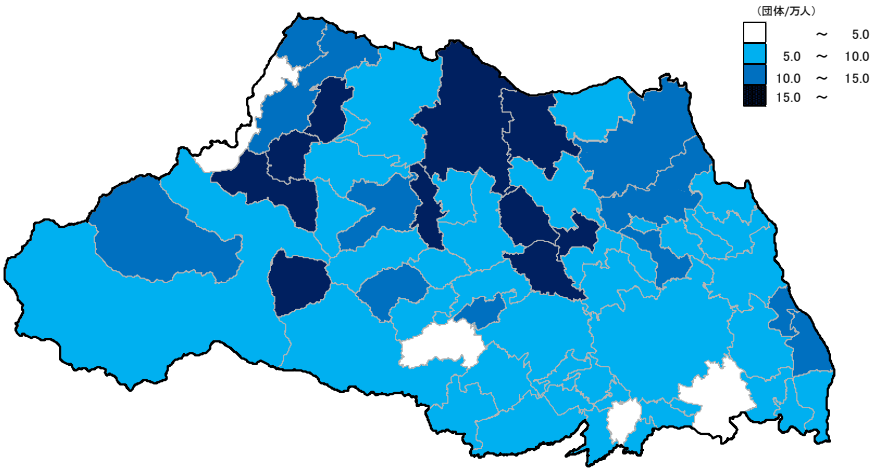
団体数は、平成18年以降19年連続で全国第1位となっています。

自主防犯活動団体数及び刑法犯認知件数の推移（全県）



資料：県警察本部

人口1万人当たり自主防犯活動団体数の分布



●自主防犯活動団体とは

地域で自主的に防犯パトロールやこどもの見守り活動などの防犯活動を行う団体（愛称：わがまち防犯隊）。

※団体数は、平均月1回以上活動実績があり、かつ構成員が5人以上の団体で、県警察本部が把握している数値。

55 交通事故（人身事故）発生率

順位	市町村	発生率（人口千対）	発生件数（件）
	全　　県	2.15	15,831
1	川　島　町	4.50	85
2	三　郷　市	3.85	546
3	深　谷　市	3.44	487
4	杉　戸　町	2.82	124
5	松　伏　町	2.81	79
6	美　里　町	2.77	30
7	寄　居　町	2.75	88
8	東 松 山 市	2.72	248
9	吉　見　町	2.63	47
10	熊　谷　市	2.62	503
11	鶴 ヶ 島 市	2.60	182
12	幸　手　市	2.59	127
13	嵐　山　町	2.57	45
14	川　越　市	2.53	894
15	羽　生　市	2.53	136
16	吉　川　市	2.50	182
17	日　高　市	2.48	135
18	小　川　町	2.47	69
19	神　川　町	2.33	30
20	ときがわ町	2.30	24
21	滑　川　町	2.28	45
22	加　須　市	2.23	250
23	八　潮　市	2.22	207
24	三　芳　町	2.22	83
25	久　喜　市	2.17	328
26	桶　川　市	2.16	161
27	和　光　市	2.16	183
28	飯　能　市	2.13	167
29	草　加　市	2.13	534
30	宮　代　町	2.10	70
31	越　谷　市	2.07	710
32	鴻　巣　市	2.07	243
33	北　本　市	2.05	134
34	所　沢　市	2.04	702
35	坂　戸　市	2.03	202
36	戸　田　市	2.03	288
37	毛 呂 山 町	1.98	64
38	朝　霞　市	1.97	286
39	入　間　市	1.97	285
40	本　庄　市	1.97	152
41	上　里　町	1.96	60
42	蓮　田　市	1.91	117
43	春 日 部 市	1.91	440
44	さいたま市	1.91	2,563
45	川　口　市	1.90	1,155
46	狭　山　市	1.89	281
47	行　田　市	1.87	147
48	鳩　山　町	1.85	24
49	秩　父　市	1.70	99
50	越　生　町	1.66	18
51	上　尾　市	1.65	380
52	伊　奈　町	1.62	73
53	白　岡　市	1.61	85
54	志　木　市	1.61	123
55	長　瀞　町	1.53	10
56	蕨　　市	1.47	111
57	皆　野　町	1.44	13
58	新　座　市	1.35	224
59	ふじみ野市	1.29	148
60	横　瀬　町	1.03	8
61	富 士 見 市	0.97	110
62	小 鹿 野 町	0.87	9
63	東 秩 父 村	0.81	2

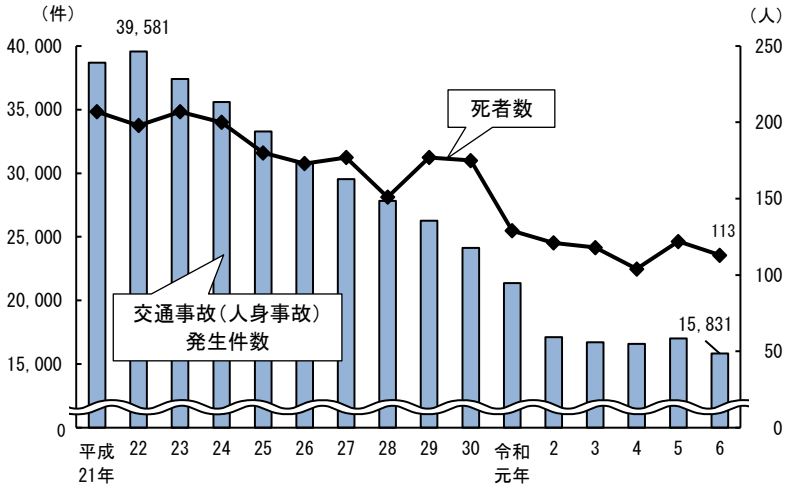
令和6年
資料：県警察本部「交通事故統計」　注1)高速道路上における事故は全県に計上。　注2)人口は、県統計課「埼玉県町（丁）字別人口調査結果報告」（令和6年1月1日現在）による。

■埼玉県の交通事故（人身事故）発生件数は、2年ぶりに減少

県警察本部によると、令和6年中に埼玉県内で発生した交通事故（人身事故）は15,831件で、人口千人当たりの発生率は2.15でした。

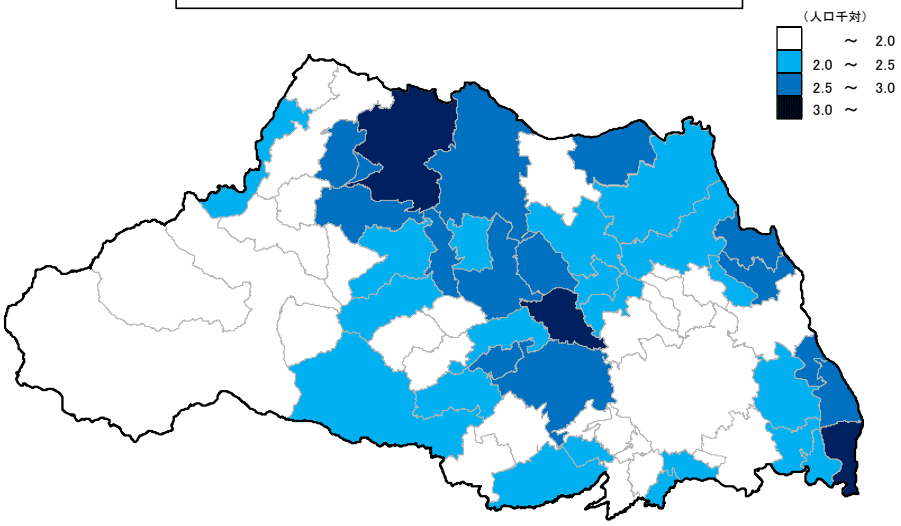
交通事故（人身事故）発生件数は、平成23年以降、12年連続で減少した後、令和5年に増加に転じましたが、令和6年は2年ぶりに減少しました。

交通事故（人身事故）発生件数及び死者数の推移（全県）



資料：県警察本部「交通事故統計」

交通事故（人身事故）発生率の分布



●交通事故（人身事故）発生率とは
人口千人当たりの人身交通事故発生件数。

56 出火率

順位	市町村	出火率（件／万人）	出火件数（件）
	全　　県	2.70	1,995
1	嵐山町	10.23	18
2	美里町	10.08	11
3	吉見町	9.94	18
4	川島町	8.86	17
5	松伏町	8.45	24
6	加須市	6.86	77
7	鳩山町	6.84	9
8	皆野町	6.50	6
9	横瀬町	6.38	5
10	羽生市	5.93	32
11	ときがわ町	5.67	6
12	越生町	5.42	6
13	神川町	5.33	7
14	小川町	5.31	15
15	寄居町	4.96	16
16	白岡市	4.93	26
17	宮代町	4.77	16
18	日高市	4.76	26
19	蓮田市	4.41	27
20	久喜市	4.17	63
21	深谷市	4.09	58
22	滑川町	4.06	8
23	幸手市	4.05	20
24	毛呂山町	3.99	13
25	上里町	3.93	12
26	行田市	3.81	30
27	杉戸町	3.62	16
28	本庄市	3.48	27
29	秩父市	3.38	20
30	東松山市	3.20	29
31	長瀞町	3.00	2
32	熊谷市	2.90	56
33	蕨市	2.79	21
34	北本市	2.74	18
35	春日部市	2.72	63
36	入間市	2.68	39
37	鴻巣市	2.63	31
38	三郷市	2.60	37
39	八潮市	2.38	22
40	川口市	2.35	142
41	狭山市	2.34	35
42	さいたま市	2.34	313
43	吉川市	2.33	17
44	坂戸市	2.31	23
45	草加市	2.27	57
46	川越市	2.27	80
47	伊奈町	2.21	10
48	飯能市	2.17	17
49	越谷市	2.15	74
50	鶴ヶ島市	2.14	15
51	桶川市	2.01	15
52	志木市	1.96	15
53	戸田市	1.90	27
54	小鹿野町	1.88	2
55	朝霞市	1.87	27
56	新座市	1.81	30
57	富士見市	1.77	20
58	所沢市	1.69	58
59	上尾市	1.65	38
60	三芳町	1.59	6
61	和光市	1.43	12
62	ふじみ野市	1.31	15
63	東秩父村	－	－

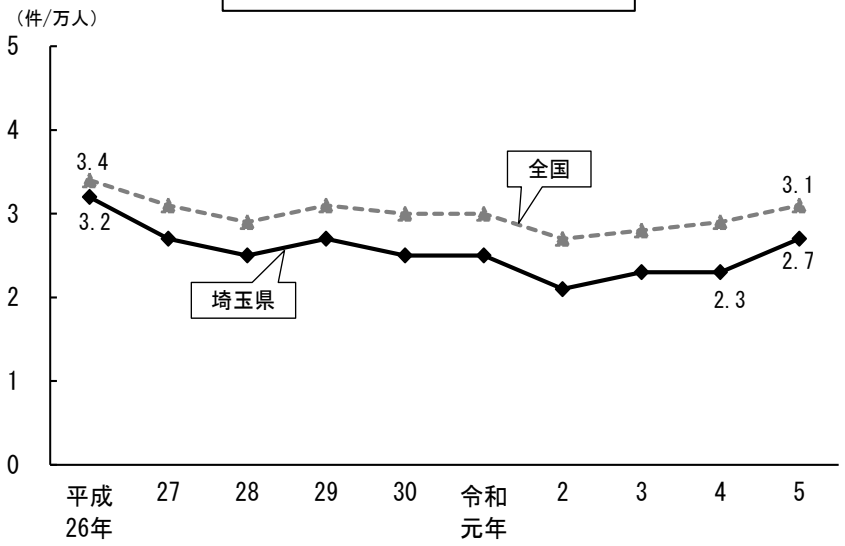
令和5年
資料：県消防課「消防年報」

■埼玉県の出火率は、0.4ポイント上昇

県消防課「消防年報」によると、令和5年中における出火件数は1,995件で、出火率は2.70件/万人でした。

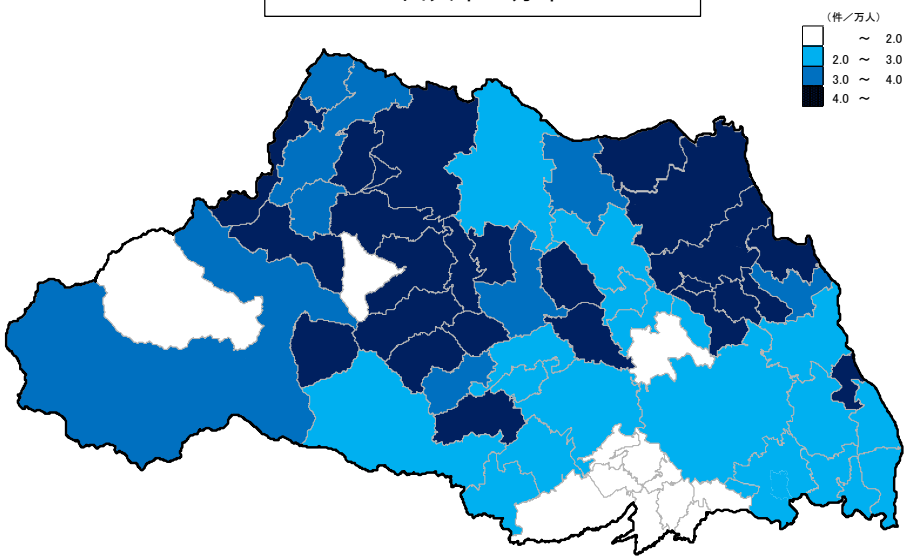
平成26年からの推移をみると、出火率は全国平均よりも低い率で推移していますが、令和5年は前年から0.4ポイント上昇しました。

出火率の推移（全国・県）



資料：総務省消防庁「消防白書」

出火率の分布



●出火率とは
人口（住民基本台帳人口）1万人当たりの出火件数。

57　自主防災組織組織率

順位	市町村	組織率（%）	組織数
	全　　県	93.2	5,876
1	行　田　市	100.0	181
1	秩　父　市	100.0	80
1	羽　生　市	100.0	74
1	上　尾　市	100.0	116
1	草　加　市	100.0	139
1	蕨　　市	100.0	37
1	戸　田　市	100.0	47
1	入　間　市	100.0	119
1	志　木　市	100.0	38
1	和　光　市	100.0	104
1	八　潮　市	100.0	44
1	日　高　市	100.0	76
1	ふじみ野市	100.0	58
1	越　生　町	100.0	29
1	滑　川　町	100.0	21
1	嵐　山　町	100.0	12
1	川　島　町	100.0	57
1	吉　見　町	100.0	75
1	鳩　山　町	100.0	28
1	ときがわ町	100.0	40
1	横　瀬　町	100.0	23
1	皆　野　町	100.0	27
1	東秩父村	100.0	21
1	美　里　町	100.0	23
1	上　里　町	100.0	23
1	寄　居　町	100.0	67
1	宮　代　町	100.0	56
1	杉　戸　町	100.0	51
29	川　口　市	99.9	228
29	飯　能　市	99.9	129
29	伊　奈　町	99.9	21
32	新　座　市	99.7	61
33	桶　川　市	99.5	72
34	東松山市	99.3	114
35	本　庄　市	98.0	81
36	所　沢　市	97.8	214
36	朝　霞　市	97.8	48
38	坂　戸　市	97.7	106
39	三　郷　市	97.5	129
40	春日部市	95.7	195
41	長　瀞　町	93.7	22
42	越　谷　市	93.2	305
43	さいたま市	93.1	796
44	三　芳　町	91.1	12
45	毛呂山町	90.0	46
46	加　須　市	89.8	160
47	吉　川　市	89.5	61
48	小　川　町	85.7	58
49	深　谷　市	84.2	160
50	川　越　市	82.8	221
51	狭　山　市	82.5	96
52	富士見市	81.9	50
53	熊　谷　市	81.2	268
54	白　岡　市	80.6	27
55	久　喜　市	80.5	172
56	蓮　田　市	80.2	41
57	北　本　市	73.5	69
58	松　伏　町	72.0	23
59	鴻　巣　市	69.5	120
60	鶴ヶ島市	66.9	36
61	幸　手　市	62.9	50
62	神　川　町	34.6	10
63	小鹿野町	29.7	9

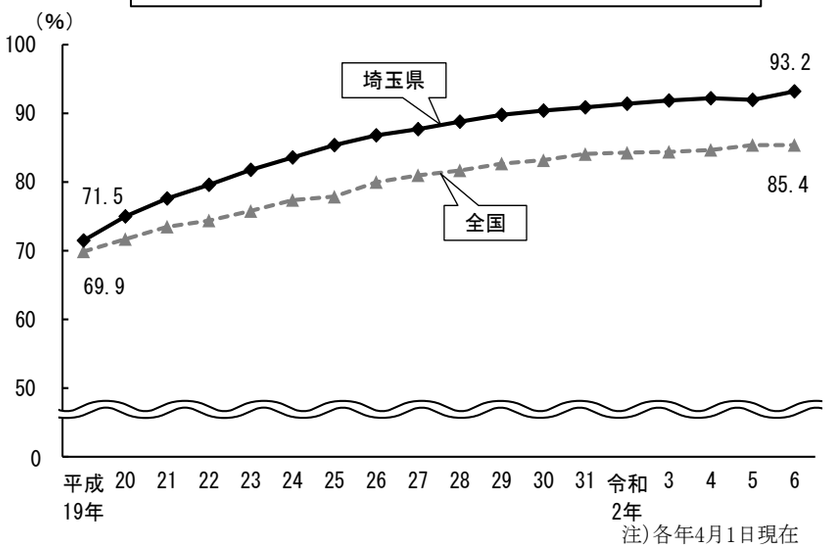
令和6年4月1日現在
資料：県危機管理課

■埼玉県の自主防災組織組織率は、全国平均を上回り推移

県危機管理課によると、令和6年4月1日現在、自主防災組織数は5,876、組織率は93.2%でした。

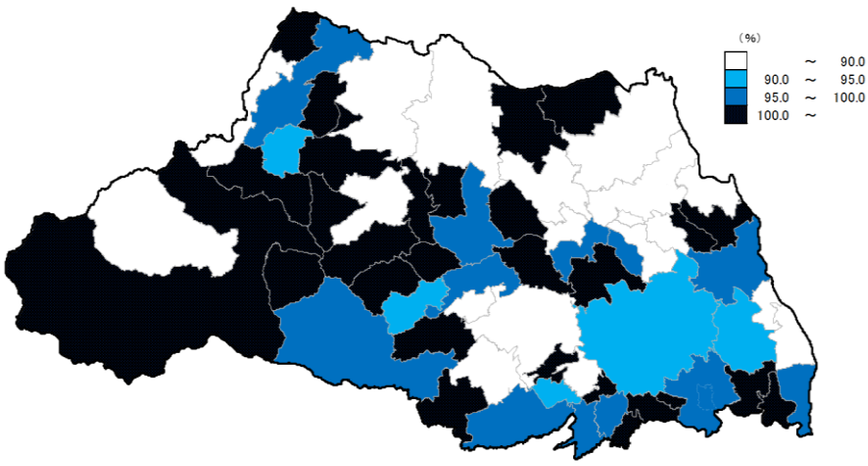
組織率の推移をみると、平成19年以降は全国平均を上回って推移しています。

自主防災組織組織率の推移（全国・県）



注）各年4月1日現在
資料：県危機管理課

自主防災組織組織率の分布



●自主防災組織とは

地域住民が自発的に、初期消火、救出・救護、避難誘導、給水・給食などの防災活動を行う団体（組織）のこと。

組織率とは、全世帯数のうち、自主防災組織の活動範囲に含まれている地域の世帯数の割合。

58-1 市町村内総生産（第1次産業）

順位	市町村	金額（百万円）	増加率(%)（対令和2年度）
	全　　県	72,318	△16.0
1	深　谷　市	13,846	△13.9
2	本　庄　市	5,401	△8.4
3	さいたま市	4,535	△14.9
4	加　須　市	3,495	△23.5
5	熊　谷　市	3,090	△24.3
6	川　越　市	3,015	△15.3
7	所　沢　市	2,501	△16.4
8	上　里　町	2,108	△15.1
9	鴻　巣　市	1,934	△19.1
10	寄　居　町	1,830	△14.1
11	狭　山　市	1,818	△12.6
12	久　喜　市	1,712	△21.8
13	羽　生　市	1,550	△16.4
14	三　芳　町	1,419	△12.9
15	行　田　市	1,206	△27.7
16	春日部市	1,191	△21.9
17	幸　手　市	1,026	△15.0
18	神　川　町	1,014	△11.5
19	秩　父　市	995	△10.9
20	日　高　市	926	△12.1
21	越　谷　市	913	△20.3
22	川　島　町	905	△17.8
23	東松山市	849	△16.0
24	入　間　市	824	△13.2
25	白　岡　市	820	△18.3
26	吉　川　市	783	△19.6
27	川　口　市	716	△7.5
28	杉　戸　町	697	△25.7
29	鶴ヶ島市	688	△13.9
30	吉　見　町	648	△21.5
31	新　座　市	583	△16.5
32	ふじみ野市	574	△7.1
33	美　里　町	570	△18.8
34	飯　能　市	567	61.1
35	上　尾　市	548	△13.2
36	富士見市	521	△19.2
37	滑　川　町	510	△21.4
38	小鹿野町	492	△26.2
39	桶　川　市	438	△16.4
40	坂　戸　市	399	△23.0
41	三　郷　市	387	△15.7
42	北　本　市	371	△17.6
43	嵐　山　町	365	△8.5
44	蓮　田　市	310	△18.9
45	小　川　町	304	△19.4
46	宮　代　町	297	△19.7
47	八　潮　市	287	△14.1
48	鳩　山　町	254	△10.9
48	松　伏　町	254	△22.6
50	朝　霞　市	238	△17.9
51	和　光　市	237	△15.1
52	伊　奈　町	228	△15.2
53	志　木　市	205	△8.5
54	越　生　町	200	△9.9
55	毛呂山町	175	△17.5
56	横　瀬　町	120	△7.7
57	草　加　市	119	△13.8
58	ときがわ町	97	△27.6
58	皆　野　町	97	△17.1
60	東秩父村	61	△4.7
61	長　瀞　町	45	△34.8
62	戸　田　市	6	0.0
63	蕨　　市	5	0.0

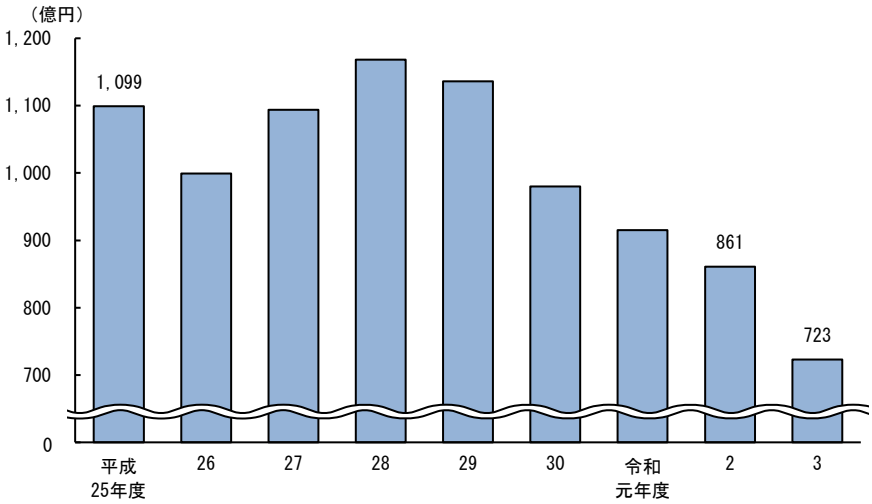
令和3年度
資料：県統計課「2021年度(令和3年度)埼玉県市町村民経済計算」
注）市町村民経済計算は、最新年度の数値が公表されると過去に遡って数値が改訂される（最新値は県HP「彩の国統計情報館」に掲載）。

■第1次産業の市町村内総生産は、対前年度比 16.0%減

県統計課「埼玉県市町村民経済計算」によると、令和3年度の第1次産業の市町村内総生産額は、全体の0.3%、723億円で、前年度の861億円と比べ16.0%減少しました。

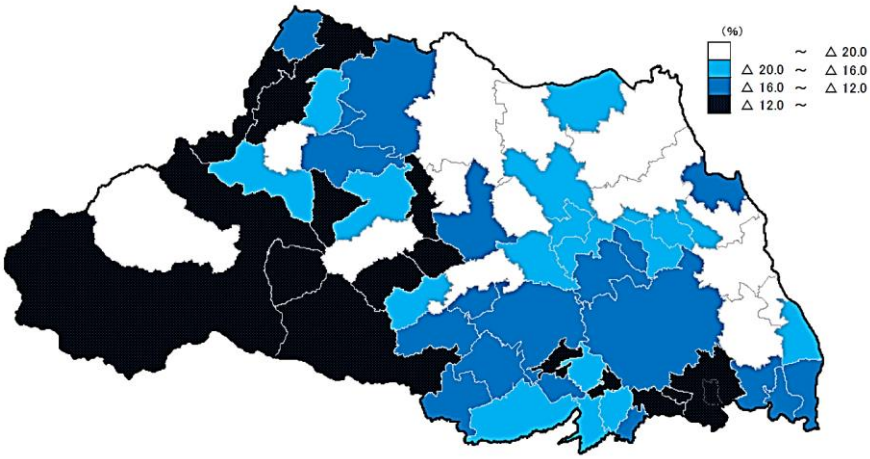
対前年度増加率をみると、プラスが最も大きかったのは飯能市（61.1%）、マイナスが最も大きかったのは長瀞町（△34.8%）でした。

市町村内総生産額（第1次産業）の推移（全県）



資料：県統計課「埼玉県市町村民経済計算」

市町村内総生産額（第1次産業）の増加率の分布
（令和2年度 → 令和3年度）



●市町村内総生産（第1次産業）とは

1年間に市町村内の第1次産業（農業、林業、水産業）の各事業所で産出された付加価値の合計。

※付加価値とは、経済活動が行われた結果、生産された財貨・サービスの「産出額」（出荷額、売上高など）から「中間投入」（その生産に要した原材料費や光熱費など）を控除した額、つまり新たに作り出された価値をいう。

58-2 市町村内総生産（第2次産業）

順位	市町村	金額（百万円）	増加率(%)（対令和2年度）
	全　　県	6,393,122	7.9
1	さいたま市	598,120	5.2
2	川　越　市	523,019	62.6
3	熊　谷　市	393,029	△8.7
4	狭　山　市	295,649	13.4
5	川　口　市	274,701	△0.3
6	上　尾　市	260,870	25.4
7	草　加　市	229,476	14.5
8	加　須　市	220,905	17.3
9	入　間　市	198,471	34.6
10	深　谷　市	192,932	△6.1
11	久　喜　市	190,655	5.7
12	八　潮　市	176,260	2.8
13	東松山市	141,426	6.3
14	越　谷　市	139,508	△4.3
15	三　芳　町	134,072	12.7
16	春日部市	133,704	15.8
17	戸　田　市	131,438	△17.9
18	本　庄　市	127,883	△11.0
19	所　沢　市	114,439	△22.9
20	行　田　市	110,594	20.1
21	鴻　巣　市	95,383	9.5
22	羽　生　市	94,408	△10.3
23	坂　戸　市	93,606	7.5
24	日　高　市	86,567	3.2
25	飯　能　市	79,614	3.2
26	蕨　　市	79,425	0.3
27	三　郷　市	76,220	5.3
28	新　座　市	73,317	△7.6
29	蓮　田　市	72,056	16.6
30	寄　居　町	69,082	△0.5
31	朝　霞　市	63,646	9.4
32	美　里　町	55,920	8.3
33	秩　父　市	55,795	△14.0
34	川　島　町	53,098	16.3
35	嵐　山　町	50,839	17.2
36	桶　川　市	50,358	10.4
37	伊　奈　町	48,462	17.7
38	上　里　町	47,806	△1.0
39	吉　川　市	46,582	12.3
40	幸　手　市	45,948	△10.7
41	滑　川　町	44,300	43.5
42	ふじみ野市	44,126	61.6
43	北　本　市	42,194	86.1
44	鶴ヶ島市	41,127	3.2
45	白　岡　市	32,724	2.3
46	吉　見　町	26,955	11.1
47	和　光　市	26,003	18.0
48	小　川　町	25,522	14.8
49	杉　戸　町	23,379	12.6
50	神　川　町	20,821	△19.4
51	ときがわ町	20,202	△18.9
52	富士見市	18,642	△19.5
53	松　伏　町	16,730	6.3
54	志　木　市	16,625	△11.4
55	毛呂山町	16,233	13.6
56	小鹿野町	13,256	3.8
57	横　瀬　町	12,174	△5.4
58	宮　代　町	6,896	20.5
59	皆　野　町	5,262	△7.7
60	長　瀞　町	5,183	18.0
61	越　生　町	4,864	18.5
62	鳩　山　町	2,614	△16.0
63	東秩父村	2,008	1.3

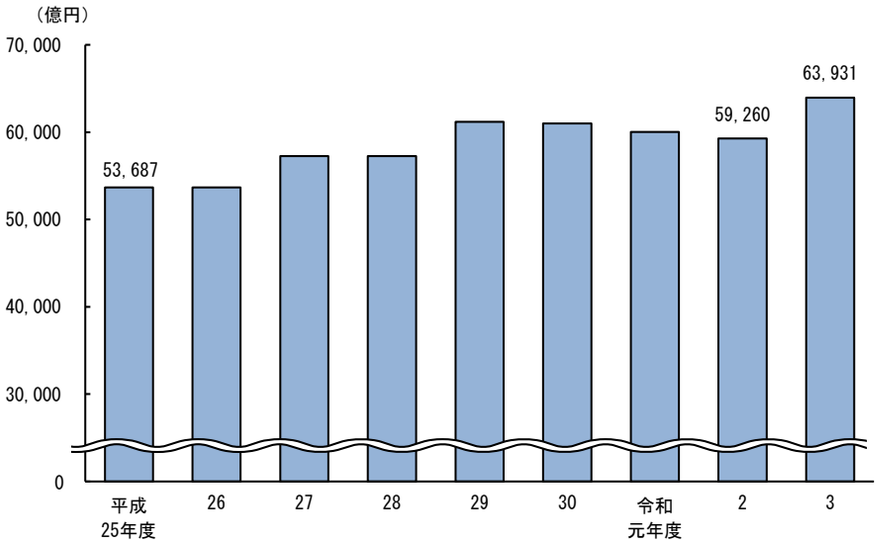
令和3年度
資料：県統計課「2021年度（令和3年度）埼玉県市町村民経済計算」
注）市町村民経済計算は、最新年度の数値が公表されると過去に遡って数値が改訂される（最新値は県HP「彩の国統計情報館」に掲載）。

■第2次産業の市町村内総生産は、対前年度比7.9%増

県統計課「埼玉県市町村民経済計算」によると、令和3年度の第2次産業の市町村内総生産額は、全体の26.9%、6兆3,931億円で、前年度の5兆9,260億円と比べて7.9%増加しました。

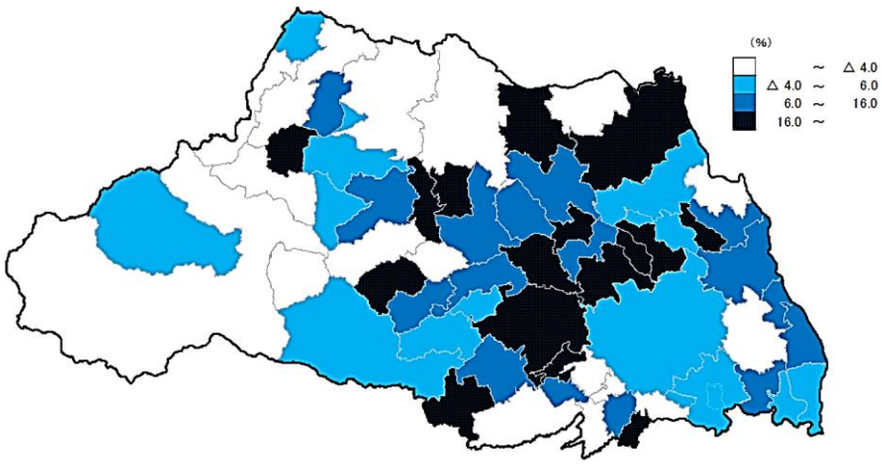
対前年度増加率をみると、プラスが最も大きかったのは北本市（86.1%）、マイナスが最も大きかったのは所沢市（△22.9%）でした。

市町村内総生産額（第2次産業）の推移（全県）



資料：県統計課「埼玉県市町村民経済計算」

市町村内総生産額（第2次産業）の増加率の分布（令和2年度 → 令和3年度）



●市町村内総生産（第2次産業）とは

1年間に市町村内の第2次産業（鉱業、製造業、建設業）の各事業所で産出された付加価値の合計。

58-3 市町村内総生産（第3次産業）

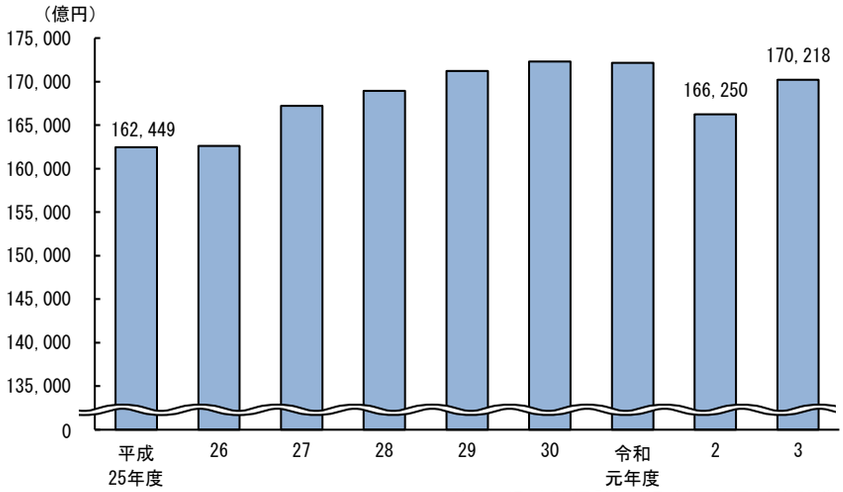
順位	市町村	金額（百万円）	増加率(%)（対令和2年度）
	全　　県	17,021,774	2.4
1	さいたま市	4,170,699	2.6
2	川　口　市	1,136,365	1.7
3	川　越　市	923,877	2.5
4	所　沢　市	757,361	2.7
5	越　谷　市	703,269	2.0
6	熊　谷　市	577,150	2.7
7	上　尾　市	483,694	2.6
8	春日部市	454,749	2.3
9	草　加　市	441,668	2.2
10	戸　田　市	385,482	2.4
11	久　喜　市	363,857	2.4
12	狭　山　市	355,183	2.7
13	三　郷　市	341,062	2.5
14	新　座　市	320,470	2.2
15	和　光　市	304,990	3.8
16	朝　霞　市	301,070	2.6
17	深　谷　市	287,798	2.1
18	入　間　市	260,836	1.7
19	加　須　市	232,306	4.4
20	東松山市	229,732	1.8
21	八　潮　市	207,149	2.9
22	本　庄　市	199,660	2.4
23	坂　戸　市	198,344	1.5
24	ふじみ野市	188,397	2.0
25	富士見市	186,891	1.6
26	鴻　巣　市	182,825	2.1
27	行　田　市	167,832	1.3
28	飯　能　市	163,200	2.2
29	桶　川　市	154,452	3.0
30	蕨　　市	146,423	2.0
31	三　芳　町	144,454	4.1
32	秩　父　市	141,403	1.4
33	鶴ヶ島市	129,350	1.9
34	吉　川　市	129,309	2.4
35	志　木　市	124,122	0.6
36	日　高　市	117,970	2.5
37	羽　生　市	116,055	2.3
38	北　本　市	113,733	2.7
39	杉　戸　町	104,910	2.4
40	蓮　田　市	104,166	3.4
41	幸　手　市	99,479	2.0
42	白　岡　市	98,426	2.1
43	伊　奈　町	84,754	2.9
44	寄　居　町	74,308	2.0
45	毛呂山町	70,821	2.6
46	川　島　町	61,586	0.1
47	上　里　町	50,286	1.8
48	小　川　町	48,126	2.0
49	宮　代　町	47,477	1.6
50	松　伏　町	44,415	2.2
51	嵐　山　町	42,205	2.7
52	滑　川　町	40,626	3.8
53	吉　見　町	34,344	3.2
54	鳩　山　町	22,918	1.8
55	美　里　町	22,658	3.4
56	神　川　町	21,888	1.4
57	皆　野　町	19,967	2.1
58	小鹿野町	19,800	1.1
59	ときがわ町	18,433	1.8
60	越　生　町	16,551	0.4
61	長　瀞　町	13,462	1.8
62	横　瀬　町	12,796	1.2
63	東秩父村	4,186	2.0

令和3年度
資料：県統計課「2021年度（令和3年度）埼玉県市町村民経済計算」
注）市町村民経済計算は、最新年度の数値が公表されると過去に遡って数値が改訂される（最新値は県HP「彩の国統計情報館」に掲載）。

■第3次産業の市町村内総生産は、対前年度比2.4%増

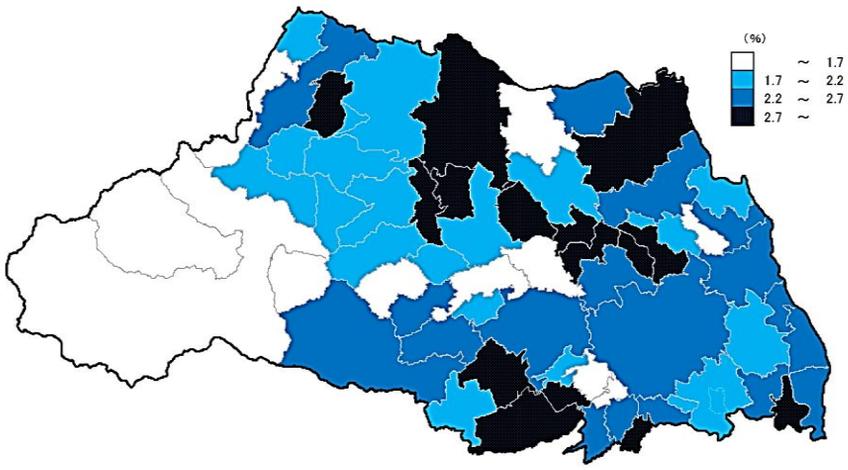
県統計課「埼玉県市町村民経済計算」によると、令和3年度の第3次産業の市町村内総生産額は、全体の71.7%、17兆218億円で、前年度の16兆6,250億円と比べて2.4%増加しました。対前年度増加率をみると、すべての市町村で増加しており、増加率が最も高かったのは加須市(4.4%)でした。

市町村内総生産額（第3次産業）の推移(全県)



資料：県統計課「埼玉県市町村民経済計算」

市町村内総生産額（第3次産業）の増加率の分布
（令和2年度 → 令和3年度）



●市町村内総生産（第3次産業）とは

1年間に市町村内の第3次産業（電気・ガス・水道・廃棄物処理業、卸売・小売業、運輸・郵便業、宿泊・飲食サービス業、情報通信業、金融・保険業、不動産業、専門・科学技術、業務支援サービス業、公務、教育、保健衛生・社会事業、その他のサービス）の各事業所で産出された付加価値の合計。

59　1人当たり市町村民所得

順位	市町村	金額（千円）	増加率(%)（対令和2年度）
	全　　県	3,049	6.8
1	和　光　市	3,895	5.6
2	さいたま市	3,658	6.1
3	戸　田　市	3,585	5.1
4	三　芳　町	3,472	11.6
5	朝　霞　市	3,446	5.2
6	八　潮　市	3,270	9.6
7	蕨　　市	3,235	6.7
8	志　木　市	3,135	2.4
9	川　口　市	3,113	5.9
10	三　郷　市	3,088	11.0
11	所　沢　市	3,049	5.4
12	川　越　市	3,044	9.4
13	熊　谷　市	3,018	9.1
14	川　島　町	2,969	11.0
15	越　谷　市	2,961	6.8
16	草　加　市	2,952	5.8
17	ふじみ野市	2,906	7.7
18	美　里　町	2,901	16.6
19	狭　山　市	2,894	8.2
20	新　座　市	2,882	3.9
21	上　尾　市	2,878	7.4
22	富士見市	2,872	5.5
23	久　喜　市	2,860	7.0
24	本　庄　市	2,845	10.8
25	滑　川　町	2,833	9.7
26	吉　川　市	2,833	6.7
27	白　岡　市	2,815	4.9
28	東松山市	2,787	8.7
29	蓮　田　市	2,786	7.5
30	桶　川　市	2,767	7.3
31	鶴ヶ島市	2,760	6.2
32	入　間　市	2,758	7.6
33	嵐　山　町	2,744	12.5
34	伊　奈　町	2,743	6.5
35	日　高　市	2,700	6.3
36	深　谷　市	2,693	7.0
37	羽　生　市	2,691	4.6
38	飯　能　市	2,674	6.7
39	加　須　市	2,660	7.0
40	寄　居　町	2,656	10.0
41	北　本　市	2,656	5.6
42	坂　戸　市	2,647	6.9
43	行　田　市	2,623	4.9
44	吉　見　町	2,619	7.4
45	鴻　巣　市	2,608	5.5
46	杉　戸　町	2,604	7.8
47	春日部市	2,565	6.2
48	上　里　町	2,504	9.9
49	秩　父　市	2,457	9.6
50	松　伏　町	2,447	8.0
51	幸　手　市	2,443	7.3
52	ときがわ町	2,437	9.7
53	横　瀬　町	2,358	8.7
54	小　川　町	2,355	7.9
55	神　川　町	2,311	8.4
56	鳩　山　町	2,299	5.9
57	長　瀞　町	2,296	1.8
58	越　生　町	2,287	4.2
59	宮　代　町	2,280	3.5
60	皆　野　町	2,224	8.0
61	小鹿野町	2,203	12.5
62	毛呂山町	2,156	6.1
63	東秩父村	1,937	14.9

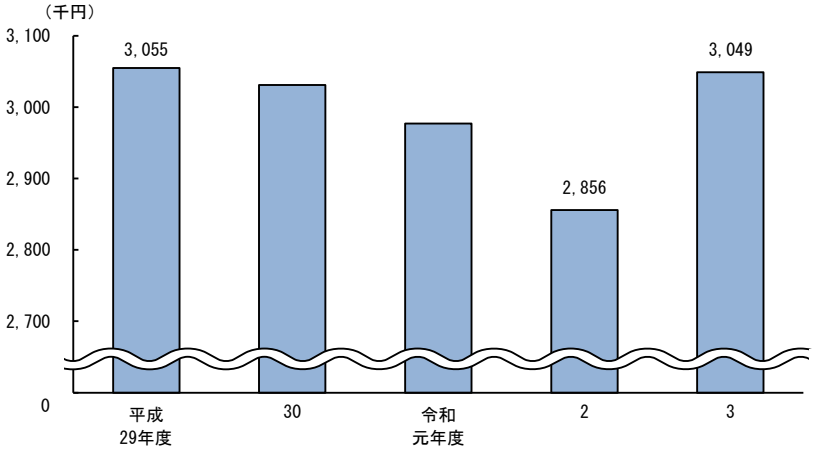
令和3年度　資料：県統計課「2021年度（令和3年度）埼玉県市町村民経済計算」
注）市町村民経済計算は、最新年度の数値が公表されると過去に遡って数値が改訂される（最新値は県HP「彩の国統計情報館」に掲載）。

■1人当たり市町村民所得は、対前年度比6.8%増

県統計課「埼玉県市町村民経済計算」によると、令和3年度の1人当たり市町村民所得（県全体）は3,049千円で、令和2年度の2,856千円から193千円増（6.8%）となりました。

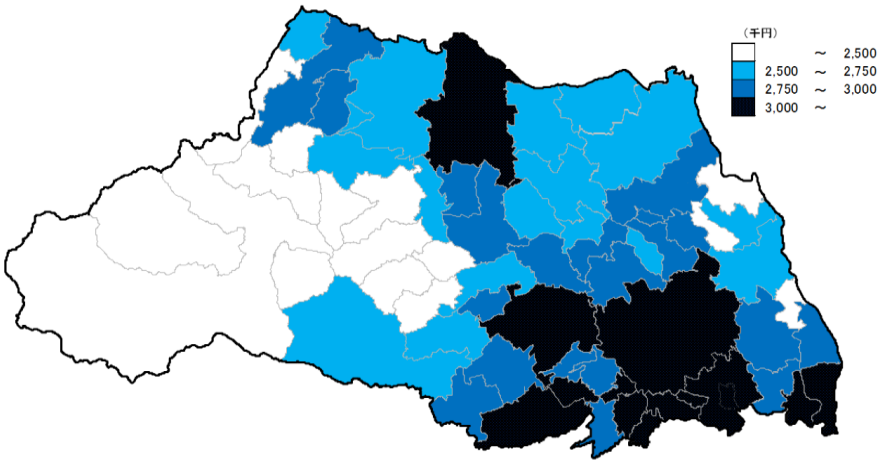
令和3年度の対前年度増加率は、県内63市町村全てでプラスとなりました。

1人当たり市町村民所得の推移（全県）



資料：県統計課「埼玉県市町村民経済計算」

1人当たり市町村民所得の分布



●1人当たり市町村民所得とは

市町村民所得を国勢調査人口又は推計人口（10月1日現在）で割ったもの。

※この場合の「所得」は、企業の利益なども含めた市町村民経済全体の所得を表しており、個人の給与や実収入の平均値を表すものではない。

60 雇用者1人当たり雇用者報酬

順位	市町村	金額（千円）	増加率(%)（対令和2年度）
	全　　県	4,719	2.8
1	さいたま市	5,790	3.0
2	和　光　市	5,597	1.9
3	朝　霞　市	5,479	4.1
4	志　木　市	5,361	1.7
5	戸　田　市	5,295	2.4
6	所　沢　市	5,168	2.6
7	蕨　　市	5,039	3.6
8	川　口　市	4,943	3.6
9	草　加　市	4,926	2.7
10	ふじみ野市	4,919	5.2
11	富 士 見 市	4,904	4.1
12	新　座　市	4,900	1.9
13	川　越　市	4,851	3.1
14	三　郷　市	4,761	6.8
15	八　潮　市	4,690	3.1
16	越　谷　市	4,663	2.6
17	鶴 ヶ 島 市	4,561	3.7
18	三　芳　町	4,477	1.2
19	蓮　田　市	4,411	3.1
20	吉　川　市	4,374	2.1
21	上　尾　市	4,332	3.0
22	坂　戸　市	4,316	2.5
23	白　岡　市	4,231	2.2
24	入　間　市	4,197	1.8
25	伊　奈　町	4,172	2.3
26	狭　山　市	4,161	0.8
27	久　喜　市	4,134	1.1
28	北　本　市	4,117	0.9
29	熊　谷　市	4,105	1.8
30	桶　川　市	4,102	2.9
31	春 日 部 市	4,086	1.9
32	飯　能　市	4,026	1.6
33	鴻　巣　市	4,006	1.8
34	東 松 山 市	4,001	2.5
35	滑　川　町	3,924	2.9
36	杉　戸　町	3,898	2.9
37	日　高　市	3,876	△0.3
38	深　谷　市	3,861	2.3
39	鳩　山　町	3,841	1.5
40	本　庄　市	3,827	4.5
41	宮　代　町	3,775	0.1
42	行　田　市	3,693	0.9
43	松　伏　町	3,657	1.8
44	幸　手　市	3,619	1.9
45	毛 呂 山 町	3,595	0.6
46	加　須　市	3,581	2.2
47	羽　生　市	3,571	1.4
48	秩　父　市	3,527	4.0
49	越　生　町	3,524	△0.4
50	川　島　町	3,403	0.0
51	小　川　町	3,378	1.3
52	長　瀞　町	3,359	△5.9
53	横　瀬　町	3,338	2.6
54	美　里　町	3,335	2.7
55	吉　見　町	3,330	△0.4
56	上　里　町	3,327	3.3
57	嵐　山　町	3,326	3.2
58	寄　居　町	3,244	1.8
59	ときがわ町	3,207	3.9
60	皆　野　町	3,203	2.5
61	神　川　町	3,084	0.9
62	小 鹿 野 町	2,989	5.3
63	東 秩 父 村	2,820	8.0

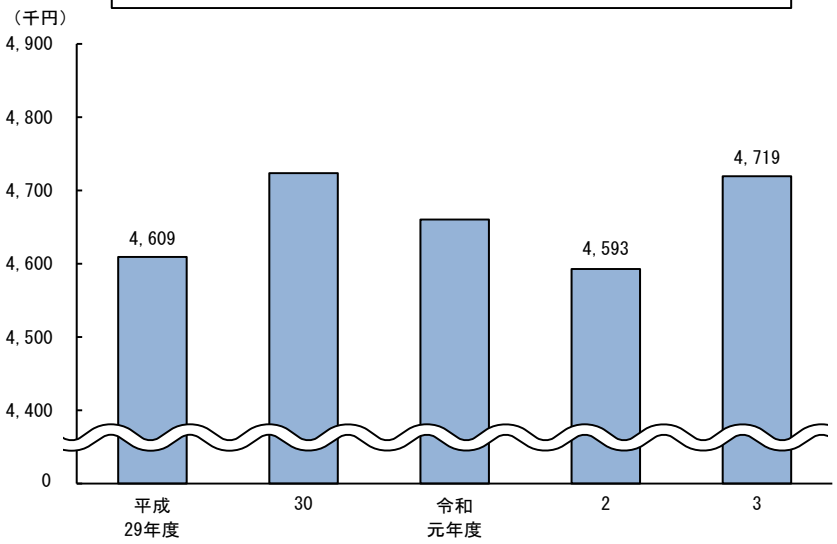
令和3年度　資料：県統計課「2021年度（令和3年度）埼玉県市町村民経済計算」
注）市町村民経済計算は、最新年度の数値が公表されると過去に遡って数値が改訂される（最新値は県HP「彩の国統計情報館」に掲載）。

■埼玉県の雇用者1人当たり雇用者報酬は、対前年度比2.8%増

県統計課「埼玉県市町村民経済計算」によると、令和3年度の雇用者1人当たり雇用者報酬（県全体）は4,719千円で、令和2年度の4,593千円から126千円増（2.8%）となりました。

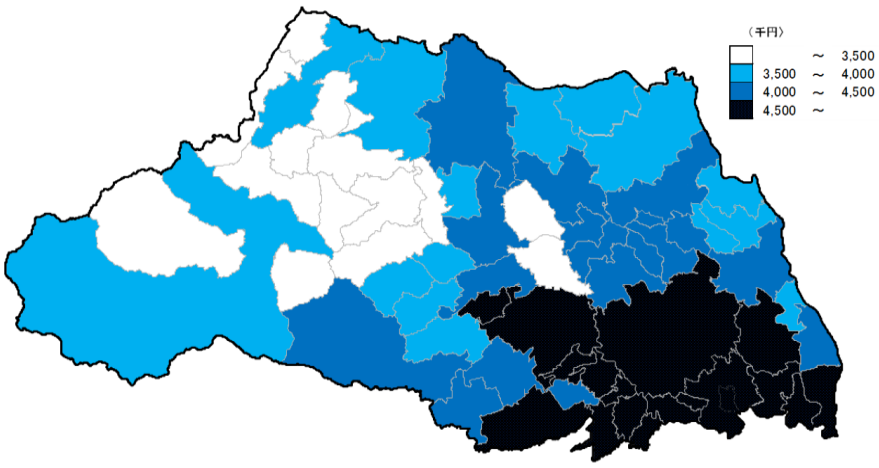
令和3年度の対前年度増加率は、県内63市町村のうち、59市町村でプラスとなりました。

雇用者1人当たり雇用者報酬の推移（全県）



資料：県統計課「埼玉県市町村民経済計算」

雇用者1人当たり雇用者報酬の分布



●雇用者1人当たり雇用者報酬とは
雇用者報酬合計を雇用者数で割った額。
※雇用者とは、就業者のうち、個人業主と無給の家族従業者を除いた者。

61 経常収支比率

順位	市町村	経常収支比率(%)
	全県	94.4
1	川越市	99.8
2	草加市	99.1
3	ふじみ野市	98.9
4	川口市	98.5
5	新座市	98.5
6	入間市	97.8
7	三郷市	97.7
8	朝霞市	97.5
9	伊奈町	96.2
10	春日部市	96.1
11	さいたま市	95.6
12	鴻巣市	95.5
13	ときがわ町	95.4
14	上里町	95.4
15	所沢市	95.2
16	志木市	94.9
17	上尾市	94.8
18	東松山市	94.8
19	本庄市	94.7
20	加須市	94.6
21	吉川市	94.1
22	富士見市	93.9
23	狭山市	93.8
24	坂戸市	93.8
25	鶴ヶ島市	93.6
26	飯能市	93.4
27	日高市	93.3
28	羽生市	93.2
29	幸手市	93.2
30	宮代町	93.0
31	北本市	92.3
32	毛呂山町	92.3
33	蓮田市	92.3
34	越谷市	92.1
35	桶川市	92.0
36	東秩父村	92.0
37	行田市	91.7
38	和光市	91.6
39	久喜市	91.4
40	白岡市	91.3
41	鳩山町	91.2
42	杉戸町	91.1
43	蕨市	90.2
44	越生町	89.9
45	深谷市	89.9
46	滑川町	89.8
47	川島町	88.9
48	戸田市	88.5
49	秩父市	88.3
50	八潮市	88.2
51	三芳町	88.0
52	小川町	87.9
53	熊谷市	87.6
54	小鹿野町	86.9
55	吉見町	86.5
56	松伏町	86.0
57	寄居町	85.2
58	横瀬町	84.8
59	皆野町	84.7
60	嵐山町	84.4
61	神川町	83.7
62	美里町	80.5
63	長瀞町	77.9

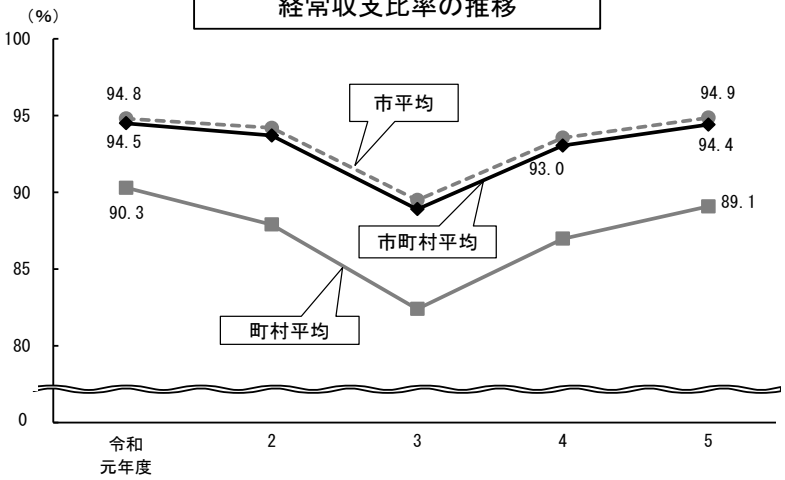
令和5年度
資料:県市町村課「令和5年度市町村普通会計決算の概要」

■経常収支比率の市町村平均は、1.4ポイント上昇

県市町村課「令和5年度市町村普通会計決算の概要」によると、令和5年度の経常収支比率の市町村平均は94.4%でした。

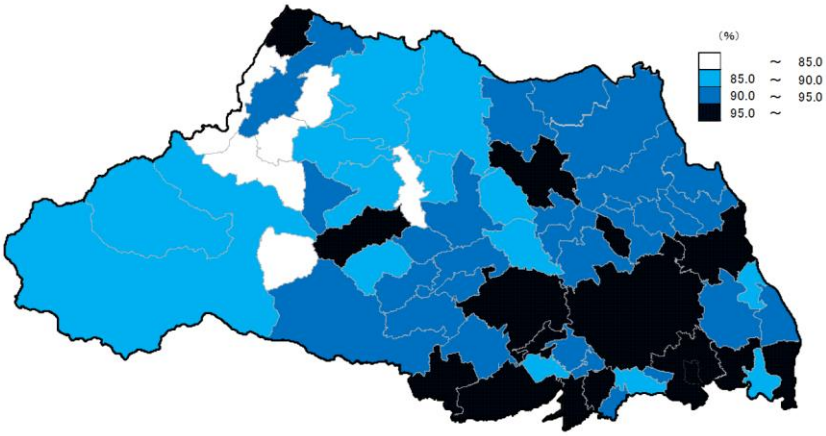
物件費、扶助費等の増加や臨時財政対策債の減少などにより、経常収支比率の市町村平均は前年度(93.0%)と比べて1.4ポイント上昇しました。

経常収支比率の推移



注) 平均値は、加重平均
資料:県市町村課「令和5年度市町村普通会計決算の概要」

経常収支比率の分布



●経常収支比率とは

人件費、扶助費、公債費などのように毎年度経常的に支出する経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)の総額と減収補てん債特例分及び臨時財政対策債の発行額の合計額に占める割合。

地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、比率が高いほど財政構造の硬直化が進んでいることを表す。

62 実質公債費比率

順位	市町村	実質公債費比率（%）
	全県	5.0
1	鳩山町	11.7
2	長瀞町	11.2
3	羽生市	10.0
4	三芳町	9.6
5	上里町	9.2
6	嵐山町	9.0
7	坂戸市	8.6
8	戸田市	8.2
8	毛呂山町	8.2
8	小鹿野町	8.2
11	北本市	7.9
12	三郷市	7.8
13	滑川町	7.5
13	美里町	7.5
13	神川町	7.5
16	八潮市	7.4
17	横瀬町	7.3
18	伊奈町	6.6
18	杉戸町	6.6
20	川越市	6.5
21	さいたま市	6.3
21	吉川市	6.3
23	皆野町	6.2
23	松伏町	6.2
25	宮代町	5.8
26	越生町	5.7
27	加須市	5.6
27	狭山市	5.6
27	和光市	5.6
27	鶴ヶ島市	5.6
27	吉見町	5.6
32	桶川市	5.5
32	ときがわ町	5.5
34	新座市	5.4
35	越谷市	5.3
36	朝霞市	5.2
36	小川町	5.2
38	所沢市	5.1
39	飯能市	5.0
40	上尾市	4.9
40	草加市	4.9
40	蕨市	4.9
43	東松山市	4.5
43	日高市	4.5
45	幸手市	4.3
46	入間市	4.2
46	久喜市	4.2
48	白岡市	4.1
48	川島町	4.1
50	鴻巣市	4.0
51	本庄市	3.7
52	蓮田市	3.4
53	寄居町	3.1
54	富士見市	3.0
55	春日部市	2.9
55	東秩父村	2.9
57	ふじみ野市	2.8
58	川口市	2.6
59	行田市	2.5
59	秩父市	2.5
61	志木市	2.4
62	熊谷市	△ 1.1
63	深谷市	△ 1.9

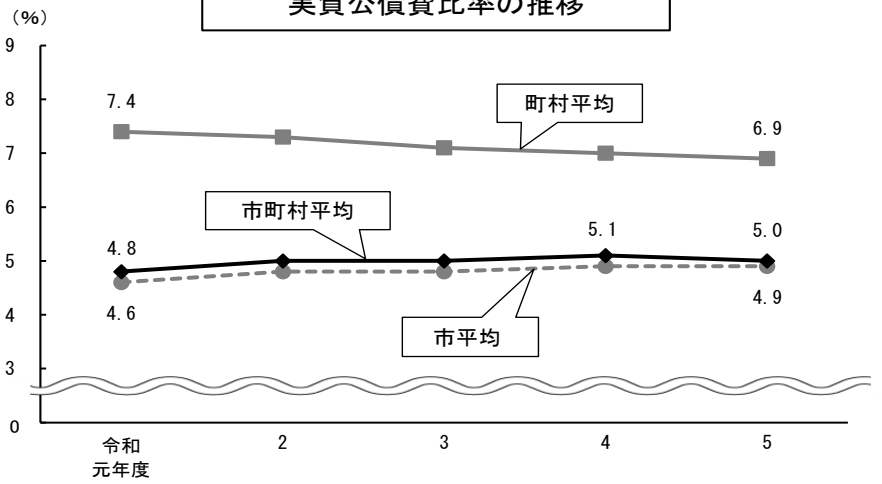
令和5年度
資料：県市町村課「令和5年度市町村普通会計決算の概要」　注）実質公債費比率は、当該年度を含む前3か年平均の値。

■実質公債費比率の市町村平均は、0.1ポイント減

県市町村課「令和5年度市町村普通会計決算の概要」によると、令和5年度の実質公債費比率の市町村平均は5.0％でした。

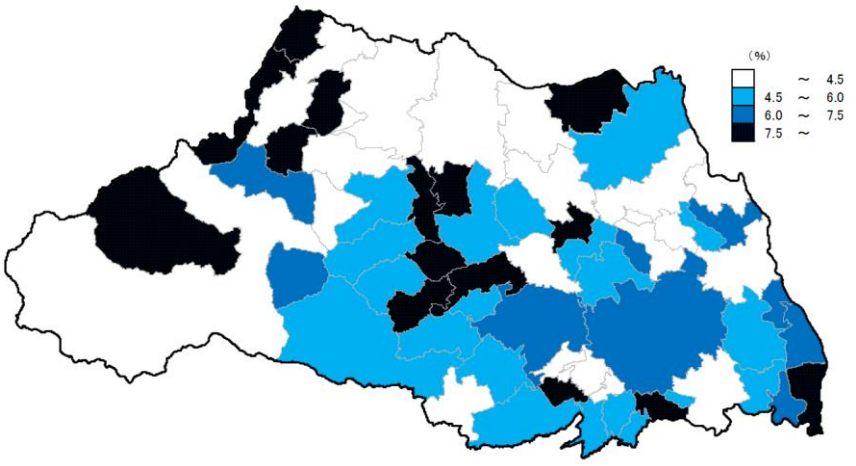
標準財政規模が増加したことなどにより、実質公債費比率の市町村平均は前年度(5.1％)と比べて0.1ポイント下落しました。

実質公債費比率の推移



注）平均値は、加重平均。
資料：県市町村課「令和5年度市町村普通会計決算の概要」

実質公債費比率の分布



●実質公債費比率とは

地方債の償還金、公営企業会計や一部事務組合の地方債の償還財源として支出した繰出金や負担金など、一般会計等が実質的に負担した公債費の額が、標準財政規模に占める比率。

早期健全化基準は25％以上、財政再生基準は35％以上となっている。

63 将来負担比率

順位	市町村	将来負担比率(%)
	全　　県	4.2
1	鳩　山　町	76.6
2	八　潮　市	53.5
3	川　越　市	53.4
4	羽　生　市	46.7
5	三　芳　町	43.7
6	三　郷　市	43.6
7	横　瀬　町	38.0
8	和　光　市	36.7
9	草　加　市	26.5
10	春 日 部 市	25.6
11	桶　川　市	25.1
12	毛 呂 山 町	25.0
13	嵐　山　町	24.8
14	さいたま市	20.1
15	東 松 山 市	18.7
16	戸　田　市	18.1
17	幸　手　市	17.0
18	飯　能　市	15.9
19	小 鹿 野 町	15.8
20	小　川　町	15.4
21	新　座　市	13.6
22	朝　霞　市	11.3
23	寄　居　町	10.0
24	川　口　市	9.3
25	松　伏　町	8.0
26	滑　川　町	5.9
27	鴻　巣　市	4.1
28	川　島　町	1.9
29	所　沢　市	0.8
30	入　間　市	0.5
31	越　谷　市	0.4
32	熊　谷　市	－
32	行　田　市	－
32	秩　父　市	－
32	加　須　市	－
32	本　庄　市	－
32	狭　山　市	－
32	深　谷　市	－
32	上　尾　市	－
32	蕨　　市	－
32	志　木　市	－
32	久　喜　市	－
32	北　本　市	－
32	富 士 見 市	－
32	蓮　田　市	－
32	坂　戸　市	－
32	鶴 ヶ 島 市	－
32	日　高　市	－
32	吉　川　市	－
32	ふじみ野市	－
32	白　岡　市	－
32	伊　奈　町	－
32	越　生　町	－
32	吉　見　町	－
32	ときがわ町	－
32	皆　野　町	－
32	長　瀞　町	－
32	東 秩 父 村	－
32	美　里　町	－
32	神　川　町	－
32	上　里　町	－
32	宮　代　町	－
32	杉　戸　町	－

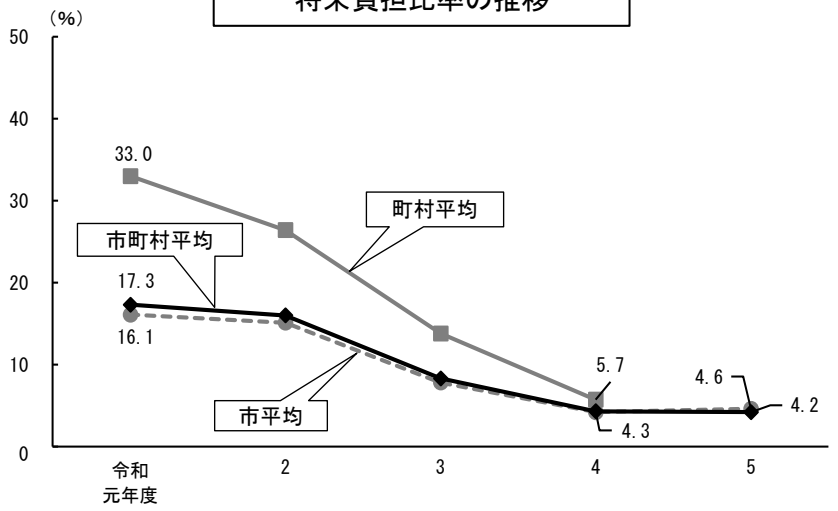
令和5年度
資料：県市町村課「令和5年度市町村普通会計決算の概要」　注)「－」は、将来負担額がない場合。

■将来負担比率の市町村平均は、0.1ポイント下落

県市町村課「令和5年度市町村普通会計決算の概要」によると、令和5年度の将来負担比率の市町村平均は4.2%でした。

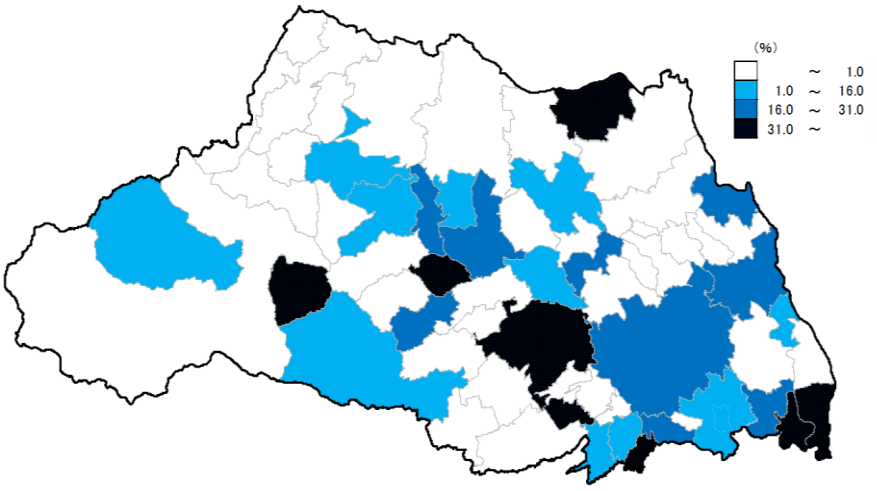
地方債の現在高、公営企業債に対する繰出見込額の減少などにより、実質的な将来負担額が減少したことから、前年度(4.3%)と比べて0.1ポイント下落しました。

将来負担比率の推移



注) 平均値は加重平均。
資料：県市町村課「令和5年度市町村普通会計決算の概要」

将来負担比率の分布



●将来負担比率とは

地方債残高、債務負担行為に基づく支出予定額など、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債(将来負担額)が標準財政規模の何倍あるかを示す比率。

早期健全化基準は350%(政令指定都市は400%)、財政再生基準は設けられていない。

64 市町村税納税率

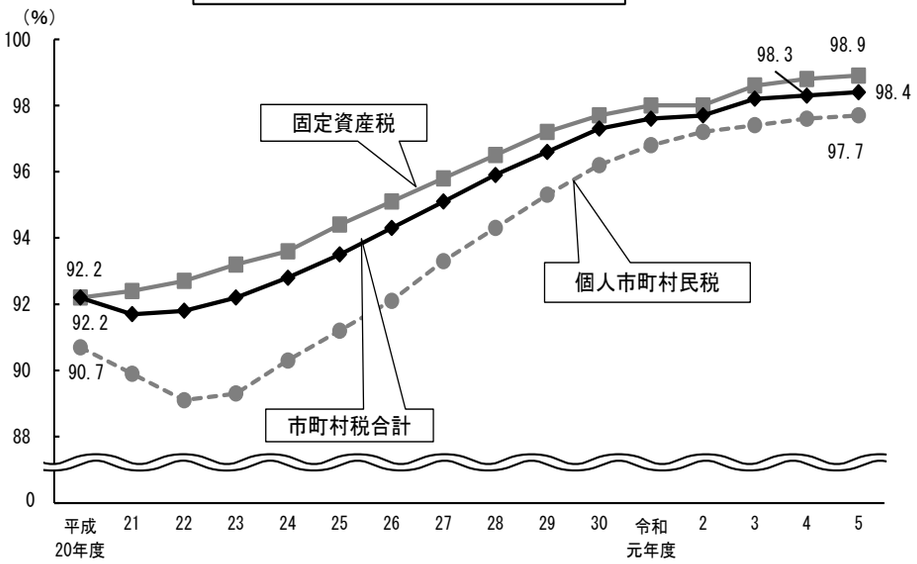
順位	市町村	納税率（%）	収入額（百万円）
	全　　県	98.4	1,232,294
1	東秩父村	99.9	245
2	志木市	99.4	11,538
3	ふじみ野市	99.4	17,665
4	三芳町	99.3	8,237
5	富士見市	99.3	16,424
6	ときがわ町	99.2	1,328
7	川島町	99.2	3,413
8	美里町	99.1	1,943
9	鶴ヶ島市	99.0	10,321
10	鴻巣市	99.0	15,358
11	上尾市	98.9	33,124
12	熊谷市	98.8	30,990
13	越生町	98.8	1,342
14	神川町	98.8	1,866
15	羽生市	98.7	8,418
16	桶川市	98.7	10,742
17	狭山市	98.7	22,226
18	白岡市	98.7	7,508
19	入間市	98.6	21,761
20	小鹿野町	98.6	1,232
21	八潮市	98.6	18,393
22	東松山市	98.6	14,004
23	伊奈町	98.6	6,005
24	宮代町	98.5	4,140
25	新座市	98.5	25,779
26	本庄市	98.5	12,250
27	吉見町	98.5	2,800
28	さいたま市	98.5	290,530
29	杉戸町	98.5	5,722
30	日高市	98.5	8,395
31	深谷市	98.4	20,093
32	飯能市	98.4	12,440
33	寄居町	98.4	5,294
34	朝霞市	98.4	24,381
35	越谷市	98.4	51,767
36	蕨　　市	98.4	12,266
37	和光市	98.4	16,827
38	上里町	98.4	4,183
39	嵐山町	98.4	3,115
40	蓮田市	98.3	8,504
41	加須市	98.3	17,023
42	北本市	98.3	9,025
43	戸田市	98.3	30,178
44	所沢市	98.3	55,599
45	幸手市	98.3	6,835
46	川口市	98.2	102,541
47	坂戸市	98.2	14,229
48	吉川市	98.2	10,370
49	久喜市	98.2	23,653
50	小川町	98.1	3,533
51	草加市	98.1	40,041
52	行田市	98.1	10,591
53	三郷市	98.1	23,608
54	秩父市	98.1	8,983
55	鳩山町	98.0	1,703
56	滑川町	98.0	3,308
57	松伏町	97.9	3,352
58	毛呂山町	97.8	3,615
59	川越市	97.8	58,679
60	春日部市	97.6	29,772
61	長瀞町	96.8	833
62	横瀬町	96.3	1,168
63	皆野町	96.0	1,089

令和5年度
資料：県市町村課「令和5年度市町村普通会計決算の概要」 注）国民健康保険税は除く。

■市町村税合計の納税率は、0.1ポイント上昇

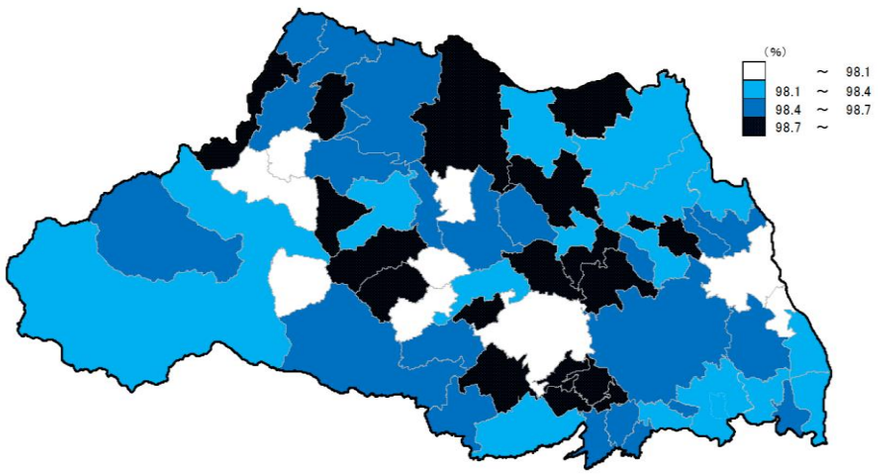
県市町村課「市町村普通会計決算の概要」によると、令和5年度の市町村税合計の納税率は98.4%で前年度の98.3%から0.1ポイント上昇しました。市町村税合計の納税率の推移は、平成22年度から14年連続で上昇しています。

市町村税納税率の推移



資料：県市町村課「市町村普通会計決算の概要」

市町村税納税率の分布



●市町村税とは

個人市町村民税、法人市町村民税、固定資産税など、市町村の条例により課税される税。

※納税率とは、その年度に課税をした額のうち、実際に納付された額の割合。「収入額÷調定額×100」で算出。

65　議会における女性の議員の割合

順位	市町村	割合（%）	人数（人）
	全　　県	25.6	319
1	三　芳　町	53.3	8
2	新　座　市	46.2	12
3	桶　川　市	42.1	8
4	和　光　市	41.2	7
5	八　潮　市	38.1	8
6	上　尾　市	36.7	11
7	越　生　町	36.4	4
7	神　川　町	36.4	4
9	加　須　市	36.0	9
10	吉　見　町	35.7	5
10	宮　代　町	35.7	5
12	北　本　市	35.0	7
13	川　口　市	33.3	14
13	飯　能　市	33.3	6
13	蕨　　市	33.3	6
13	朝　霞　市	33.3	8
13	ふじみ野市	33.3	7
18	久　喜　市	32.0	8
19	越　谷　市	31.3	10
20	川　越　市	30.6	11
21	所　沢　市	30.3	10
22	蓮　田　市	30.0	6
22	吉　川　市	30.0	6
24	鴻　巣　市	29.2	7
24	三　郷　市	29.2	7
26	さいたま市	26.7	16
27	入　間　市	25.0	5
27	伊　奈　町	25.0	4
29	本　庄　市	23.8	5
29	東 松 山 市	23.8	5
29	富 士 見 市	23.8	5
32	嵐　山　町	23.1	3
33	狭　山　市	22.7	5
34	坂　戸　市	22.2	4
35	松　伏　町	21.4	3
36	春 日 部 市	20.7	6
37	幸　手　市	20.0	3
37	美　里　町	20.0	2
37	杉　戸　町	20.0	3
40	戸　田　市	19.2	5
41	寄　居　町	18.8	3
42	草　加　市	17.9	5
43	熊　谷　市	16.7	5
43	深　谷　市	16.7	4
43	鶴 ヶ 島 市	16.7	3
43	白　岡　市	16.7	3
43	鳩　山　町	16.7	2
43	ときがわ町	16.7	2
43	横　瀬　町	16.7	2
50	秩　父　市	15.8	3
51	羽　生　市	14.3	2
51	志　木　市	14.3	2
51	日　高　市	14.3	2
51	毛 呂 山 町	14.3	2
51	川　島　町	14.3	2
56	小　川　町	12.5	2
56	東 秩 父 村	12.5	1
58	長　瀞　町	11.1	1
59	行　田　市	10.0	2
60	皆　野　町	8.3	1
61	滑　川　町	7.1	1
61	上　里　町	7.1	1
63	小 鹿 野 町	－	－

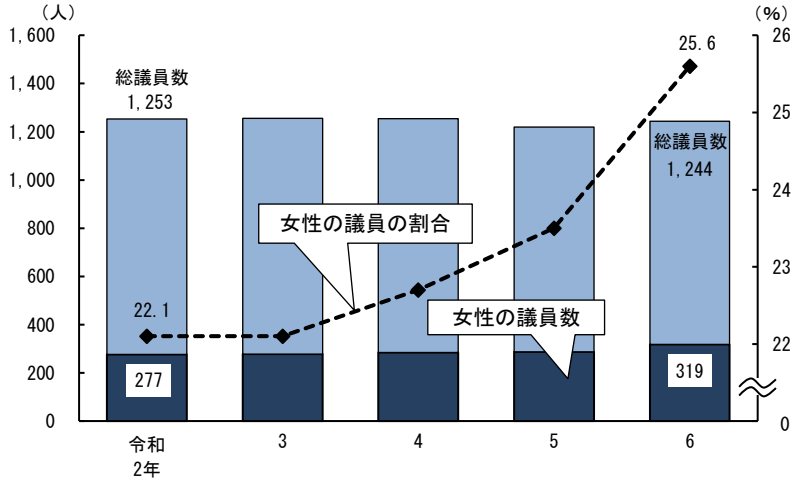
令和6年4月1日現在
資料：県人権・男女共同参画課「令和6年度版男女共同参画に関する年次報告」
注）全県は市町村議会の議員の数値であり、県議会の議員は含まない。

■市町村議会における女性の議員の割合は、25.6%

県人権・男女共同参画課「男女共同参画に関する年次報告」によると、令和6年4月1日現在、県内市町村議会における女性の議員の割合は25.6%でした。

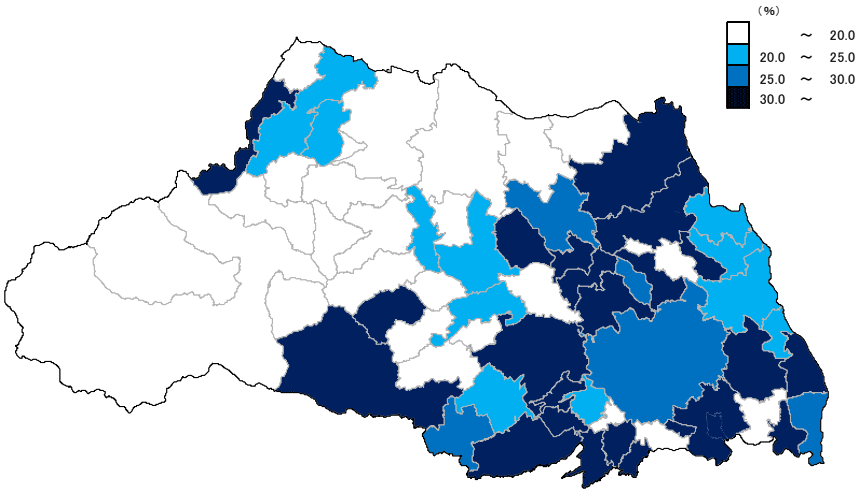
女性の議員の割合は、三芳町（53.3%）、新座市(46.2%）、桶川市(42.1%）の順に高くなっています。

市町村議会における女性の議員数と割合の推移



注）各年4月1日現在
資料：県人権・男女共同参画課「男女共同参画に関する年次報告」

市町村議会における女性の議員の割合の分布



●議会における女性の議員の割合とは
県内市町村議会における総議員数のうち、女性の議員数の割合。

66 審議会等における女性の委員の割合

順位	市町村	割合（%）	人数（人）
	全県	29.5	9,381
1	日高市	41.9	190
2	久喜市	37.7	268
3	蕨市	37.5	196
4	蓮田市	36.7	128
5	新座市	36.4	230
6	鶴ヶ島市	35.6	165
7	ふじみ野市	34.7	194
8	上尾市	34.0	235
9	八潮市	33.8	262
10	越谷市	33.4	388
11	さいたま市	32.6	564
12	入間市	32.5	257
13	狭山市	32.1	192
14	神川町	32.0	48
15	三郷市	31.3	142
16	上里町	31.3	76
17	羽生市	31.2	272
18	行田市	31.0	192
19	富士見市	30.8	169
20	嵐山町	30.8	77
21	和光市	30.5	99
22	朝霞市	30.4	256
23	草加市	30.1	165
24	加須市	29.9	135
25	伊奈町	29.8	94
26	川越市	29.7	271
27	鴻巣市	29.2	184
28	北本市	29.1	136
29	三芳町	28.6	90
30	所沢市	28.5	261
31	松伏町	28.3	62
32	春日部市	28.3	201
33	東松山市	27.7	150
34	川島町	27.6	55
35	川口市	27.5	641
36	桶川市	27.3	132
37	深谷市	27.2	149
38	越生町	27.1	29
39	坂戸市	26.9	121
40	熊谷市	26.8	152
41	戸田市	26.7	155
42	志木市	26.5	82
43	飯能市	26.2	134
44	毛呂山町	26.1	63
45	白岡市	25.7	67
46	吉見町	25.5	38
47	小川町	24.6	118
48	長瀞町	24.3	56
49	杉戸町	23.9	78
50	鳩山町	23.5	72
51	宮代町	23.5	85
52	滑川町	23.4	61
53	本庄市	23.1	122
54	幸手市	23.1	73
55	ときがわ町	23.0	35
56	吉川市	21.8	72
57	東秩父村	20.5	36
58	横瀬町	20.1	51
59	秩父市	19.2	76
60	寄居町	17.6	45
61	皆野町	15.7	24
62	美里町	14.5	33
63	小鹿野町	13.1	20
※	広域圏	38.7	157

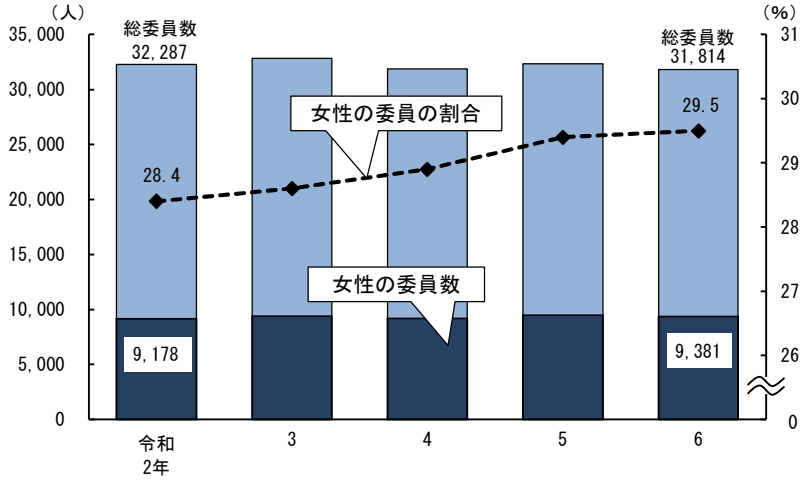
令和6年4月1日現在（各市町村の事情により異なる場合がある。）
資料：県人権・男女共同参画課「令和6年度版男女共同参画に関する年次報告」
注）全県は市町村及び広域圏で設置している審議会等の数値であり、県設置の審議会等は含まない。

■市町村審議会等における女性の委員の割合は、29.5%

県人権・男女共同参画課「男女共同参画に関する年次報告」によると、令和6年4月1日現在、県内市町村審議会等における女性の委員の割合は29.5%でした。

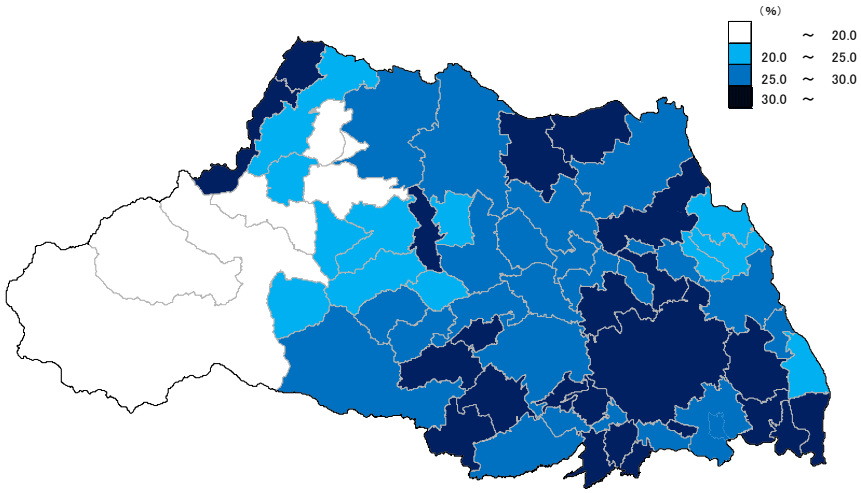
女性の委員の割合が高いのは、日高市（41.9%）、久喜市(37.7%）となっています。

市町村審議会等における女性の委員数と割合の推移



注1）各年4月1日現在（各市町村の事情により異なる場合がある。）
2）広域圏で設置している審議会等の数値を含む。
資料：県人権・男女共同参画課「男女共同参画に関する年次報告」

市町村審議会等における女性の委員の割合の分布



注）広域圏で設置している審議会等の委員数は除いた割合。

●審議会等における女性の委員の割合とは

県内市町村審議会等及び委員会等における総委員数のうち、女性の委員数の割合。

統計からみた埼玉県市町村のすがた 2025

令和7年6月

編集　埼玉県総務部統計課

〒330-9301　さいたま市浦和区高砂3-15-1

電話　048-830-2330（ダイヤルイン）